

## セントラルコントロール(センターコンソール) SC-SL5



SC-SL5

### ご使用の前に必ずお読みください

このたびはセンターコンソールをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保管してください。万一、ご使用中にわからないことや異常が生じたとききつとお役に立ちます。なお、空調機、ヒートポンプ給湯器に付属している取扱説明書も合わせてお読みください。

PJZ012A258

202604

# 目次

ご使用の前に必ずお読みください .....	1	機能説明 .....	137
目次 .....	2	アカウント .....	137
はじめに .....	3	プログラムスケジュール .....	138
安全上のご注意 .....	3	リモコン操作 .....	140
概要 .....	5	るす番モード .....	141
本体仕様 .....	5	デマンドコントロール .....	142
各部のなまえと働き .....	6	省エネ .....	144
ブロック, フロア, グループについて .....	7	緊急停止 .....	145
画面操作 .....	10	デジタル入力端子での運転/停止 .....	146
起動画面 .....	10	入力端子 .....	147
ホーム画面 .....	12	出力端子 .....	150
監視画面 .....	24	Web 機能 (設置者または管理者用) .....	151
操作画面 .....	29	パソコンとの接続 .....	151
プログラム済みスケジュールの作成・編集画面 (管 理者用) .....	46	パソコンの初期設定 .....	152
現在実行中のプログラム済みスケジュール変更画 面 .....	57	デジタル証明書ファイルのダウンロード .....	153
季節設定 .....	60	無線ルーター .....	154
建物 (エリア) 管理画面 (管理者用) .....	61	Web 機能 .....	155
設定画面 (管理者用、設置者用) .....	84	セットアップ手順 (設置者または管理者用) .....	160
装置設定 (設置者用) .....	116	配線 .....	160
ユーザアカウント (設置者用) .....	128	ネットワーク設定 .....	160
スクリーンロック .....	132	エリア設定 .....	160
電源 OFF .....	132	ホーム画面操作 .....	160
異常履歴 .....	133	故障かな? (メンテナンス用) .....	161
パフォーマンス画面 .....	134	付録 .....	162
エラー画面 .....	136	課金ファイル形式 .....	162
		アフターサービス .....	163

# はじめに





## 安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
△注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるもの。

本文中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。

	絶対にしないでください。		必ず指示どおりに行ってください。
	絶対に水にぬらさないでください。		絶対にぬれた手でふれないでください。

お使いになる方は、この取扱説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。

移設・修理の場合、工事される方にお渡してください。また、お使いになる方が代わる場合には、本書と「据付工事説明書」をお渡してください。

電気配線工事は「第二種電気工事士」の資格のある方が行ってください。

### △警告



**据付けは、販売店または専門業者に依頼する。**  
ご自身で据付け工事され不備があると、感電・火災・落下の原因になります。



**移設・分解・修理は、お買い上げの販売店に相談する。**  
**改修は絶対にしない。**  
不備があると、けが・感電・火災などの原因になります。



**可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。**  
**ベンジン・シンナーを使用しない。**  
ひび割れ・感電・発火の原因になります。



**異常時は運転を停止する。**  
異常のまま運転を続けると故障・感電・火災等の原因になります。  
異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。



**破損したケーブルには触れない。**  
電源コードの破損時は、危険を避けるために、販売店・サービス代理店または同等の資格を持つ人が交換してください。



**身体機能、感覚機能、精神機能が低下している方、経験や知識が不足している方（小児を含む）は、指導を受けている場合または訓練を受けている場合を除き、使用しない。**



**センターコンソールで遊ばない（遊ばせない）。**



**小児は、清掃やメンテナンスを行わないでください。**

## △注意



**センターコンソールで遊ばない（遊ばせない）。**  
誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になることがあります。



**センターコンソールは絶対に分解しない。**  
内部を手でふれると感電や故障の原因になることがあります。  
内部の点検調整はお買い上げの販売店にご依頼ください。



センターコンソールを水・液体などで洗わない。  
感電・火災・故障の原因になることがあります。



**濡れた手で電気部品に触れたり、スイッチを操作しない。**  
感電・火災・故障の原因になることがあります。



**お客様自身でセンターコンソールを廃棄しない。**  
環境破壊の原因になることがあります。センターコンソールを廃棄する場合は、販売店にご依頼ください。



**設置場所によっては、漏電ブレーカを設置する。**  
漏電ブレーカが設置されていないと感電の原因になることがあります。  
販売店に相談ください。



**騒音が発生しやすい場所には設置しない。**  
パソコン、自動ドア、エレベーター、騒音の発生する機器の近くに設置すると、誤動作の原因になります。



**湿気や振動の多い場所には設置しない。**  
湿気や水しぶき、振動の多い場所に設置すると故障の原因になります。



**直射日光の当たる場所や熱源の近くは避けて設置する。**  
直射日光の当たる場所や熱源の近くに設置すると故障の原因になります。

## お願い



**直射日光のあたる場所、または周囲温度が 40℃以上・0℃以下になる場所にセンターコンソールを据付けない。**  
変形、変色、故障の原因になります。



**ベンジン、シンナー、ウェットティッシュ等でふかない。**  
故障の原因になることがあります。水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。



**コードをひっぱったり、ねじったりしないでください。**  
故障の原因になることがあります。



**静電気が本体に放電すると故障の原因になります**  
操作する前に、アースされた金属等に触れて体から静電気を逃がしてください。



**強い力で繰り返し操作しないでください**  
タッチパネルが劣化し画面の反応が悪くなる場合があります。

## 概要

センターコンソールは、空調室内機、ヒートポンプ給湯機などを一括して中央制御を行います。機器の監視、運転、設定、スケジュールリングなど、すべての制御をタッチパネルで操作できます。

### ⚠ 警告

この機器はクラス A 適合機器です。この機器を家庭環境で使用すると、電波障害を引き起こすことがあります。この場合は、使用者が適切な対策を講じる必要があります。この機器は家庭用ではありません。

### 重要

この機器で算出したエネルギー消費量は OIML に準拠しておらず、計算結果に関する保証はありません。この機器ではエネルギー消費量の分布(ガス、電力)のみを計算します。空調料金の計算が必要です。

輸出管理法に基づき指定された国(現在キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア)への販売、リース、譲渡は禁止されています。  
米国輸出管理法に基づいています。また、本製品を第三者(米国商務省産業安全保障局の「禁輸対象組織リスト」に記載された第三者)に販売、リース、改造することは固く禁じられています。

- センターコンソールが故障し、料金計算ができなくなった場合の補償はいたしかねますのでご了承ください。
- このデータに基づく料金計算は計量法に準拠していないため、公的取引には適用できません。また、計算結果に対する補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 料金計算に必要なパソコン、エクセルなどの表計算ソフト、プリンター、電気メーター、ガス流量計などの機器はお客様にてご用意ください。

### ご注意

本書に記載されている画面は、実際の画面と異なる場合があります。

### お知らせ

本製品は、今後発売予定の拡張 I/F との接続はできません。

## 本体仕様

項目	説明
製品寸法	264 (幅) x 280 (高さ) x 50 (25 + 25)(厚み) mm(25 は埋め込み寸法)
質量	2.3kg
電源	空調機 100 - 240V 50/60Hz
消費電力	13W
使用条件	温度 : 0~40℃
材質	ABS + ポリカーボネート

## 各部のなまえと働き

### 1. カラー液晶ディスプレイ

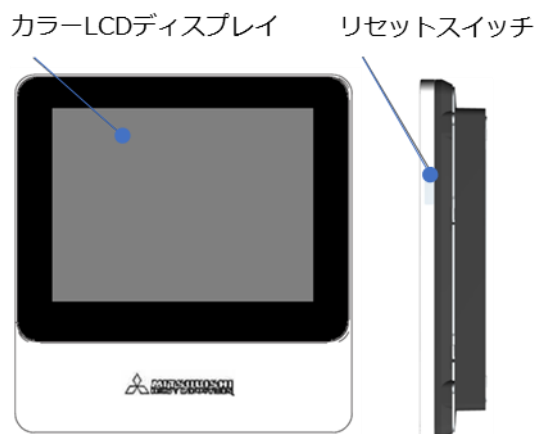
画面が表示されます。指で画面を操作してください。

### 2. リセットスイッチ

まっすぐ伸ばしたクリップかそれに類した工具を使って、カバー右側の小さな穴の奥にあるスイッチを押してください。

静電気や外部ノイズにより画面が固着してしまう場合がありますが、故障ではありません。

リセットスイッチを押すことで復帰させることができます。



## 警告

静電気が本体に放電すると故障の原因になります。

操作する前に、アースされた金属等に触れて体から静電気を逃がしてください。

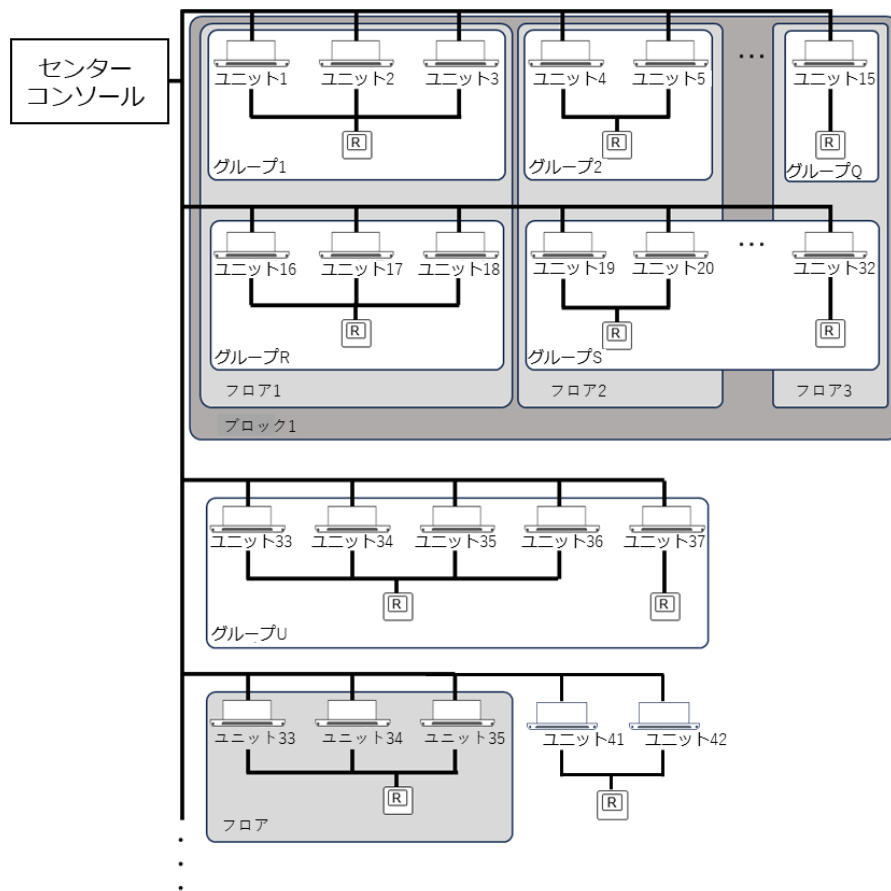
# ブロック, フロア, グループについて

SL5 では、接続されているユニットをエリア (グループ, フロア, ブロック) に分類して登録することで、エリア単位での状態管理や監視がしやすくなります。各エリアについて説明します。

- フロア : フロアとは、一般的に建物内の同じ階層に設置されているユニットを登録するエリアです。  
異なる階層にまたがってユニットを登録することもできますが、同一フロア内のユニットを管理する場合に使用することをお勧めします。
- グループ : グループとは、周辺のユニットや特定のエリア内のユニットをまとめるためのエリアです。  
異なるフロアをまたいでユニットを登録することができるため、複数のテナントフロアからユニットをグルーピングして状態を管理・監視できます。
- ブロック : ブロックとは、一連のフロアやグループのことです。登録したフロアやグループをさらに大きな単位に分類することで、多数のユニットをまとめて運用することが可能になります。

[接続例]

④ リモコン

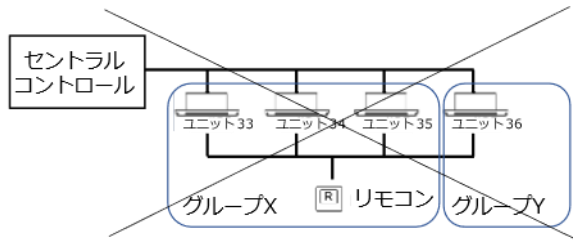


- 1 グループに最大 16 台のユニットを登録できます。
- 1 ブロックに最大 12 グループの登録ができます。
- 最大 20 ブロックの登録ができます。
- ユニットの登録は 1 グループと 1 フロアにできます。
- ブロックへのグループの登録は必須ではありません。
- ブロックへのフロアの登録は必須ではありません。
- フロアへのユニットの登録は必須ではありません。
- グループへのユニットの登録は必須ではありません。

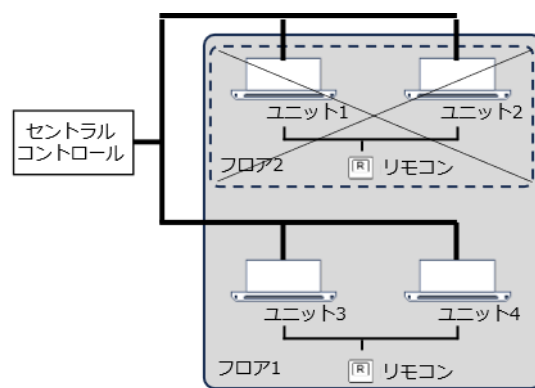
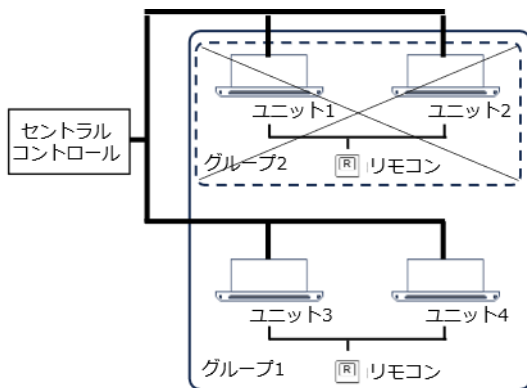
注意:グループやフロアへ割り当てていないユニットの操作はできません。(監視は可能です)。

<禁止設定>

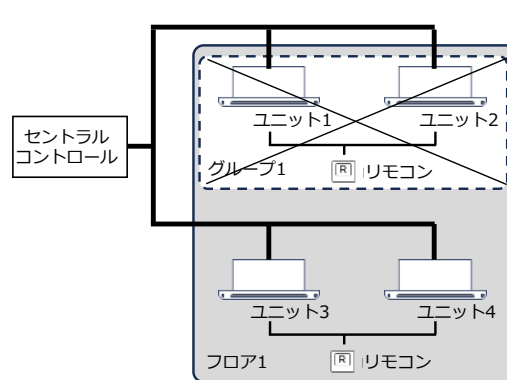
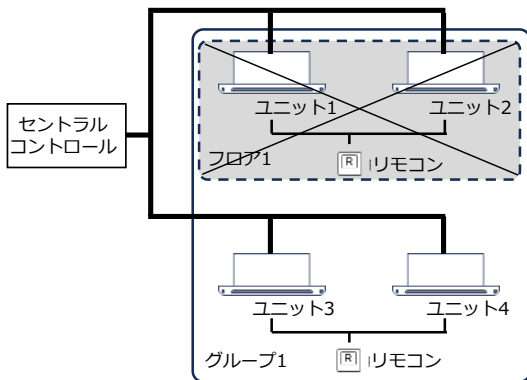
- 1つのリモコンで異なるグループのユニットを操作しないでください。



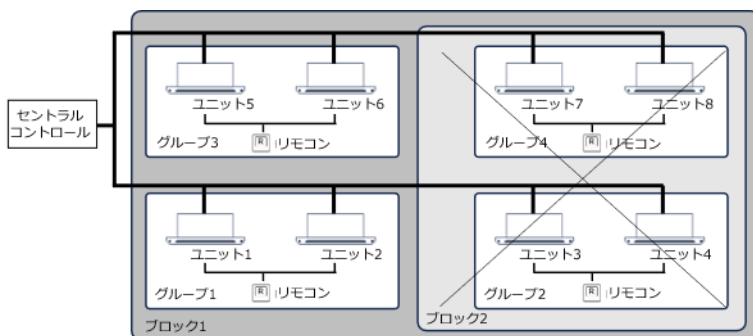
- ユニットの複数のグループに登録できません。
- ユニットの複数のフロアに登録できません。



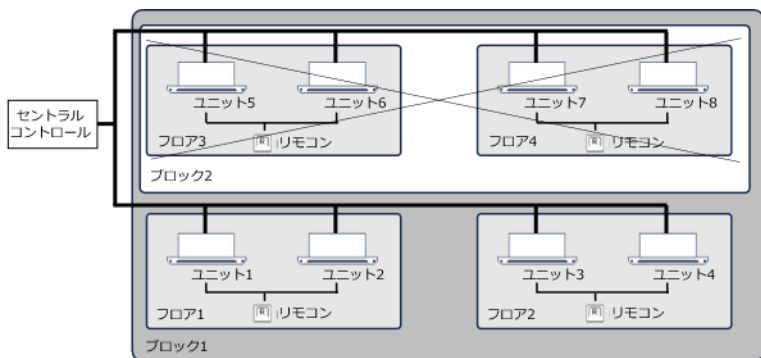
- グループはフロアに登録できません。
- フロアはグループに登録できません。



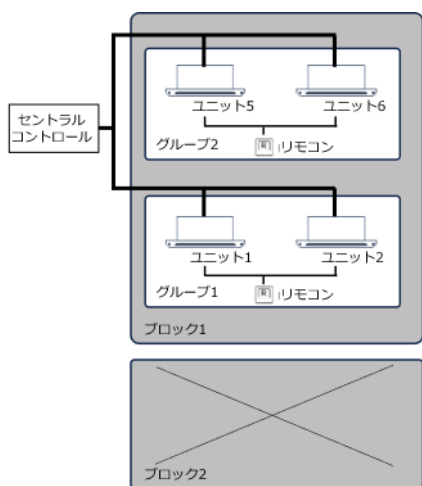
- グループは複数のフロアに登録できません。



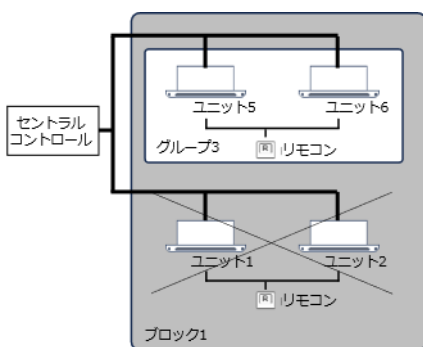
- フロアは複数のブロックに登録できません。



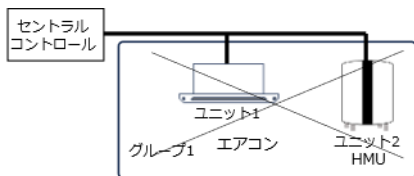
- 空のブロックは作成できません。



- ユニットの登録はブロックに直接登録できません。



- 同じグループ/フロアに異なるタイプの機器を混在させることはできません。



# 画面操作

## 起動画面

### 電源投入



電源投入後、初期処理が完了するまで約 1 分間この画面が表示されます。



### 初回言語設定

工場出荷後、初回起動時のみ表示されます。言語ボタンをタッチし、矢印ボタンをタッチすると、本製品に表示される言語を選択できます。



## ログイン

---

初期処理が完了すると、ログイン画面が表示されます。初回ログイン時は以下の ID でログインしてください。

ID: "Administrator"

Password: "Administrator"



## 注意事項

初回ログイン時はパスワードの変更が必要です。(この注意事項は、既定の管理者アカウントだけでなく、管理者によって作成されたすべてのユーザーアカウントにも適用されます。)



# ホーム画面



ログイン後、初期画面設定が完了すると、ホーム画面が表示されます。この画面には、次の機能があります。

1	メニュー ボタン	他の画面に移動するためのメニューが表示されます。メニューの詳細は 15 ページを参照してください。
2	フロア画面	各フロアの状態が表示されます。各アイコンは、各フロアの詳細を表示する画面に移動するためのボタンです。 左上には、この画面を全画面表示するための最大化ボタンがあります。 使用方法については、16 ページを参照してください。
3	グループ画面	各グループの状態が表示されます。各アイコンは、各グループの詳細を表示する画面に移動するためのボタンです。 左上には、この画面を全画面表示するための最大化ボタンがあります。 使用方法については、16 ページを参照してください。
4	ブロック画面	各ブロックの状態が表示されます。各アイコンは、各ブロックの詳細を表示する画面に移動するためのボタンです。 左上には、この画面を全画面表示するための最大化ボタンがあります。 使用方法については、17 ページを参照してください。
5	ボトムバー	システム全体の状態が表示されます。また、接続されているすべての機器のオン/オフを切り替えるスイッチがあります。詳細は 14 ページで説明しています。

6	建物名	管理者がエリア設定画面で設定した建物名を表示する部分です。 この部分をタッチすると、連絡先情報が表示されます。
7	次のページボタン	このボタンを押下することで、表示されている項目の次のページを表示します。このボタンは 20 以上のエリアが定義されている場合に表示されます。

## ボトムバー詳細



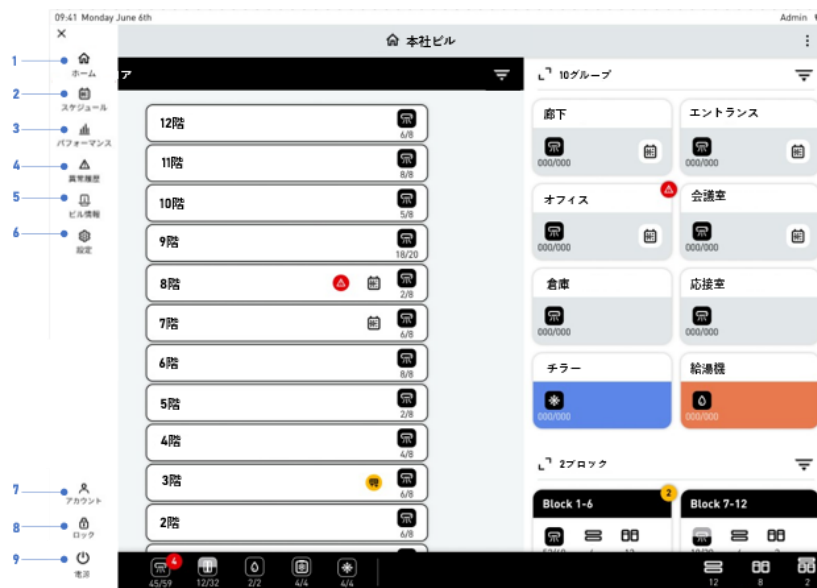
ボトムバーには次の項目があります。

1	システム状態バー	ユニットの状態の比率を示す部分です。 緑色：運転中ユニットの比率。 黄色：メンテナンスが必要なユニットの比率。 赤色：異常が発生しているユニットの比率。 灰色：停止ユニットの比率。
2	一括運転ボタン	このボタンをタッチすると、SL5 に接続されているすべてのユニットが稼働します。(*注 1)
3	一括停止ボタン	このボタンをタッチすると、SL5 に接続されているすべてのユニットが停止します。(*注 1)
4	空調機台数	空調機の台数を表示します。 分子：現在運転中の空調機台数 分母：空調機の総台数
5	HMU 台数(*注 2)	HMU の台数を表示します。 分子：現在運転中の HMU 台数 分母：HMU の総台数
6	給湯器台数	給湯器の台数を表示します。 分子：現在運転中の給湯器台数 分母：給湯器の総台数
7	チラー台数	チラーの台数を表示します。 分子：現在運転中のチラー台数 分母：チラーの総台数
8	CO2 冷凍機台数	CO2 冷凍機の台数を表示します。 分子：現在運転中の CO2 冷凍機台数 分母：CO2 冷凍機の総台数
9	フロア数	管理者がエリア設定画面から定義したフロア数を表示します。
10	グループ数	管理者がエリア設定画面から定義したグループ数を表示します。
11	ブロック数	管理者がエリア設定画面から定義したブロック数を表示します。

\*注 1：すべてのオン/オフ操作の対象エリア (グループ/フロア) は、エリア編集 (グループ/フロア) 画面で設定します。

\*注 2：HMU は、日本国内では販売していません。

# メニュー



メニューボタンをタッチすると、メニューバーが表示されます。このメニューバーには、次の機能があります。

1	ホーム	ホーム画面が表示されます。
2	スケジュール	スケジュールを編集する画面を表示します。
3	パフォーマンス	画面上に消費電力や運転時間を表示します。
4	異常履歴	異常履歴を表示します。
5	ビル情報	管理者のみが使用できます。フロア、グループ、ブロックの設定を作成/編集できます。
6	設定	本機の設定画面を表示します。
7	アカウント	ユーザーはアカウント情報の確認、管理者は一般アカウントを作成できます。
8	ロック	ログオフまたは画面ロックができます。
9	電源	SL5 の電源を安全に切ることができます

## グループ画面

以下は全画面表示時のグループ画面です。

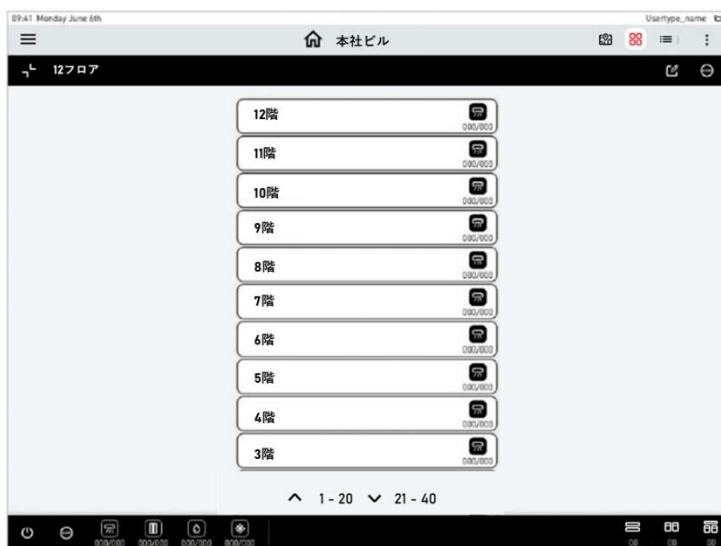


管理者が「[エリア設定](#)」画面で定義したすべてのグループが表示されます。

各グループは1つのボックス（エリアボタン）で表示され、ボックスにはグループに含まれるユニットの状態を示すアイコンが表示されます。エリアボタンをタッチすると、各エリアの詳細が表示されます。アイコンの詳細は本章の「[アイコン](#)」で説明しています。

## フロア画面

以下は全画面表示時のフロア画面です。



管理者が「[エリア設定](#)」画面で定義したすべてのフロアが表示されます。

各フロアは1つのボックス（エリアボタン）で表示され、ボックスにはフロアに含まれるユニットの状態を示すアイコンが表示されます。エリアボタンをタッチすると、各エリアの詳細を確認できます。アイコンの詳細は本章の「[アイコン](#)」で説明しています。

## ブロック画面

以下は全画面表示時のブロック画面です。



管理者が「[エリア設定](#)」画面で定義したすべてのブロックが表示されます。各ブロックは1つのボックス (エリアボタン) で表示され、ボックスにはブロックに含まれるユニットの状態を示すアイコンが表示されます。エリアボタンをタッチすると、各エリアの詳細が確認できます。アイコンの詳細は本章の「[アイコン](#)」で説明しています。

表示されるエリアは、割り当てられているアカウントに制限されます。詳細については、「[エリア設定画面](#)」を参照してください。

## アイコン

### ● ユニット状態ボタン

エリアボタンには、ユニット状態ボタンがあります。このボタンは、機器の部品および運転/停止状態を表示できます。次の表に、各機器と状態のアイコンを示します。

	運転中ユニット率										
	100%	90%	80%	70%	60%	50%	40%	30%	20%	10%	0%
FDT											
FDTS											
FDTW											
FDU											
FDR											
FDF											
FDFW											
FDK											
FDE											
HMU											
給湯器											
チラー											
冷凍機											
混合 (ブロック用)											

### ● プログラム済みスケジュールボタン

エリアにはプログラム済みスケジュールがあり、実行中の場合は次のアイコンが表示されます。

このボタンをタッチすると、「[実行中のスケジュール](#)」画面が表示されます。その画面で1日の終わりまでのスケジュールを一時的に実行することで、スケジュールを変更できます。



### ● エラー表示

エリア内のユニットにエラー/誤動作が発生した場合、次のアイコンが表示されます。



### ● メンテナンス表示

メンテナンスが必要なユニットがエリア内にある場合、次のアイコンが表示されます。

このアイコン表示はエラー通知よりも優先度が低いため、エラーが発生した場合表示されません。



- クリーンフィルター

フィルター清掃が必要なユニットが存在する場合、ユニットのエリアボタンには次のアイコンが表示されます。



- 非通信アイコン

2分間 SL5 と通信しないユニットが存在する場合、ユニットのエリアボタンに次のアイコンが表示されます。




- デマンドアイコン


デマンドコントロール下にあるユニットが存在する場合、ユニットのエリアボタンに次のアイコンが表示されます



- エリア数

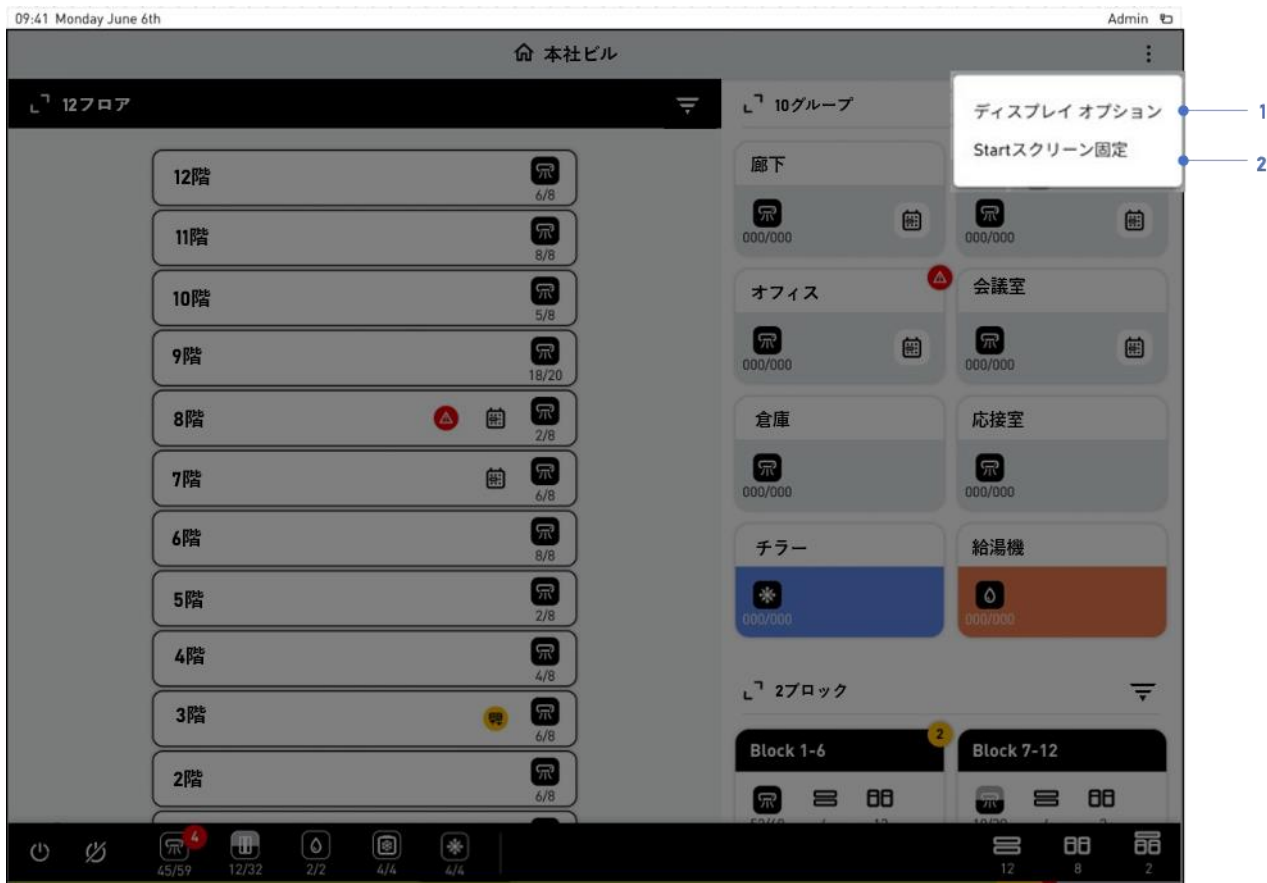
ブロック画面にのみこのアイコンがあります。このアイコンは、ブロックに含まれるエリアの種類と数を示します。

: フロアアイコン

: グループアイコン

## ディスプレイオプション

- ディスプレイオプションメニュー

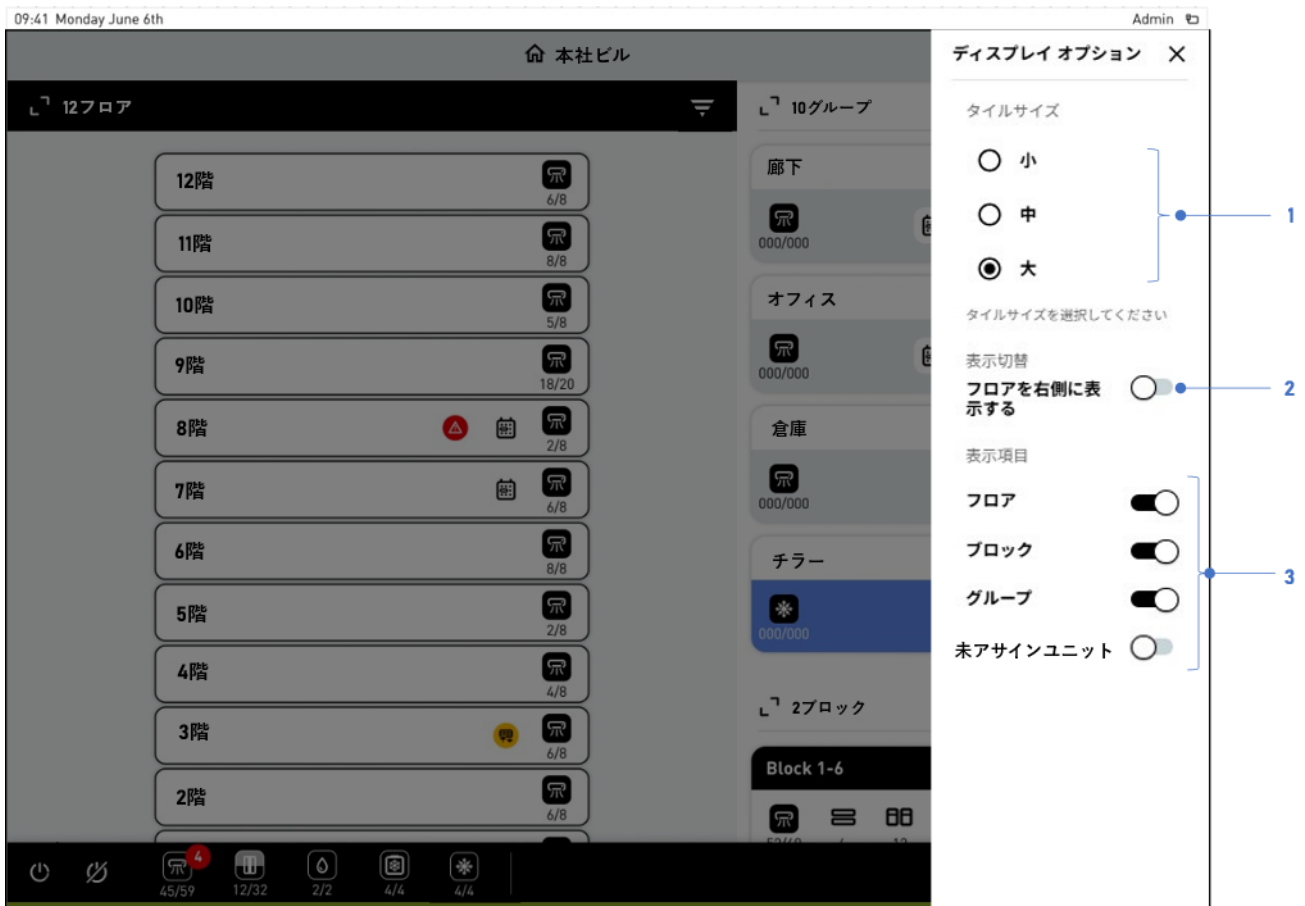


右上の「⋮」をタッチすると、ディスプレイオプションメニューが表示されます。このメニューには2つの項目があります。

1. ディスプレイオプション：タッチすると詳細表示オプションが表示されます。
2. Startスクリーン固定：現在のディスプレイオプション設定をホーム画面初期状態として設定します。

次ページで説明するように、ホーム画面の表示画面や画面位置などをカスタマイズして詳細表示オプションを設定できます。

● ディスプレイオプション詳細



1. ボタンサイズスイッチ

各画面のボタンのサイズを変更できます。各ボタンサイズのイメージを次の表に示します。

		ボタンサイズのイメージ	説明
大	ブロック		<p>ボタン上に次の項目が表示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- エリア名</li> <li>- エラー/メンテナンス表示</li> <li>- スケジュール</li> <li>- エリアの状態 (運転/停止)</li> </ul> <p>備考：ブロックボタンがある場合は、以下の情報も表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- グループ数</li> <li>- フロア数</li> </ul>
	グループ		
	フロア		

	ユニット		
中	ブロック		<p>ボタン上に次の項目が表示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- エリア名</li> <li>- エラー/メンテナンス表示</li> <li>- エリアの状態 (運転/停止)</li> </ul>
	グループ		
	フロア		
	ユニット		
小	ブロック		<p>ボタン上に次の項目が表示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- エラー/メンテナンス表示</li> <li>- エリアの状態 (運転/停止)</li> </ul>
	グループ		
	フロア		
	ユニット		

## 2. 表示切替 フロアを右側に表示する

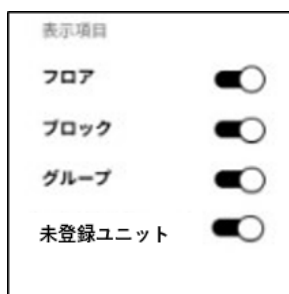
フロア画面は、初期状態では左側に表示されます。このオプションを切換えることで、フロア画面の位置を右側に変更できます。

### 3. 表示項目 ホーム画面に表示する項目の切替スイッチ

このオプションを切換えることで、ホーム画面に表示する項目を選択できます。

## お知らせ

ユニットがどのエリアにも配置されていない場合、未登録ユニットのスイッチが有効になり、未登録ユニットの表示を有効にするかどうか選択できます。有効にすると、ボトムバーに未登録ユニットの状態を示すボタンが表示されます。



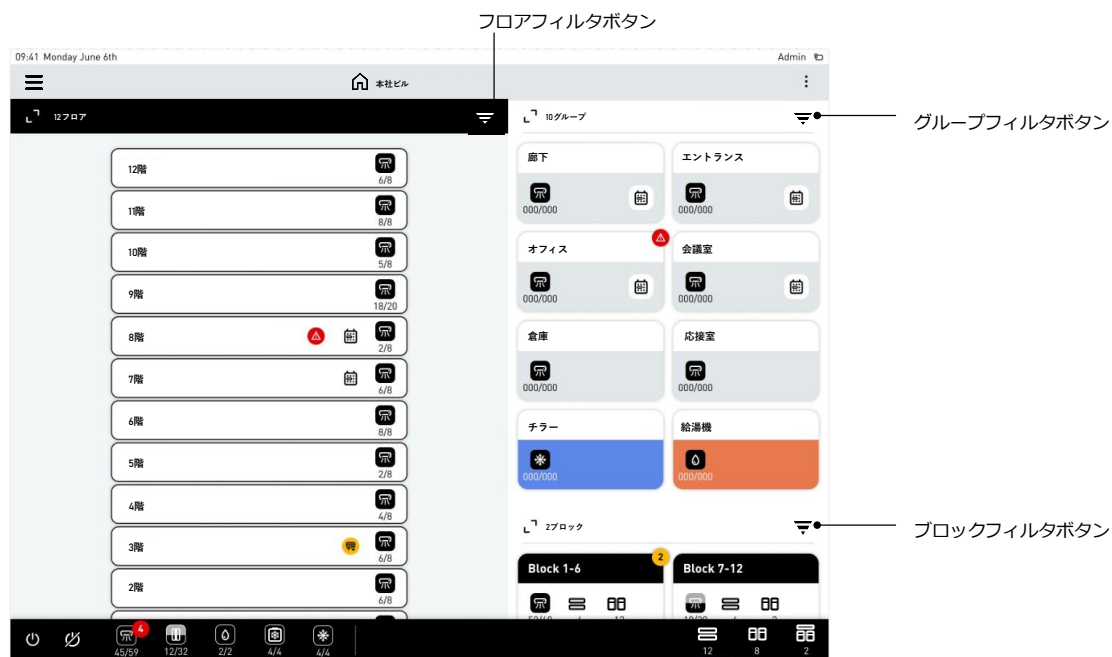
未登録ユニットが表示されます。

下の図のように、未登録ユニットのボタンがボトムバーに表示されます。タッチすると、画面に「未登録ユニット画面」と表示されます。



この機能は、管理者アカウントでのみ有効です。

## 表示フィルター



各画面には、フィルターオプションによって表示内容を変更するためのフィルタボタンがあります。ボタンをタッチすると、画面に次のバーが表示され、フィルター表示の変更オプションが表示されます。



### 1. 機器フィルター

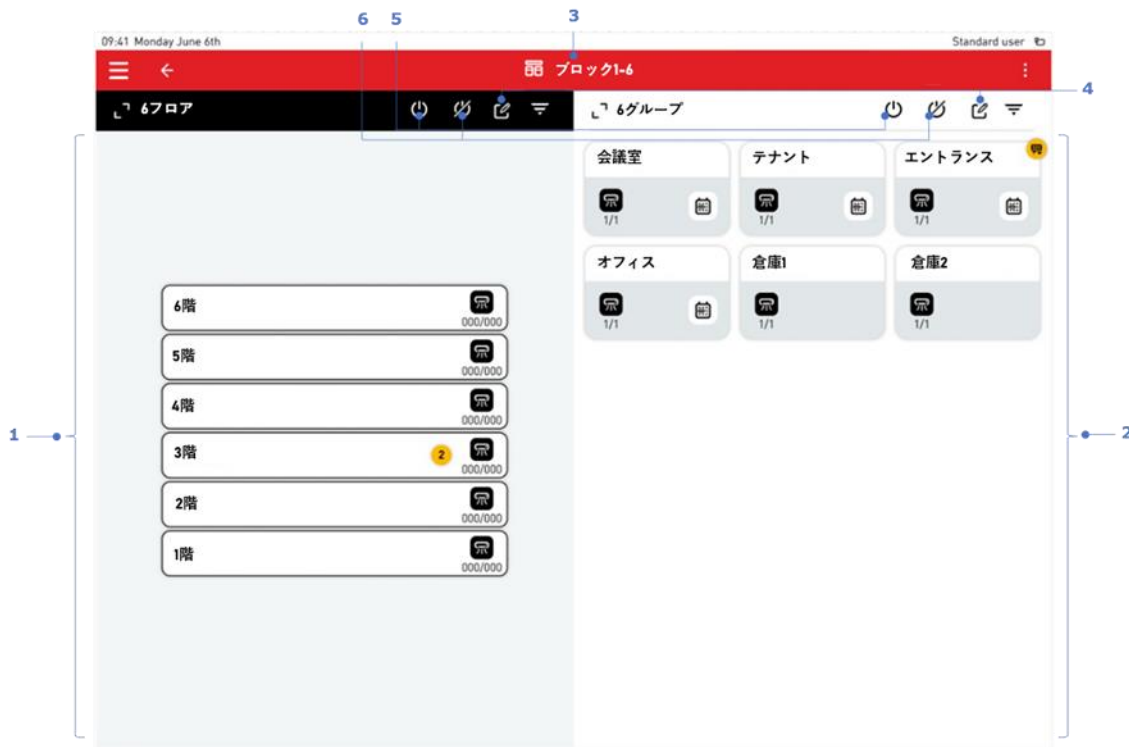
機器を選択して表示内容を選択したい場合は、チェックマーク入れて対象の機器を指定してください。チェックマークが入っている場合、その機器が画面に表示されます。

### 2. 状態フィルター

異常が発生しているユニットやメンテナンス中のユニットを含むエリアだけを表示したい場合は、チェックを入れてください。

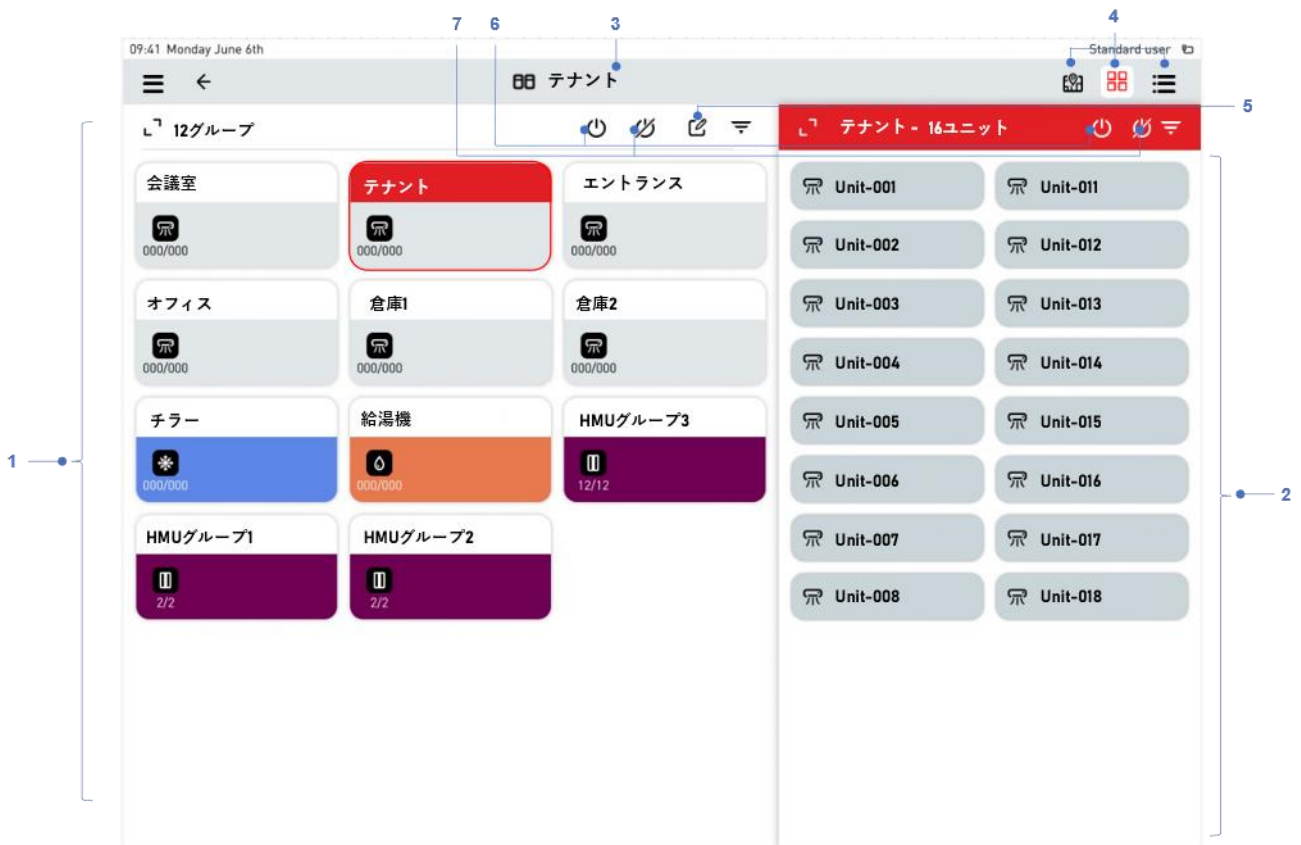
## ブロック監視画面

ホーム画面のブロック画面でブロックボタンをタッチすると、ブロック監視画面が表示されます。ブロック画面の例を次に示します。



1. フロア 画面  
ブロックを含むフロア情報を表示するフロアボタンが表示されます。この画面のボタンをタッチすると、フロア監視画面に移動します。
2. グループ 画面  
ブロックを含むグループ情報を表示するグループボタンが表示されます。この画面のボタンをタッチすると、グループ監視画面に移動します。
3. ブロック名  
管理者が「[エリア設定](#)」で定義したブロック名が表示されます。
4. 編集ボタン  
タッチすると操作画面に移動します。フロア画面で編集ボタンをタッチすると「[フロア操作画面](#)」、グループ画面で編集ボタンをタッチすると「[グループ操作画面](#)」が表示されます。
5. 一括運転ボタン  
画面内のエリアにあるすべてのユニットの電源をオンにします。
6. 一括停止ボタン  
画面内のエリアにあるすべてのユニットの電源をオフにします。

## グループ監視画面



### 1. グループ 画面

グループ情報を表示するグループボタンが表示されます。この画面のボタンをタッチすると、タッチしたグループ内のすべてのユニットボタンが画面右側に表示されます。

### 2. ユニット 画面

選択したグループ内のすべてのユニットボタンが表示されます。グループ画面でどのグループも選択されていない場合、この画面は表示されません。

ユニット画面のアイコンで、ユニットごとの運転/停止を切换えられます。オンを示すアイコンをタッチするとユニットはオフになります。逆にオフを示すアイコンをタッチするとユニットはオンになります。

### 3. グループ名

管理者が「[エリア設定](#)」で定義したグループ名が表示されます。

### 4. 表示切替

タッチすると、次の表示スタイルに切换えることができます。

- リスト表示
- フロアレイアウト表示
- ボタン表示

### 5. 編集ボタン

タッチすると、操作画面に移動します。グループ画面で編集ボタンをタッチすると「[グループ操作画面](#)」が表示されます。

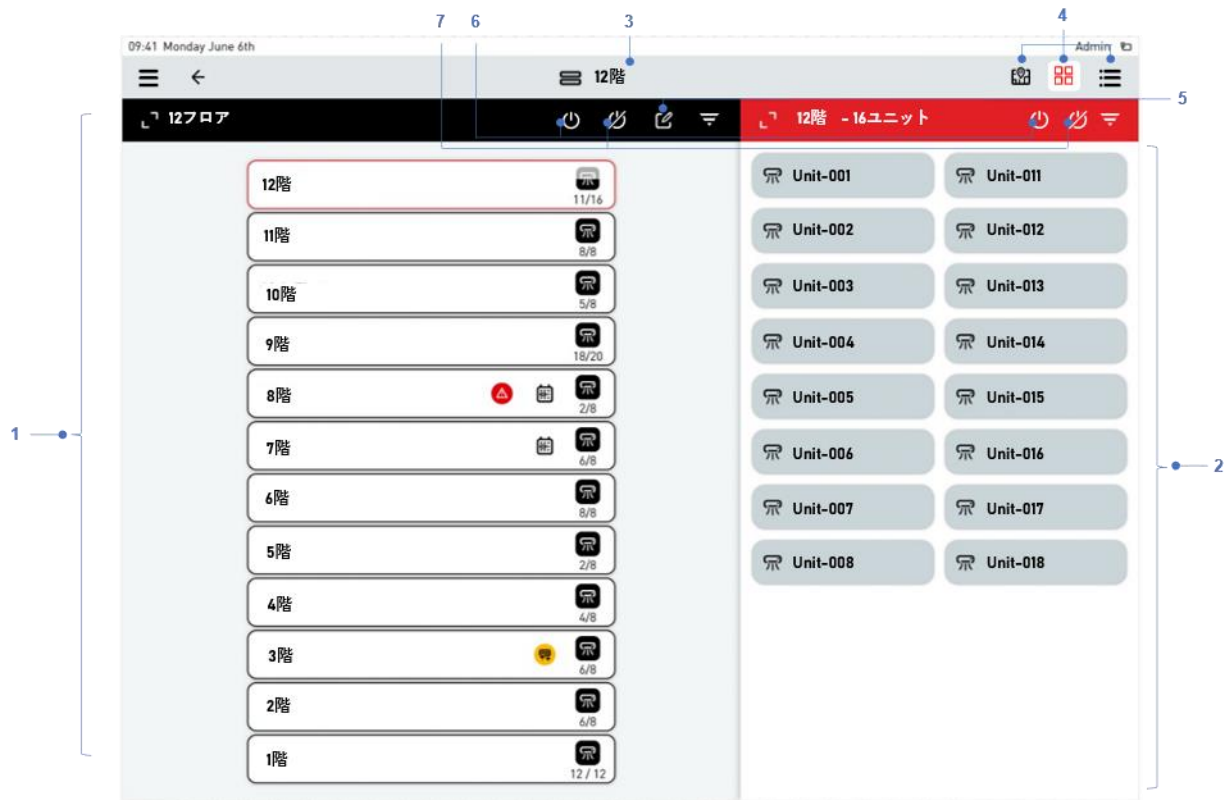
### 6. 一括運転ボタン

画面内のエリアにあるすべてのユニットの電源をオンにします。

## 7. 一括停止ボタン

画面内のエリアにあるすべてのユニットの電源をオフにします。

## フロア監視画面



### 1. フロア 画面

フロア情報を表示するグループボタンが表示されます。このボタンをタッチすると、タッチしたフロア内のすべてのユニットボタンが画面右側に表示されます。

### 2. ユニット 画面

選択したフロア内のすべてのユニットボタンが表示されます。フロア画面でどのフロアも選択されていない場合、この画面は表示されません。

ユニット画面のボタンは、ユニットごとの運転/停止を切替えます。オンを示すアイコンをタッチするとユニットはオフになります。逆にオフを示すアイコンをタッチするとユニットはオンになります。

### 3. フロア名

管理者が [「エリア設定」](#) で定義したフロア名が表示されます。

### 4. 表示切替

次の表示スタイルに切替えることができます。

- リスト表示
- フロアレイアウト表示
- ボタン表示

### 5. 編集ボタン

操作画面に移動します。フロア画面で編集ボタンをタッチすると [「フロア操作画面」](#) が表示されます。

## 6. 一括運転ボタン

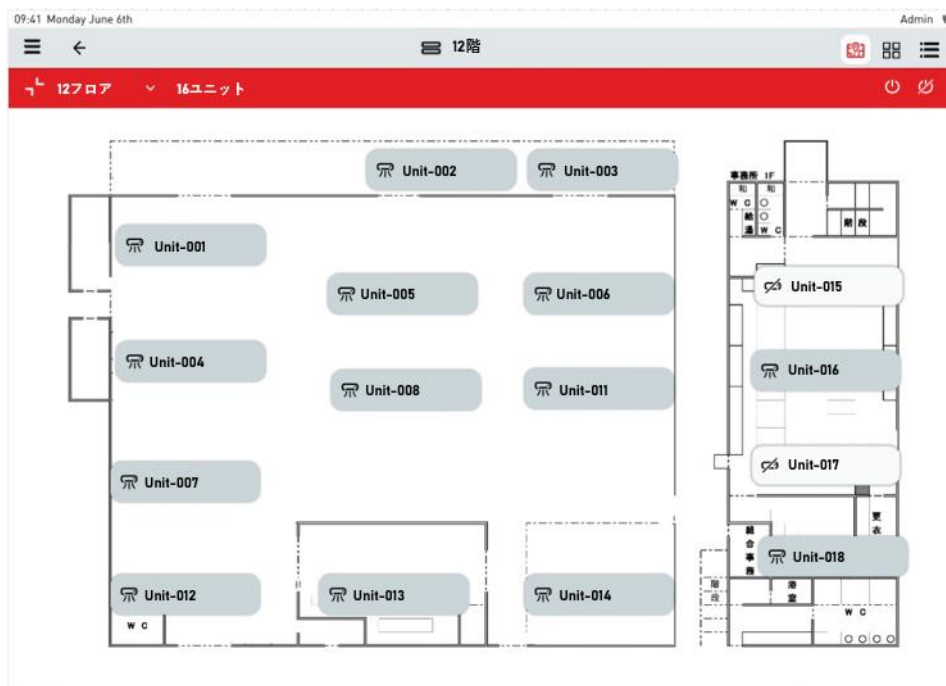
画面内のエリアにあるすべてのユニットの電源をオンにします。

## 7. 一括停止ボタン

画面内のエリアにあるすべてのユニットの電源をオフにします。

## マップ表示

フロア/グループ内の各ユニットの位置を確認できます。また、ブロック内のグループ/フロアの位置も確認できます。この機能を使用するには、[「エリア設定」](#)画面でエリア設定を行う必要があります。



各ボタンやアイコンの機能は、[「ブロック監視画面」](#)、[「グループ監視画面」](#)、[「フロア監視画面」](#)と同じです。

## 未登録ユニット監視画面

管理者アカウントでログインすると表示され、ホーム画面の表示オプションで未登録のユニットを確認できます。

09:41 Monday June 6th

本社ビル

未登録ユニット

空調機 給湯機 HMU チラー CO2 冷凍機

空調機	ユニットタイプ	ユニットID	運転/停止	モード	設定温度
空調機1	FDT	*****	⏻	🌀	25℃
空調機2	FDT	*****	🔌	🌀	25℃
空調機3	FDT	*****	🔌	🌀	26℃
空調機4	FDT	*****	🔌	🌀	27℃
空調機5	FDT	*****	🔌	🌀	29℃
空調機6	FDTS	*****	🔌	🌀	19℃
空調機7	FDTW	*****	🔌	🌀	24℃
空調機8	FDU	*****	🔌	🌀	25℃
空調機9	FDR	*****	🔌	🌀	25℃
空調機10	PDF	*****	🔌	🌀	26℃
空調機11	PDFW	*****	🔌	🌀	27℃
空調機12	FDK	*****	🔌	🌀	29℃
空調機13	FDE	*****	🔌	🌀	19℃
空調機14	FDTS	*****	🔌	🌀	24℃
空調機15	FDTS	*****	🔌	🌀	24℃

これらのユニットは、どのエリアにも登録されていません。  
(グループ、フロア)

本集中制御器から操作したい場合、設定画面で設定を行ってください。

>> 設定画面へ移動

### 1. 未登録ユニット一覧

どのエリアにも割り当てられていないユニットが表示されます。

### 2. 機器タブ

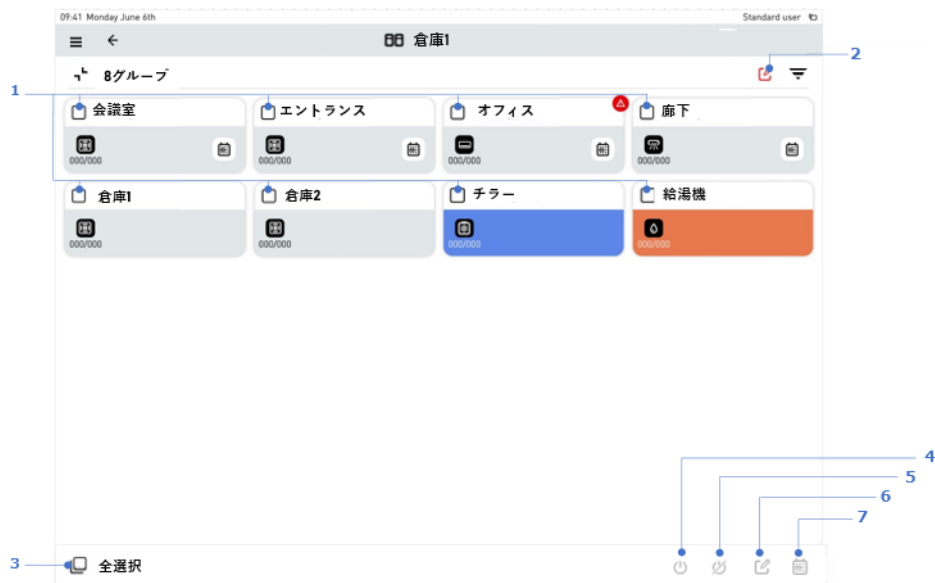
タッチすると表示を他の機器に切替えることができます。

## 操作画面

操作画面から設定を変更できます。操作画面は、グループ、フロア単位で表示されます。

ここでは、各画面の機能について説明します。

### グループ操作画面



#### 1. 選択ボックス

設定を変更するグループを選択できます。選択後、6 の編集ボタンをタッチすると、設定変更画面が表示されます。

#### 2. 編集終了ボタン

監視画面の状態に戻ります。

#### 3. 全選択ボタン

この画面内のすべてのグループを選択できます。

#### 4. 一括運転ボタン

選択したグループのすべてのユニットの電源をオンにします。1 つ以上のグループを選択すると、このボタンが有効になります。

#### 5. 一括停止ボタン

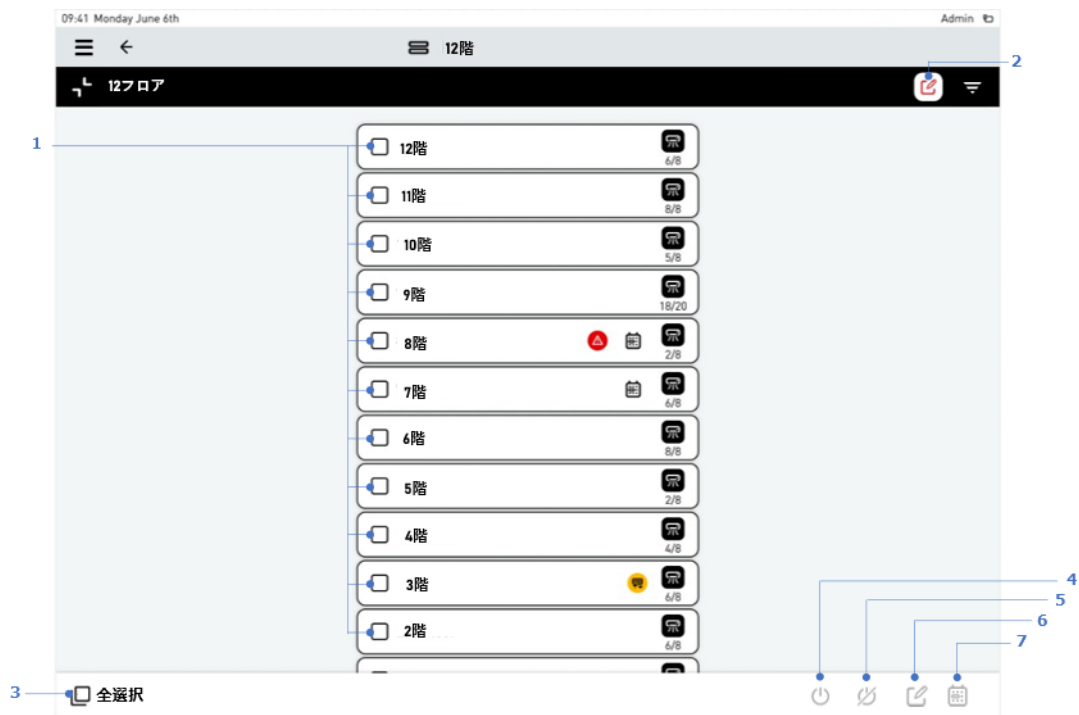
選択したグループのすべてのユニットの電源をオフにします。1 つ以上のグループを選択すると、このボタンが有効になります。

#### 6. 編集ボタン

選択したグループの編集設定画面が表示されます。1 つ以上のグループを選択すると、このボタンが有効になります。

#### 7. スケジュールボタン

選択したグループの実行スケジュール画面が表示されます。1 つ以上のグループを選択すると、このボタンが有効になります。



### 1. 選択ボックス

設定を変更するフロアを選択できます。選択後、6 の編集ボタンをタッチすると、設定変更画面が表示されます。

### 2. 編集終了ボタン

監視画面の状態に戻ります。

### 3. 全選択ボタン

この画面内のすべてのフロアを選択できます。

### 4. 一括運転ボタン

選択したフロアのすべてのユニットの電源をオンにします。1 つ以上のフロアを選択すると、このボタンが有効になります。

### 5. 一括停止ボタン

選択したフロアのすべてのユニットの電源をオフにします。1 つ以上のフロアを選択すると、このボタンが有効になります。

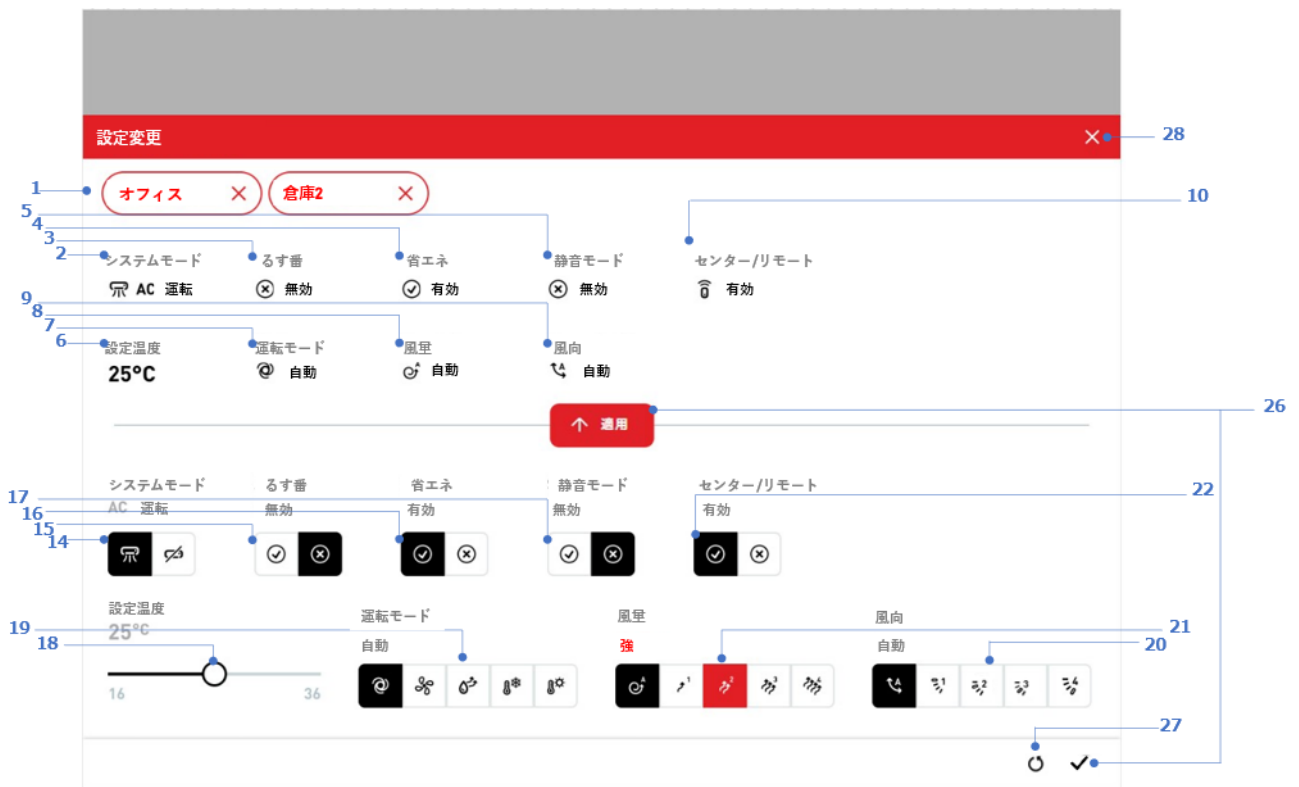
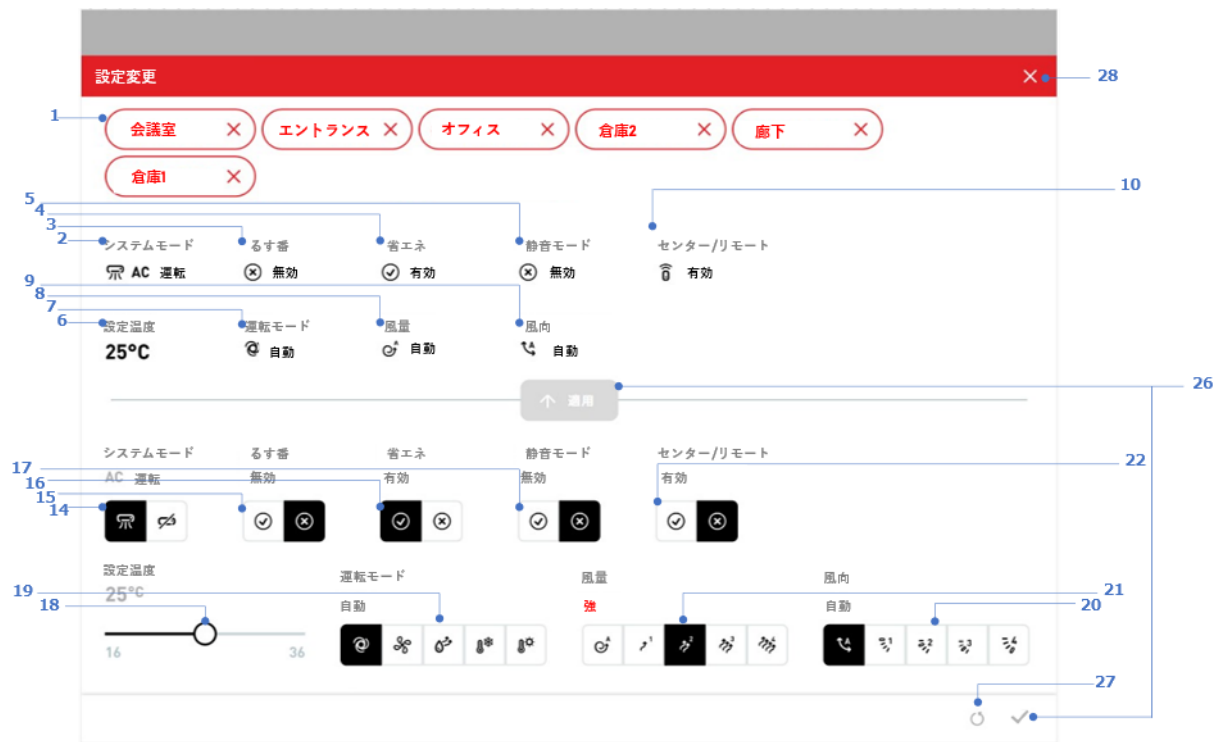
### 6. 編集ボタン

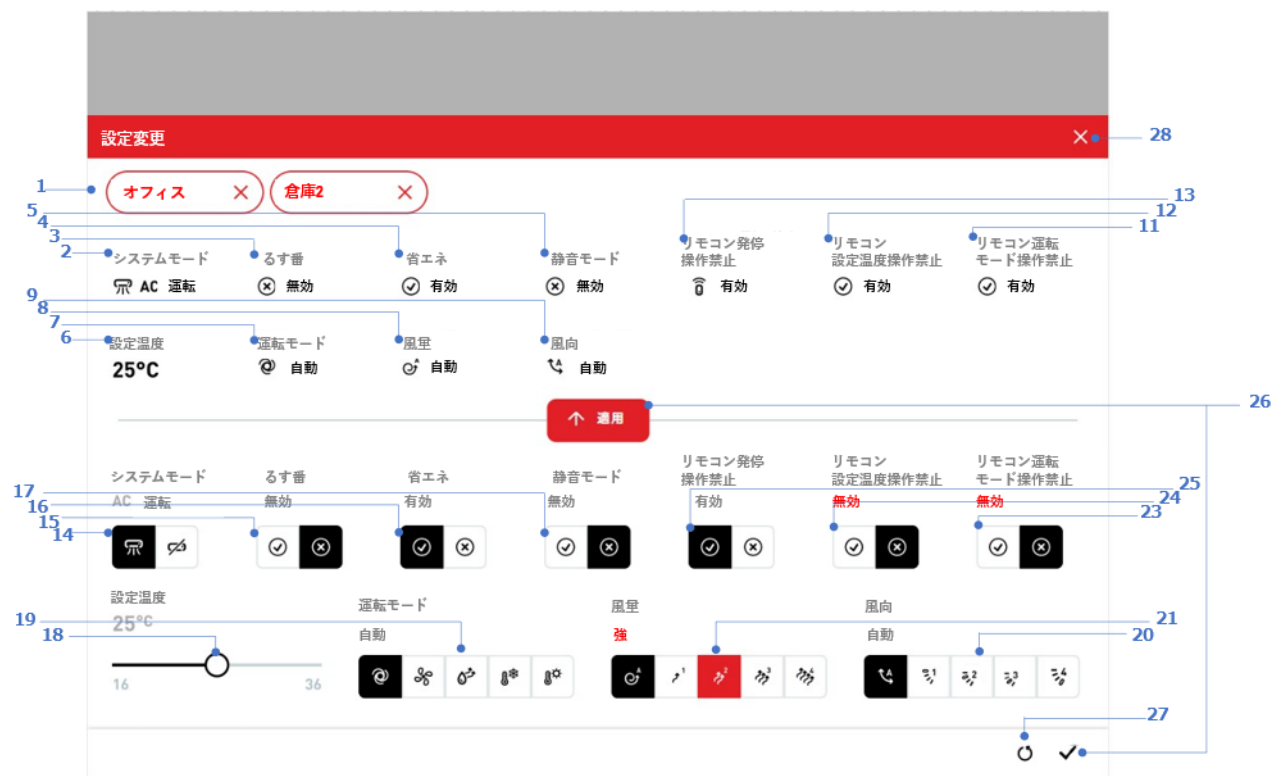
選択したフロアの編集設定画面が表示されます。1 つ以上のフロアを選択すると、このボタンが有効になります。

### 7. スケジュールボタン

選択したフロアの実行スケジュール画面が表示されます。1 つ以上のフロアを選択すると、このボタンが有効になります。

# 設定変更画面（空調機用）





## 1. 対象ユニット/エリア

この画面操作で設定変更が適用される対象ユニット/エリアを表示します。  
 ユニット/エリア名の横にある「×」ボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアを削除できます。

## 2. 現在のシステムモード

現在のシステムモード（運転/停止）を表示します。対象ユニット/エリアでオン/オフの両方が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態がここに表示されます。

### 3. 現在のるす番モード

現在のるす番モード設定 (有効/無効) を表示します。対象ユニット/エリアで有効/無効の両方が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態がここに表示されます。

### 4. 現在の省エネ設定

現在の省エネ設定 (有効/無効) を表示します。対象ユニット/エリアで有効/無効の両方が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態がここに表示されます。

### 5. 現在の静音モード

現在の静音モード設定 (有効/無効) を表示します。対象ユニット/エリアで有効/無効の両方が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態を表示します。

### 6. 現在の設定温度

現在の設定温度を表示します。対象ユニット/エリアで複数の値が設定されている場合、エリア内の代表ユニットの設定温度を表示します。

### 7. 現在の運転モード

現在の運転モード(暖房・冷房・除湿・送風・自動)を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態を表示します。

### 8. 現在の風量設定

現在の風量設定(自動、1、2、3、4)を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定を選択した場合、エリア内の代表ユニット状態を表示します。

### 9. 現在の風向設定

現在の風向設定(位置 1、位置 2、位置 3、位置 4、自動スイング)を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定を選択した場合、エリア内の代表ユニット状態を表示します。

### 10. 現在のセンター/リモート設定

現在のセンター/リモート設定 (有効/無効) を表示します。この設定で、ユーザーがリモコンからの設定変更が有効/無効かを確認できます。この設定が有効の場合、リモコンから運転モードの変更ができます。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

### 11. 現在のリモコン運転モード操作禁止設定

現在のリモコン運転モード操作禁止設定 (有効/無効) を表示します。この設定で、ユーザーがリモコンからの運転モードの変更が有効/無効かを確認できます。この設定が有効の場合、リモコンから運転モードの変更ができます。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

### 12. 現在のリモコン設定温度操作禁止設定

現在のリモコン設定温度操作禁止設定 (有効/無効) を表示します。この設定で、ユーザーがリモコンからの設定温度の変更が有効/無効かを確認できます。この設定が有効の場合、リモコンから設定温度の変更ができます。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

### 13. 現在のリモコン発停操作禁止設定

現在のリモコン発停操作禁止設定 (有効/無効) を表示します。この設定で、ユーザーがリモコンからの運転/停止設定の変更が有効/無効かを確認できます。この設定が有効の場合、リモコンから設定温度の変更ができます。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

### 14. システムモードの設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアの運転/停止設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 15. るす番設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアのるす番の設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 16. 省エネ設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアの省エネ設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 17. 静音モード設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアの静音モード設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 18. 設定温度スライドバー

このスライドバーを変更することで、対象ユニット/エリアの設定温度を変更できます。設定温度を変更すると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。

## 19. 運転モード設定ボタン

このボタンをタッチすることで、対象ユニット/エリアの運転モード設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。このボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 20. 風向設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアの風向設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。このボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 21. 風量設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアの風量設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 22. センター/リモート設定ボタン

このボタンをタッチすると、センター/リモート設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

## 23. リモコン運転モード操作禁止設定ボタン

このボタンをタッチすると、リモコン運転モード操作禁止設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

## 24. リモコン設定温度操作禁止設定ボタン

このボタンをタッチすることで、リモコン設定温度操作禁止設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

## 25. リモコン発停操作禁止設定ボタン

このボタンをタッチすることで、リモコン発停操作禁止設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

## 26. 適用ボタン

1つでも設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、設定したパラメータがユニット/エリアに適用されます。

## 27. 元に戻すボタン

1つでも設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更したすべてのパラメータが画面表示直後の状態に戻ります。

## 28. 閉じるボタン

このボタンをタッチすると、この画面を閉じることができます。パラメータを変更してこのボタンをタッチすると、変更を破棄するかどうかの確認ダイアログが表示されます。

## 設定変更画面 (HMU用)





#### 1. 現在のシステムモード

現在のシステムモード (運転/停止) を表示します。対象ユニット/エリアで運転/停止の両方が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態がここに表示されます。

#### 2. 現在の運転モード

現在の運転モード(暖房・冷房・除湿・ポンプ・自動)を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定を選択した場合、エリア内の代表ユニット状態を表示します。

#### 3. 現在の静音モード

現在の静音モード設定 (有効/無効) を表示します。対象ユニット/エリアで有効/無効の両方が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態を表示します。

#### 4. 現在のセンター/リモート設定

現在のセンター/リモート設定(有効/無効)を表示します。この設定で、ユーザーがリモコンからの設定変更が有効/無効かを確認できます。この設定が有効の場合、リモコンから運転モードの変更ができます。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

#### 5. 現在の設定温度

現在の設定温度を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定を選択した場合、エリア内の代表ユニット状態を表示します。

#### 6. 現在の設定温度 2

現在の設定温度 2 を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定を選択した場合、エリア内の代表ユニット状態を表示します。

#### 7. 現在の出口水温

出口水温を表示します。対象ユニット/エリアで複数の値が観測される場合は、エリア内の代表ユニットの設定温度値を表示します。

## 8. 現在の入口水温

入口水温を表示します。対象ユニット/エリアで複数の値が観測される場合は、エリア内の代表ユニットの設定温度値を表示します。

## 9. 現在のリモコンセンサー温度

リモコンで計測した室内温度を表示します。対象ユニット/エリアで複数の値が観測される場合は、エリア内の代表ユニットの設定温度値がここに表示されます。

## 10. システムモードの設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアの運転/停止設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 11. 運転モード

このボタンをタッチすることで、対象ユニット/エリアの運転モード設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。このボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 12. センター/リモート設定ボタン

このボタンをタッチすると、センター/リモート設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます

## 13. 静音モード設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアの静音モード設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 14. 設定温度スライドバー

このスライドバーを変更することで、対象ユニット/エリアの設定温度を変更できます。設定温度を変更すると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。

## 15. 設定温度 2 スライドバー

このスライドバーを変更することで、対象ユニット/エリアの設定温度 2 を変更できます。設定温度を変更すると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。

## 16. 現在のリモコン運転モード操作禁止設定

現在のリモコン運転モード操作禁止設定（有効/無効）を表示します。この設定で、ユーザーがリモコンからの運転モードの変更が有効/無効かを確認できます。この設定が有効の場合、リモコンから運転モードの変更ができます。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合表示されます。

## 17. 現在のリモコン設定温度操作禁止設定

現在のリモコン設定温度操作禁止設定（有効/無効）を表示します。この設定で、ユーザーがリモコンからの設定温度の変更が有効/無効かを確認できます。この設定が有効の場合、リモコンから設定温度の変更ができます。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

## 18. 現在のリモコン発停操作禁止設定

現在のリモコン発停操作禁止設定（有効/無効）を表示します。この設定で、ユーザーがリモコンからの運転/停止設定の変更が有効/無効かを確認できます。この設定が有効の場合、リモコンから設定温度の変更ができます。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

## 19. リモコン運転モード操作禁止設定ボタン

このボタンをタッチすると、リモコン運転モード操作禁止設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

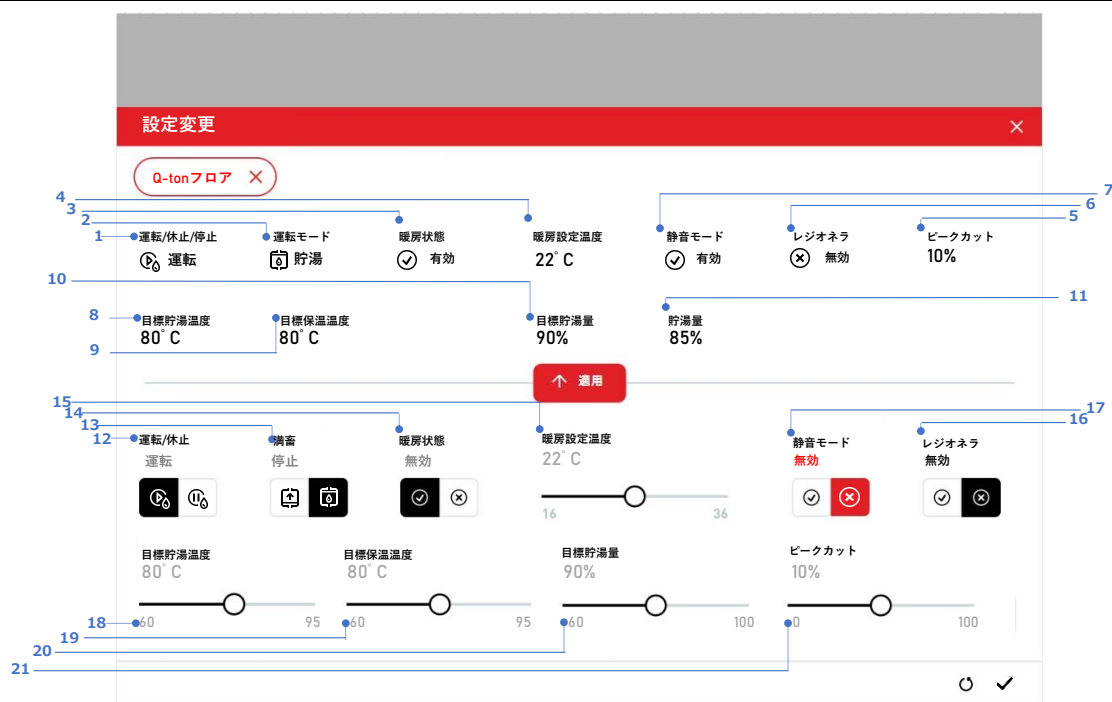
## 20. リモコン設定温度操作禁止設定ボタン

このボタンをタッチすることで、リモコン設定温度操作禁止設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

## 21. リモコン発停操作禁止設定ボタン

このボタンをタッチすることで、リモコン発停操作禁止設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。

## 設定変更画面（給湯機用）



### 1. 現在の運転/休止/停止状態

現在のシステムモード(運転/休止/停止)を表示します。対象ユニット/エリアで運転/休止の両方が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態がここに表示されます。

### 2. 現在の運転モード

現在の運転モード(停止/満蓄/貯湯/保温/配管凍結防止運転/夜間貯湯運転後デフロスト/初期設定運転/水ポンプ試運転)を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定を選択した場合、エリア内の代表ユニット状態を表示します。

### 3. 現在の暖房状態

現在の暖房状態(有効/無効)を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態を表示します。

### 4. 現在の暖房設定温度

現在の暖房設定温度を表示します。暖房状態が無効の場合は表示されません。対象ユニット/エリアで複数の設定が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態が表示されます。

### 5. 現在のピークカット設定

デマンドコントロール用の現在のピークカット率を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態が表示されます。

### 6. 現在のレジオネラ設定

現在のレジオネラ設定(有効/無効)を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態が表示されます。

### 7. 現在の静音モード

現在の静音モード設定(有効/無効)を表示します。対象ユニット/エリアで有効/無効の両方が選択されている場合、エリア内の代表ユニットの状態を表示します。

### 8. 現在の目標貯湯温度

現在の目標貯湯温度を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定が選択されている場合、エリア内の代表的なユニットの状態がここに表示されます。

## 9. 現在の目標保温温度

現在の目標水温を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定が選択されている場合、エリア内の代表的なユニットの状態がここに表示されます。

## 10. 現在の目標貯湯量

現在の目標貯湯量を表示します。対象ユニット/エリアで複数の設定が選択されている場合、エリア内の代表的なユニットの状態がここに表示されます。

## 11. 現在の貯湯量

現在の貯湯量を表示します。対象ユニット/エリアに複数の値がある場合、エリア内の代表ユニットの状態がここに表示されます。

## 12. 運転/休止切換えボタン

このボタンをタッチすることで、運転/休止を変更できます。黒色は現在の設定を示します。このボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 13. 満蓄設定ボタン

満タンにする場合は、満タンボタンをタッチすることで開始、逆に、停止する場合は、停止ボタンをタッチすることで停止に変更できます。黒色は現在の設定を示します。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 14. 暖房状態設定ボタン

暖房機能が必要な場合は、このボタンをタッチして有効にしてください。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 15. 暖房設定温度設定スライドバー

暖房状態を有効にすると、このスライドバーが表示されます。スライドバーを変更することで、暖房の目標温度を変更できます。

## 16. レジオネラ設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアのレジオネラ設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 17. 静音モード設定ボタン

このボタンをタッチすると、対象ユニット/エリアの静音モード設定を変更できます。黒色は現在の設定を示します。ボタンをタッチすると赤く反転し、26 の適用ボタンをタッチした後に、その設定が対象のユニット/エリアに適用されます。反転したボタンをもう一度タッチすると、非選択に戻り、変更した設定は対象のユニット/エリアに適用されません。

## 18. 目標貯湯温度スライドバー

このスライドバーを変更することで、目標貯湯温度を変更できます。

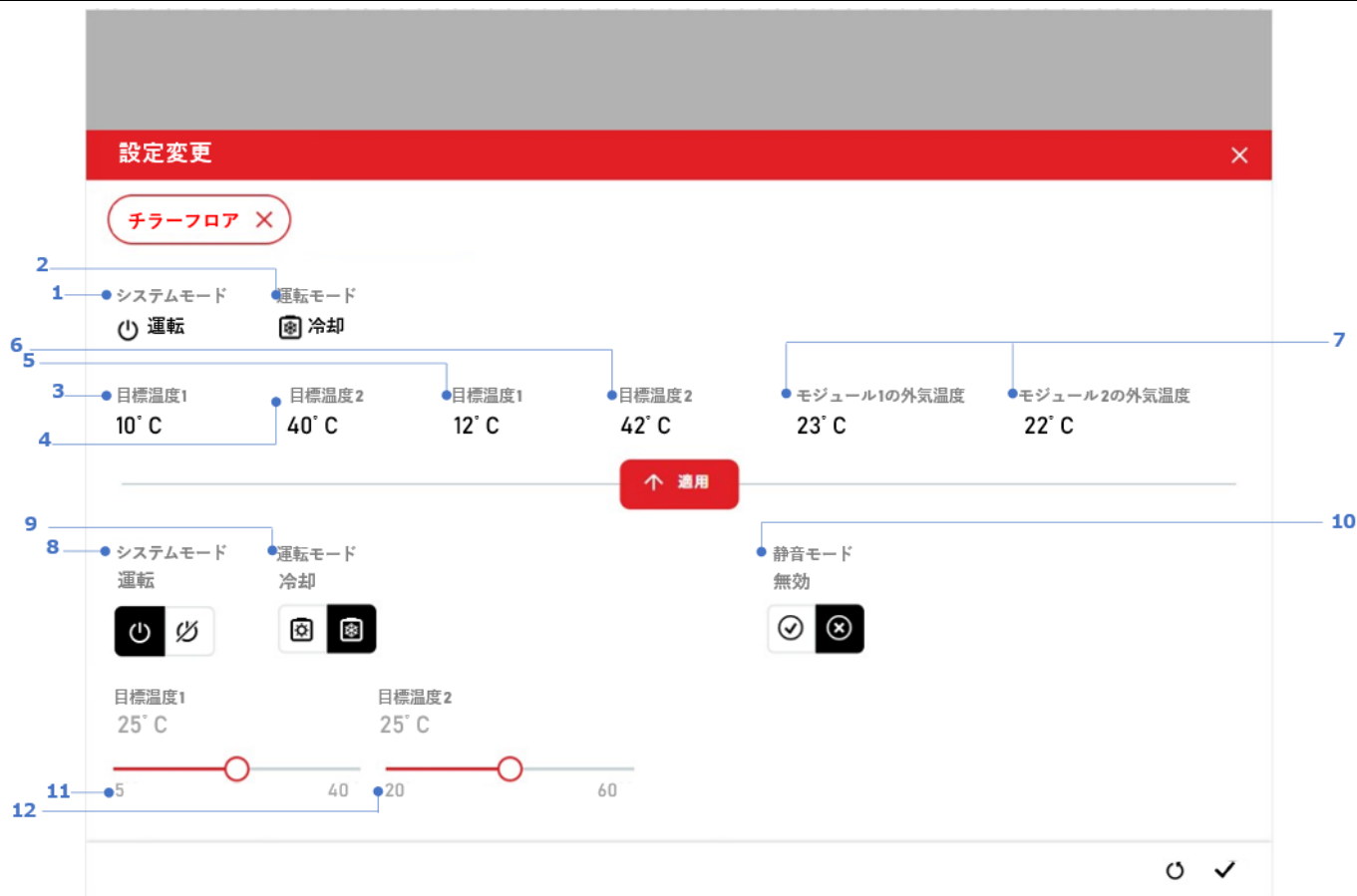
## 19. 目標貯湯量スライドバー

このスライドバーを変更することで、目標貯湯量を変更できます。

## 20. ピークカット設定スライドバー

このスライドバーを変更することで、ピークカット率を変更できます。

## 設定変更画面 (チラー用)



1. 現在のシステムモード (運転/停止)  
現在のシステムモード (運転/停止) を表示します。
2. 現在の運転モード  
現在の運転モード(冷却/加熱)を表示します。
3. 現在の目標水温 1  
現在の目標水温 1 を表示します。
4. 現在の目標水温 2  
現在の目標水温 2 を表示します。
5. 現在の水温 1  
水温 1 を表示します。
6. 現在の水温 2  
水温 2 を表示します。
7. モジュール 1/2 の外気温度  
チラー室外機内のモジュールから送信される外気温を表示します。
8. システムモード設定ボタン  
このボタンをタッチすることで、システムモードを変更できます。
9. 運転モードボタン  
このボタンをタッチすることで、運転モード設定を変更できます。

#### 10. 静音モード設定ボタン

このボタンをタッチすることで、静音モード設定を変更できます。

#### 11. 目標温度 1 設定スライダー

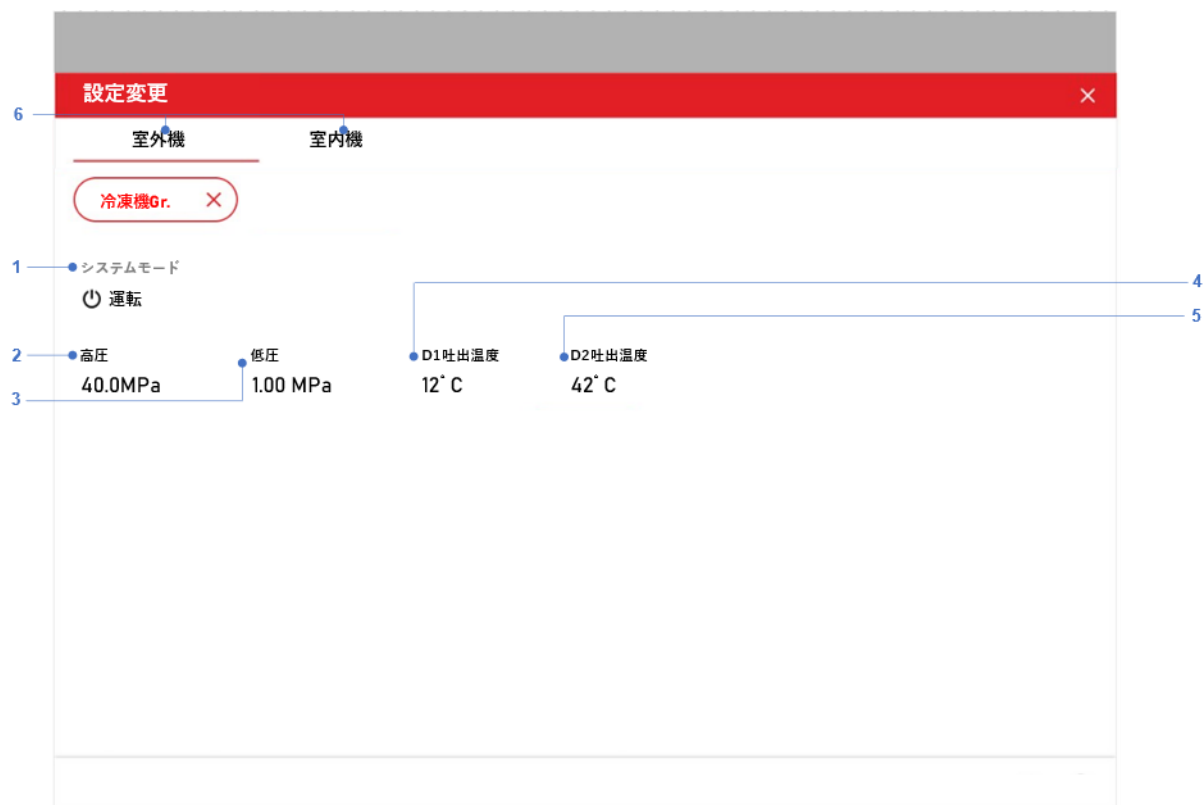
このスライダーを変更することで、対象ユニット/エリアの水温 1 の目標水温を変更できます。

#### 12. 目標温度 2 設定スライダー

このスライダーを変更することで、対象ユニット/エリアの水温 2 の目標水温を変更できます。

## CO2 冷凍機（室外機）のパラメータ状態確認画面

CO2 冷凍機の状態へや現在の設定を確認できます。



1. 現在のシステムモード  
現在のCO2 冷凍室外機の状態を表示します。
2. 現在の高圧値  
現在の高圧値を表示します。
3. 現在の低圧値  
現在の低圧値を表示します。
4. D1 吐出温度  
D1 吐出温度を表示します。
5. D2 吐出温度  
D2 吐出温度を表示します。
6. 室外機と室内機表示切換えタブ  
このタブをタッチすることで、室外機/室内機の表示を切換えることができます。

## CO2 冷凍機（室内機）のパラメータ状態確認画面



1. 現在のシステムモード  
現在の CO2 冷凍室内機の状態を表示します。
2. 現在のデフロスト機能  
現在のデフロスト機能(有効/無効) を表示します。
3. 現在の目標庫内温度  
現在の目標庫内温度を表示します。
4. 現在の吸い込み温度  
現在の吸い込み温度を表示します。
5. 室外機と室内機表示切換えタブ  
このタブをタッチすることで、室外機/室内機の表示を切換えることができます。

## 複数機器を選択した場合の設定変更画面

システムに複数の機器があり、グループ/フロア操作画面で複数の機器を選択した場合、設定変更画面のタブで機器ごとの画面に切換えることができます。



1. 空調機タブ  
画面表示を空調機操作画面に切換えることができます。
2. 給湯器タブ  
画面表示を給湯器操作画面に切換えることができます。
3. HMU タブ  
画面表示を HMU 操作画面に切換えることができます。
4. チラータブ  
画面表示をチラー操作画面に切換えることができます。
5. CO2 冷凍機タブ  
画面表示を CO2 冷凍機操作画面に切換えることができます。

## プログラム済みスケジュールの作成・編集画面 (管理者用)

SL5 には、スケジュールをプログラムする機能があります。この画面で運転/停止、モード、温度設定をプログラムすると、SL5 はプログラムに基づいてこれらの機能を自動的にコントロールします。

### お知らせ

この画面でプログラム済みスケジュールを編集すると、元のプログラム済みスケジュールにのみ影響します。したがって、「[現在の運転スケジュールの変更](#)」画面で変更/編集されたプログラム済みスケジュールは、この画面で編集しても影響を受けません。詳細は「[プログラム済みスケジュール](#)」を参照してください。

### プログラム済みスケジュール一覧

SL-5 は複数のスケジュールを持つことができます。プログラム済みスケジュールはどのエリアにも適用できますが、1つのエリアは1つのスケジュールを持つことができます。ユニットがフロアとグループに登録されている場合、ユニットには2つのスケジュールが登録されますが、グループ設定から登録されたスケジュールが優先されます。





## 1. スケジュールメニュー

このメニューバーでは、次の項目が選択できます。

- プログラム済みスケジュール設定：

実際に実行されるプログラム済みスケジュールを作成/編集します。

- 標準スケジュール設定：

基本スケジュールを作成します。これは、実際にプログラム済みスケジュールを作成する前に、多くの類似したスケジュールを作成する場合に便利です。

- 季節設定：季節ごとの自動切換え温度を設定します。

## 2. 機器選択タブ

表示リストを変更することができます。このボタンをタッチして、すべての機器のリストをフィルタリングすると便利です。

## 3. 選択ボックス

リストから編集/削除するプログラムされたスケジュールを選択できます。

## 4. 機器

登録したスケジュールごとに、どの機器を指定するかを表示します。

## 5. 全選択ボタン

タッチすると、一覧に表示されているすべてのスケジュールを選択できます。機器固有の画面がはっきり表示されているときは、指定した機器のスケジュールだけが選択されます。

## 6. 追加ボタン

スケジュールを新規作成する場合は、このボタンを押してください。新しいスケジュールを作成する操作については、[「プログラム済みスケジュールの追加/編集」](#)を参照してください。

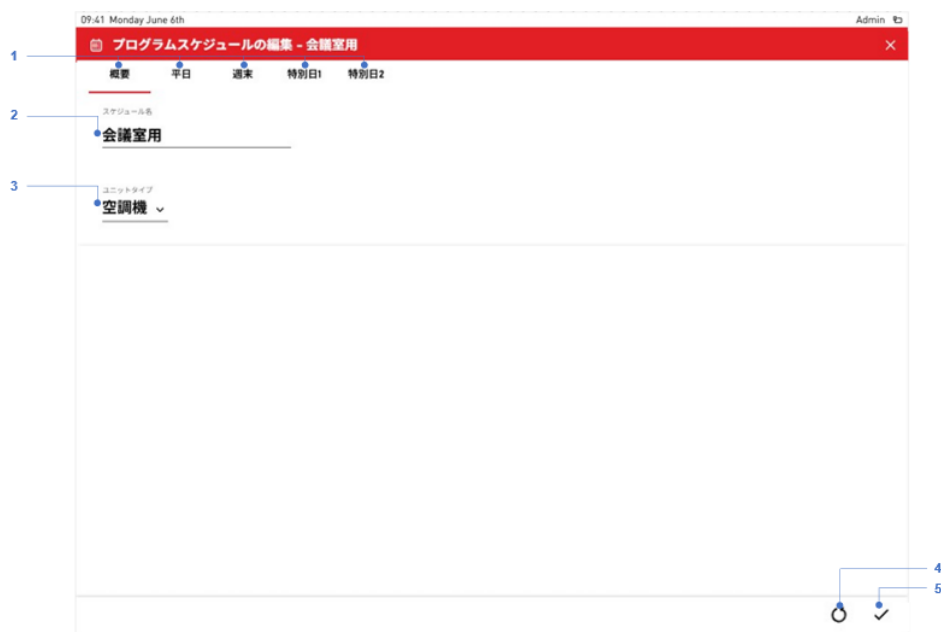
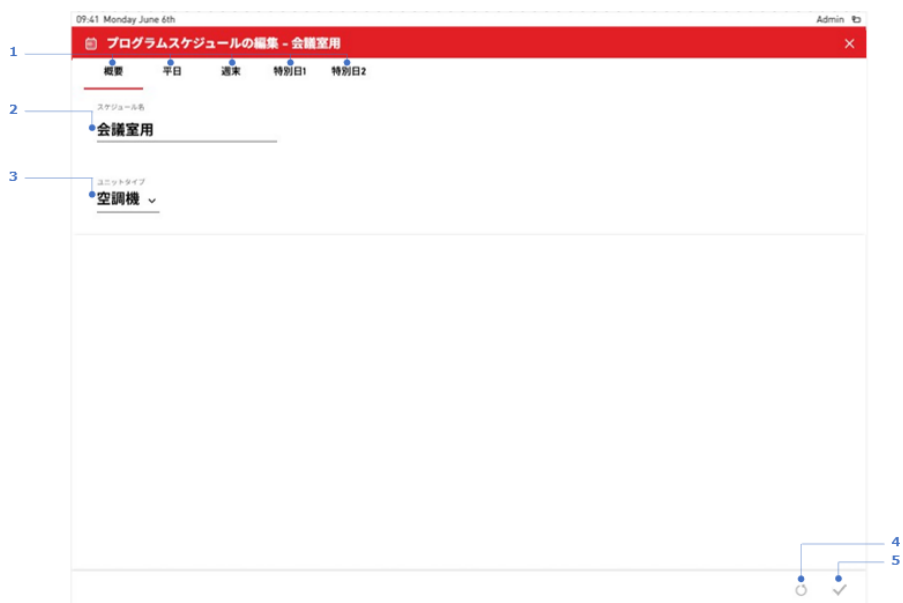
## 7. 編集ボタン

1 つ以上のスケジュールが選択されているときに有効になります。(複数のスケジュールが選択されている場合、このボタンは無効になります。) このボタンをタッチすると、プログラムされたスケジュールの編集画面が表示されます。新規スケジュールを編集する操作については、[「プログラム済みスケジュールの追加/編集」](#)を参照してください。

## 8. 削除ボタン

1 つ以上のスケジュールが選択されているときに有効になります。このボタンをタッチすると、選択したプログラム済みスケジュールを削除できます。

## プログラム済みスケジュールの追加



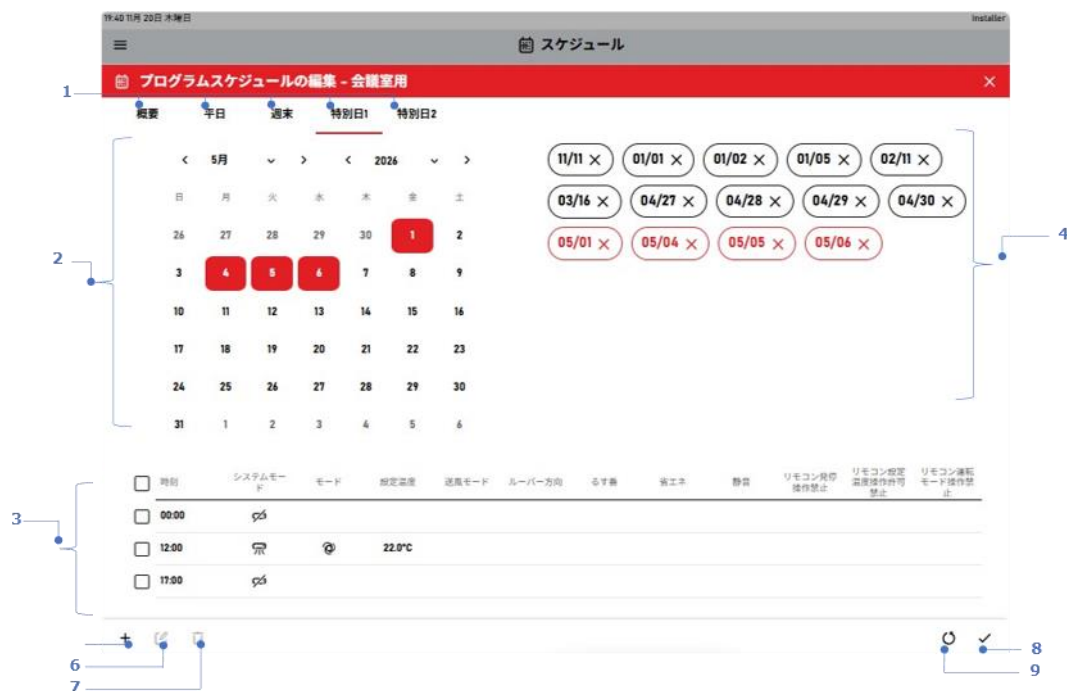
1. 他のプログラム済みスケジュール設定画面へ移動するタブ  
このタブをタッチすることで、他の設定画面へ移動できます。
2. スケジュール名  
各プログラムの目的を明確にするために、適切な名前でもスケジュール名を設定できます。
3. ユニットタイプ  
ユニットタイプ(空調機、HMU、給湯器、チラー)を指定します。このユニットタイプに従って、プログラム済みスケジュールの運用パラメータを変更します。
4. 元に戻すボタン  
変更した設定は、画面遷移直後の値に戻ります。
5. 適用ボタン  
プログラム済みスケジュールに変更した設定が適用されます。

## プログラム済みスケジュールの編集（平日/週末）



1. 他のプログラム済みスケジュール設定画面へ移動するタブ  
このタブをタッチすることで、他の設定画面へ移動できます。
2. スケジュールを適用する日付を選択  
[平日] タブでは、平日に設定した曜日からスケジュールを実行する曜日を選択できます。[週末] タブでは、週末に設定した曜日からスケジュールを実行する曜日を選択できます。[平日] および [週末] の標準値は、後述する標準スケジュールで設定できます。
3. 時刻の内容  
プログラム済みスケジュールの各時刻の設定内容を表示します。
4. 標準設定  
標準スケジュールに設定されている平日/週末の標準設定を表示します。
5. 時刻追加ボタン  
新しい時刻を設定できます。詳しくは [「時刻の新規作成」](#) を参照してください。
6. 時刻編集ボタン  
選択した時刻を編集できます。詳しくは、[「時刻の編集」](#) を参照してください。1 つ以上の時刻が選択されている場合に有効になります。
7. 時刻削除ボタン  
選択した時刻を削除できます。1 つ以上の時刻が選択されている場合に少なくとも 1 回有効になります。
8. 適用ボタン  
プログラム済みスケジュールに変更した設定が適用されます。
9. 元に戻すボタン  
変更した設定は、画面遷移直後の値に戻ります。

## プログラム済みスケジュールの編集（特別日 1/2）



1. 他のプログラム済みスケジュール設定画面へ移動するタブ  
このタブをタッチすることで、他の設定画面へ移動できます。
2. スケジュールを適用する日付を選択  
特別日 1/2 に設定した曜日からスケジュールを実行する曜日を選択できます。[特別日 1/2]の標準値は、後述する標準スケジュールで設定できます。
3. 時刻毎の内容  
プログラム済みスケジュールの各時刻の内容を表示します。
4. 特別日  
この画面で設定した特別な日が表示されます。
5. 時刻追加ボタン  
新しい時刻を設定できます。詳しくは [「時刻の新規作成」](#) を参照してください。
6. 時刻編集ボタン  
選択した時刻を編集できます。詳しくは、[「時刻の編集」](#) を参照してください。1 つ以上の時刻が選択されている場合に有効になります。
7. 時刻削除ボタン  
選択した時刻を削除できます。1 つ以上の時刻が選択されている場合に少なくとも 1 回有効になります。
8. 適用ボタン  
プログラム済みスケジュールに変更した設定が適用されます。
9. 元に戻すボタン

変更した設定は、画面遷移直後の値に戻ります。

## 新規時刻の作成



1. ユニットタイプ  
追加スケジュールのユニットタイプ(空調機、HMU、給湯器、チラー)を表示します。
2. スケジュール名  
スケジュールを追加したときに設定したスケジュール名を表示します。
3. システムモード  
設定した時刻に実行されるシステムモード (運転/停止) を設定します。
4. 時刻  
画面で設定した操作を実行する時刻を任意に設定できます。既にスケジュールに登録されている時刻は指定できません。
5. 運転モード  
設定した時刻に実行されるモードを設定できます。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。
6. 設定温度  
設定した時刻に実行される温度を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。
7. 省エネ  
設定した時刻に実行される省エネ設定を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 8. るす番モード

設定した時刻に実行されるるす番モード設定を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 9. 静音モード

設定した時刻に実行される静音モードを設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 10. 風量

設定した時刻に実行される実行される風量を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 11. 風向

設定した時刻に実行される風向を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 12. リモコン操作禁止

設定した時刻に実行されるリモコン操作許可禁止を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

図は空調機用です。この画面で編集できる他機器のパラメータは次の通りです。

- パラメーター一覧は空調機の時刻画面 (一覧 1) で編集できます。

1	設定温度	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。
2	システムモード	運転、停止の設定ができます。
3	運転モード	自動、送風、除湿、冷房、暖房から設定できます。
4	るす番	有効、無効
5	省エネ	有効、無効
6	静音モード	有効、無効
7	風量	自動、1、2、3、4
8	風向	自動、位置1、位置2、位置3、位置4
9	センター/リモート	有効、無効（この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。）
10	リモコン運転モード操作禁止	有効、無効（この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。）
11	リモコン設定温度操作禁止	上記同様
12	リモコン発停操作禁止	上記同様

- パラメーター一覧はHMUの時刻画面 (一覧 2) で編集できます。

1	設定温度	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。
2	システムモード	運転、停止の設定ができます。
3	運転モード	暖房、冷房、ポンプ、自動、季節設定から設定できます。
4	静音モード	有効、無効
5	設定温度2	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。
6	センター/リモート	有効、無効（リモコンから使用できる操作」が許可、「リモコンから使用できる個別の機能制御」が許可に設定されている場合のみ表示されます。）
7	リモコン運転モード操作禁止	有効、無効（この設定は、「リモコンからの操作」が有効、「リモコンからの個別機能制御」が無効の場合のみ表示されます。）
8	リモコン設定温度操作禁止	上記同様
9	リモコン発停操作禁止	上記同様

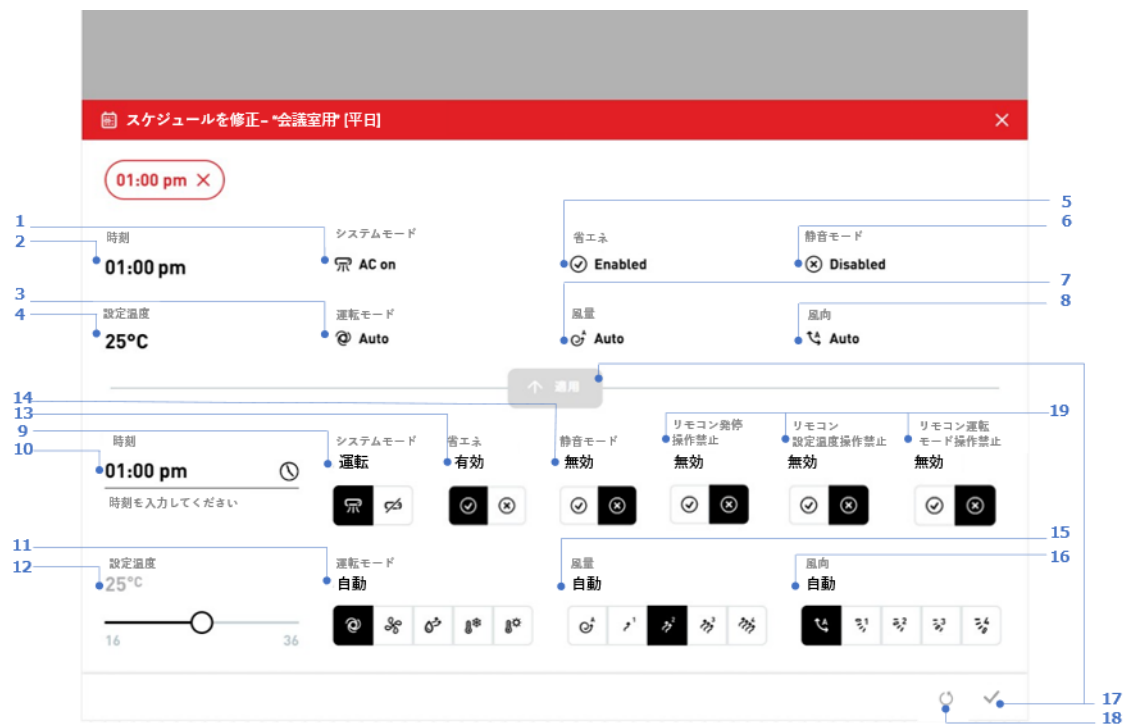
- パラメーター一覧は給湯器の時刻画面 (一覧 3) で編集できます。

1	運転/停止	運転/休止の設定ができます。
2	満番	開始、停止の設定ができます。
3	暖房状態	有効、無効
4	暖房設定温度	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。

5	静音モード	有効、無効
6	レジオネラ	有効、無効
7	目標貯湯温度	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。
8	目標保温温度	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。
9	目標貯湯量	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。
10	ピークカット	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。

- パラメーター一覧はチラーの時刻画面 (一覧 4) で編集できます。

1	運転/停止	運転、停止の設定ができます。
2	モード	加熱、冷却
3	静音	有効、無効
4	目標水温 1	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。
5	目標水温 2	上限温度と下限温度の範囲で設定できます。



1. 現在のシステムモード  
現在の設定時刻で実行されるシステムモード (運転/停止)を表示します。
2. 現在の時刻  
現在の設定時刻を表示します。
3. 現在の運転モード  
現在の設定時刻で実行される運転モード (自動、送風、除湿、冷房、暖房) を表示します。
4. 現在の設定温度  
現在の設定時刻で実行される設定温度を表示します。
5. 現在の省エネ設定  
現在の設定時刻で実行される省エネ設定 (有効/無効) を表示します。
6. 現在の静音モード設定  
現在の設定時刻で実行される静音モード設定 (有効/無効) を表示します。
7. 現在の風量設定  
現在の設定時刻で実行される風量モード設定 (自動、1、2、3、4) を表示します。
8. 現在の風向  
現在の設定時刻で実行されるルーバー方向設定 (自動、位置1、位置2、位置3、位置4) を表示します。
9. システムモード  
設定した時刻に実行されるシステムモードを設定します。
10. 時刻  
画面で設定した操作を実行する時刻を任意に設定できます。既にスケジュールに登録されている時刻は指定できません。

## 11. 運転モード

設定した時刻に実行されるモードを設定できます。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 12. 設定温度

設定した時刻に実行される温度を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 13. 省エネ

設定した時刻に実行される省エネ設定を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 14. 静音モード

設定した時刻に実行される静音モードを設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 15. 風量

設定した時刻に実行される実行される風量を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 16. 風向

設定した時刻に実行される風向を設定します。この設定は、操作画面と同じです。詳しくは、[「設定変更画面\(空調機用\)」](#)を参照してください。

## 17. 適用ボタン

変更した設定が適用されます。

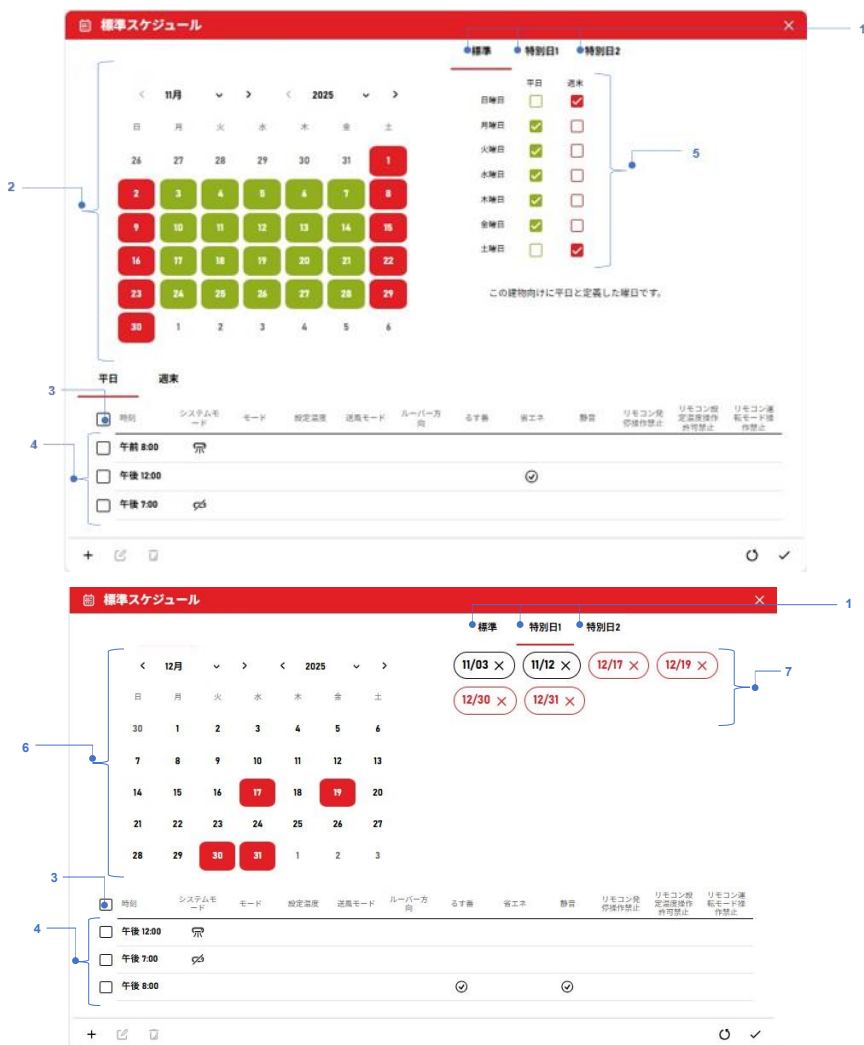
## 18. 元に戻すボタン

変更した設定は、画面遷移直後の値に戻ります。

この画面で編集できるパラメータは、リスト 1~4 と同じです。

## 標準スケジュール

標準スケジュールは、プログラムされた各スケジュールのデフォルト設定を適用する機能です。実際のプログラム済みスケジュールを作成する前に、ユーザが最も頻繁に使用するパラメータを設定することができます。

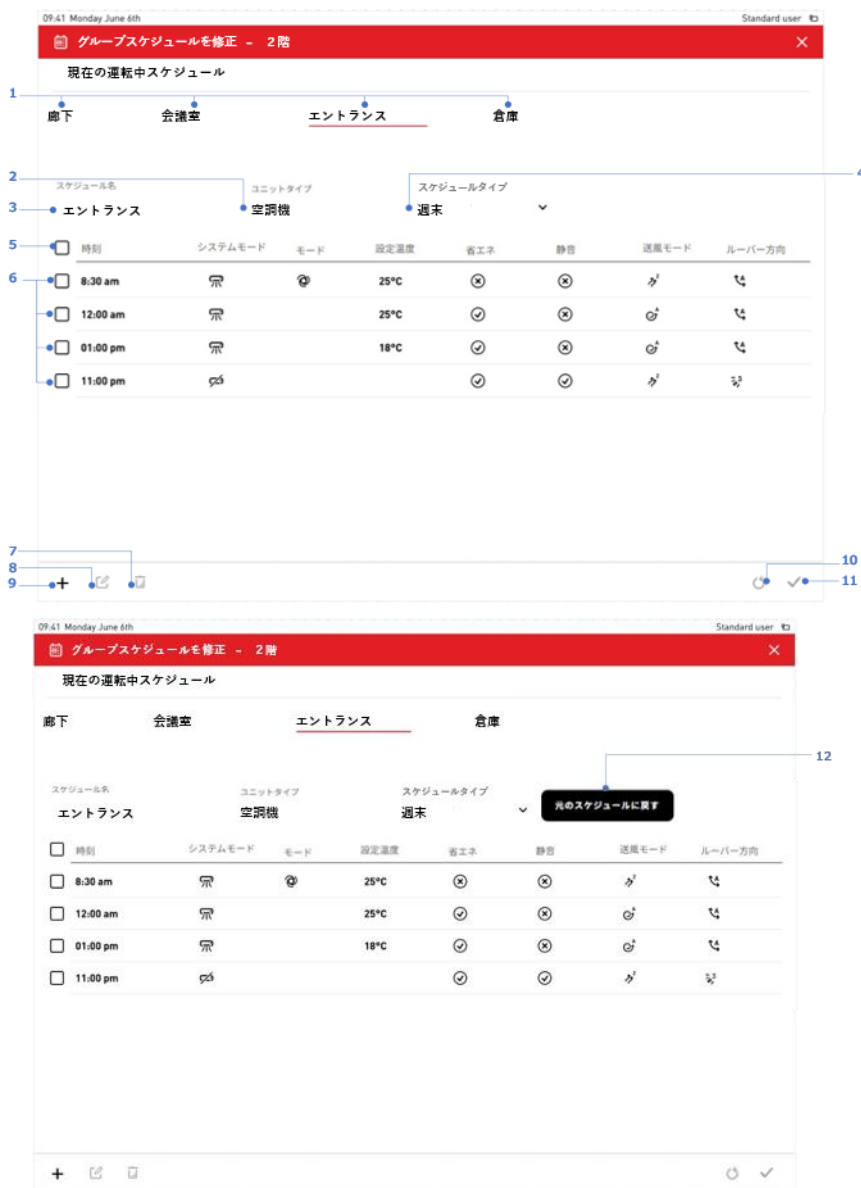


1. 標準、特別日 1、特別日 2 選択タブ  
標準、特別日 1、特別日 2 の設定画面を切換えることができます。
2. 平日と週末の定義（表示）  
この画面の 5 でユーザが指定した平日と週末のどちらかを表示します。
3. 全選択のチェックボックス  
チェックするとすべての時刻を選択できます。
4. 時刻設定  
標準スケジュールの各時刻を設定します。
5. 平日と週末の定義（設定）  
曜日を選択し平日か週末かを設定できます。
6. 特別日 1/2 の日付選択  
カレンダーの日付をタッチすることで特別日 1/2 の指定日を選択できます。
7. 現在の特別日 1/2 の日付  
指定した日付をカレンダーでタッチすることで、指定日を削除できます。

標準スケジュールの時刻の追加・編集は「[時刻編集](#)」および「[新規時刻の作成](#)」と同じ機能です。

## 現在実行中のプログラム済みスケジュール変更画面

この画面でスケジュールの設定を変更できます。変更したスケジュールは終了まで実行され、自動的に元のスケジュールに戻ります。



### 1. エリア内の現在の運転中スケジュールを選択するタブ

エリア内の現在の運転中スケジュールを表示します。ブロック監視画面から表示した場合、ブロックに複数のグループやフロアがある場合は、複数のスケジュールを表示するオプションがあります。この部分をタッチすると、編集するスケジュールを選択できます。

### 2. ユニットタイプ

スケジュールのユニットタイプを表示します。

### 3. スケジュール名

スケジュール名を表示します。このスケジュールを編集すると、スケジュール名の横に（編集済み）と表示されます。

### 4. スケジュールタイプ

スケジュールタイプ（平日、週末、特別日 1/2）を表示します。

## 5. 全ボックス選択

次の全ての時刻を選択できます。

## 6. 時刻

現在実行中のスケジュールに定義されている時刻を表示します。削除または編集する時刻を選択できます。

## 7. 削除ボタン

時刻が選択されている状態でこのボタンをタッチすると、時刻を削除できます。この削除操作は、現在実行中のスケジュール(つまり、元のスケジュールには適用されず、削除された時間帯はその日の終わりに戻されます。)でのみ実行されます。スケジュールから時間帯を削除したい場合は、[「プログラム済みスケジュールの作成・編集画面」](#)で元のスケジュールを編集する必要があります。

## 8. 編集ボタン

選択した時刻を編集できます。[「時刻編集」](#)には、時刻編集の詳細が表示されます。

## 9. 時刻追加ボタン

時刻を追加できます。[「時刻追加」](#)には時刻追加の詳細が表示されます。

## 10. 元に戻すボタン

変更した設定は、画面遷移直後の値に戻ります。

## 11. 適用ボタン

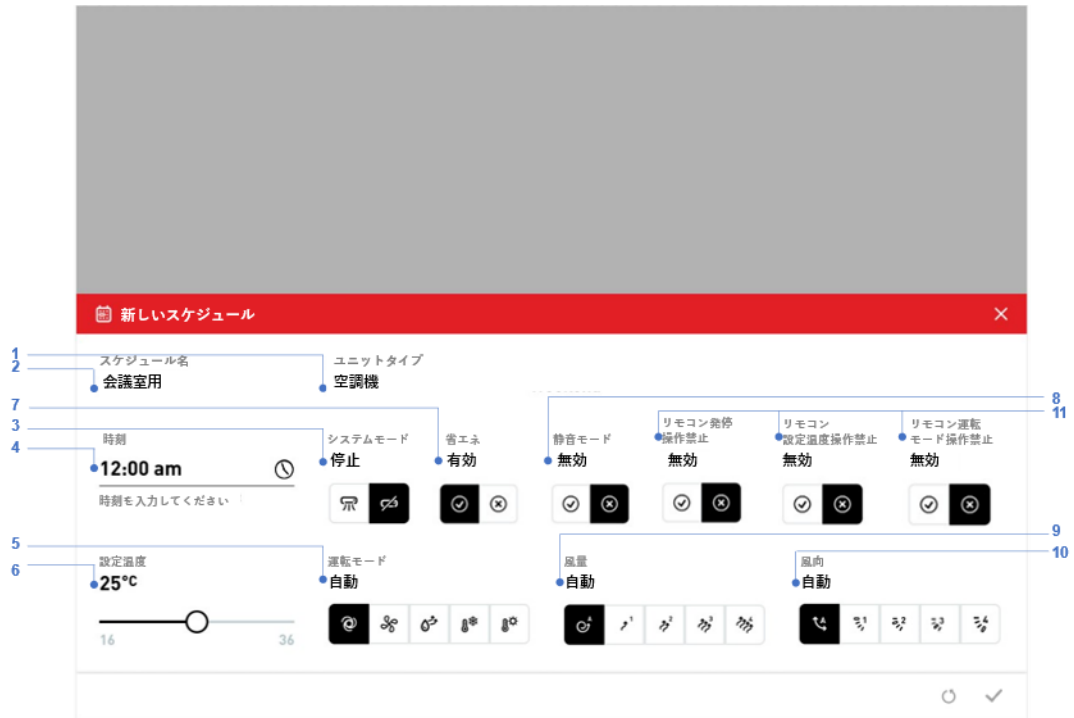
プログラム済みスケジュールに変更した設定が適用されます。

## 12. 元のスケジュールに戻すボタン

画面操作で編集したパラメータを元のスケジュールに変更します。

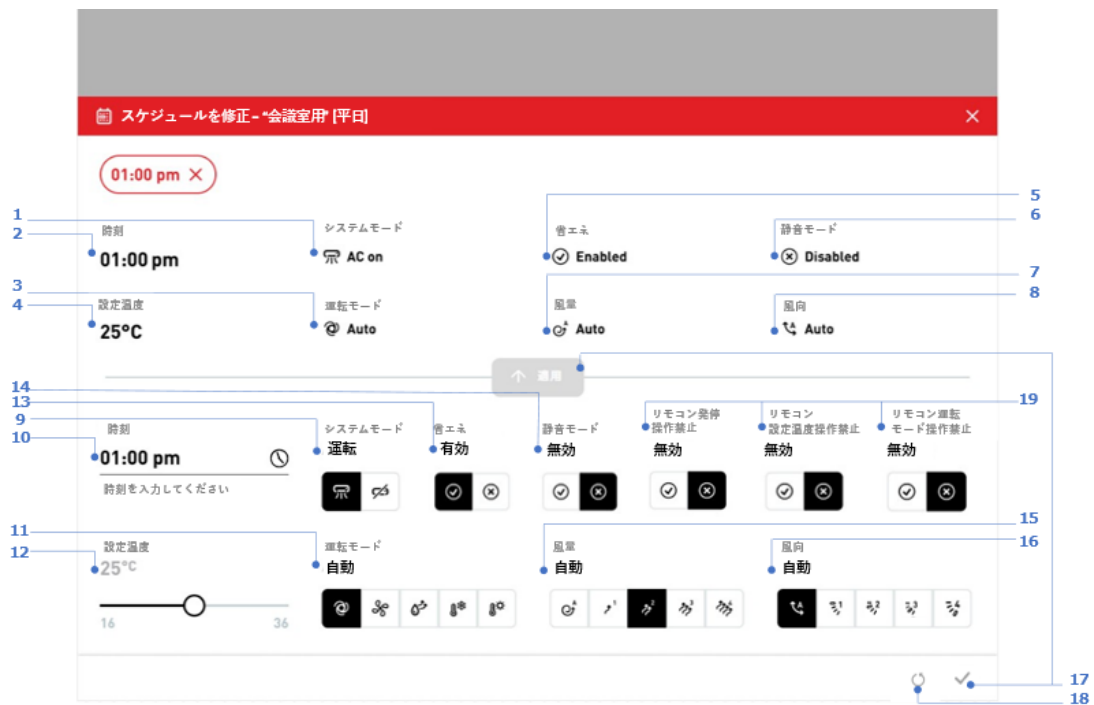
## 時刻の追加

現在実行中のスケジュールに新しい時刻を追加できます。画面操作は、「[新規時刻の作成](#)」と同じですが、1日の終わりまでに実行される仮のスケジュールとして適用されます。



## 時刻の編集

現在実行中のスケジュールに新しい時刻を追加できます。画面操作は、「[時刻編集](#)」と同じですが、1日の終わりまでに実行される仮のスケジュールとして適用されます。



# 季節設定

季節自動切換え機能のパラメータを設定できます。



## 1. エリア一覧

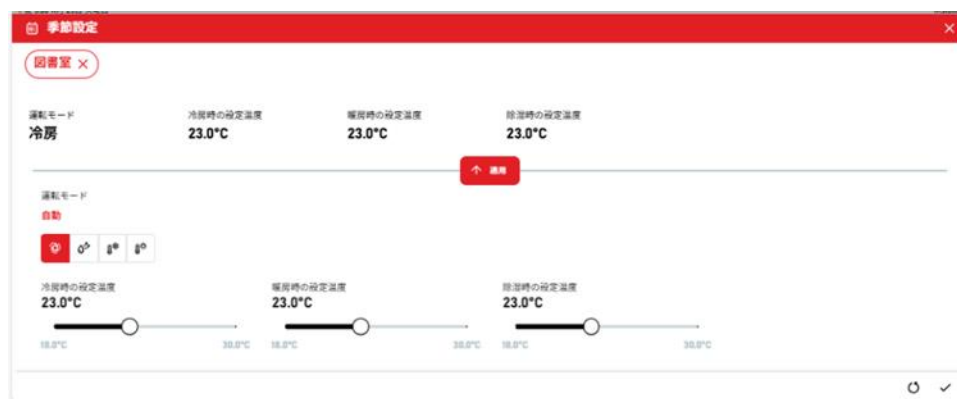
エリア設定画面から登録したグループ/フロアを表示します。チェックボックスをタッチすると、一部のエリアを選択できます。

## 2. 全選択ボタン

タッチすると、すべてのエリアを選択できます。

## 3. 編集ボタン

エリア一覧でエリアを選択するとこのボタンが有効になります。このボタンをタッチすると、次のような季節自動切換えの設定画面が表示されます。



## 建物（エリア）管理画面（管理者用）

ホーム画面のメニューバーにあるビル情報ボタンを管理者アカウントでタッチすると、本画面が表示されます。空調機や給湯器などの機器を特定のエリア(グループ、フロア、ブロック)に割り当てることで、効率的に集中管理することができます。具体的には、各エリアの機器の稼働状況や消費電力を監視し、必要に応じて制御・調整することができます。

### エリア設定メニュー

ビル管理画面の左側には、以下の項目を含むメニューバーがあります。

1. ビル情報
2. グループ
3. フロア
4. ブロック
5. ユニット
6. 課金時間帯設定

午後5時18分 25日 火曜日

Installer

☰ 建物(エリア)管理

1 ● **ビル情報**  
建物名と検索

2 ● **グループ**  
グループ設定を行う

3 ● **フロア**  
フロア設定を行う

4 ● **ブロック**  
ブロック設定を行う

5 ● **ユニット**  
ユニット名、タイプ、容量定義

6 ● **課金時間帯設定**  
課金情報

建物情報  
建物名の最大文字数は50文字です。

建物名  
AAA会社ビル  
建物名を入力してください

連絡先

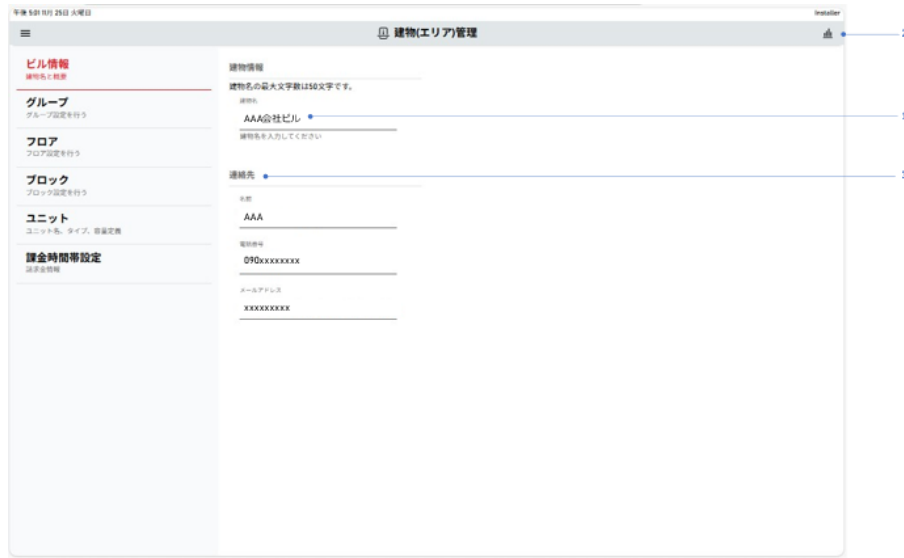
名称  
AAA

電話番号  
090XXXXXXXX

メールアドレス  
XXXXXXXXXX

# ビル情報画面

ホーム画面に表示される建物名は管理者が設定できます。連絡先(名前、電話番号、メールアドレス)も登録できます



## 1. 建物名

建物名は管理者が任意の文字を入力できます。入力した文字はホーム画面に表示されます。

## 2. パフォーマンスボタン

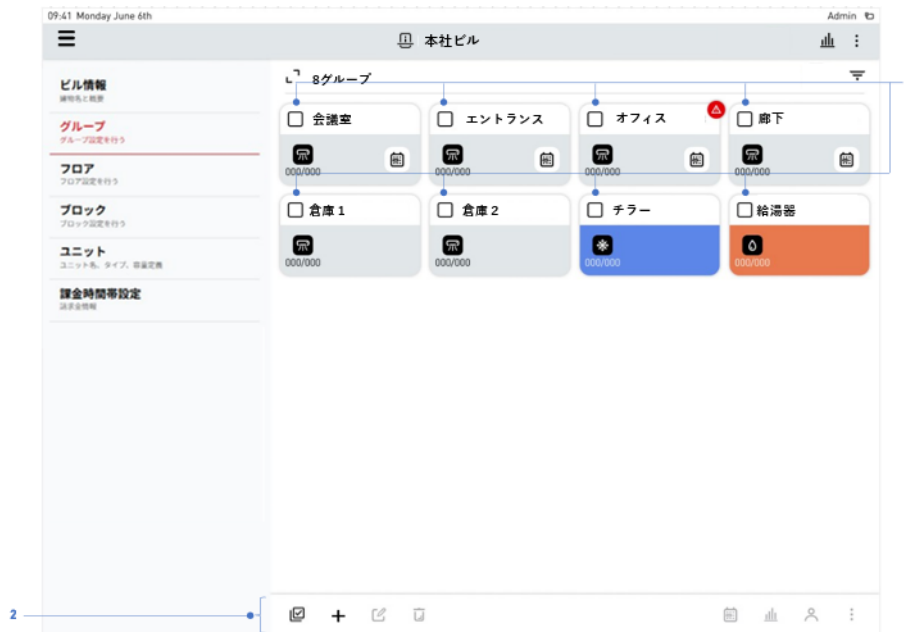
パフォーマンス画面に移動します。

## 3. 連絡先情報

管理者は、一般ユーザの連絡先の名前、電話番号、メールアドレスを入力できます。この情報は、ホーム画面でビル情報をタッチすると表示されます。

# グループ設定

システムに定義されているグループを次の画面に示します。



## 1. グループ

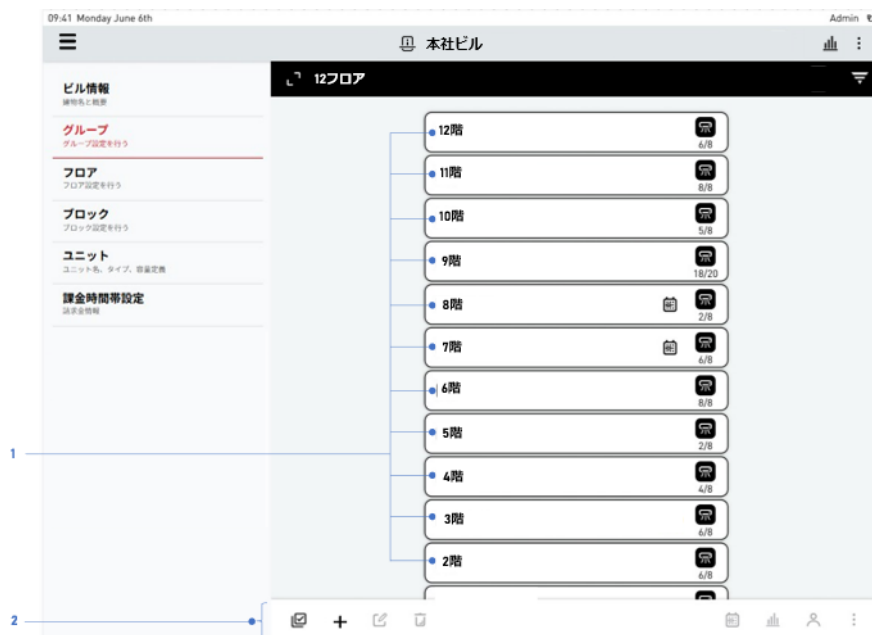
この画面では、管理者が定義したグループがグループボタンとして表示されます。管理者は、チェックボックスをタッチすることで、削除/編集するグループを選択できます。

## 2. エリア設定用ボトムバー

[「エリア設定用のボトムバー」](#)を参照してください。

# フロア定義

システムで定義されているフロアを次の画面に示します。各部の機能はグループ設定画面と同じです。



## 1. フロア

この画面では、管理者が定義したフロアがフロアタイルとして表示されます。管理者はチェックボックスをタッチすることで、削除/編集するフロアを選択できます。

## 2. エリア設定用のボトムバー

[「エリア設定用のボトムバー」](#)を参照してください。

## エリア設定用（グループ/フロア）のボトムバー



### 1. 全選択ボタン

管理者は、このボタンをタッチすることで、すべてのエリア（グループまたはフロア）を選択できます。

### 2. エリア追加ボタン

管理者は、このボタンをタッチすることで、新しいエリア(グループまたはフロア)を追加できます。「エリア追加」で説明した新しいエリアのポップアップが表示されます。

### 3. エリア編集

管理者は、このボタンをタッチすることで、選択したエリア(グループまたはフロア)を編集できます。「エリア編集画面」が表示されます。

### 4. エリア削除

管理者は、このボタンをタッチすることで、選択したエリア(グループまたはフロア)を削除できます。

### 5. スケジュール割り当てボタン

設定したスケジュールを、選択したエリア(グループまたはフロア)に割り当てます。詳しくは「スケジュール割り当て」をご覧ください。

### 6. パフォーマンスボタン

[「パフォーマンス画面」](#)に移動します。

### 7. アカウントボタン

管理者が一般ユーザアカウントを割り当てます。ユーザアカウントは、この割り当てによってエリア（監視・操作）にアクセスできるようになります。

## エリアの追加



### 1. エリア名

エリア (グループ/フロア) 名は 30 文字以内で入力できます。

### 2. 機器種別

次の画面で作成するエリアのユニットタイプを設定します。

上記 2 項目を入力すると、次へボタンが有効になり、次の画面でエリア設定を行うことができます。

## エリア編集 (グループ/フロア)

管理者がエリアを定義する画面です。エリアへのユニットの登録が主な機能です。この画面の設定によってホーム画面 (フロア/グループ) が定義されます。



### 1. エリア名の編集

管理者は、このボタンをタッチすることで、エリア名を変更できます。

### 2. アイコン選択

機器が空調機の場合のみ表示されます。管理者がホーム画面のエリアのアイコンを選択できます。選択したアイコンがフロア/グループ画面に表示されます。アイコンは以下から選択できます。



### 3. ファンスピード選択

機器が空調機の場合のみ表示されます。管理者はこの設定でエリアのファンスピードの制限を設定できます。

### 4. 閉じるボタン

編集エリア画面を閉じます。

### 5. レイアウトマップ設定画面へ移動するボタン

[「レイアウトマップ設定」](#)画面に移動します。

6. ユニット設定画面へ移動するボタン

レイアウトマップ画面が表示されているときに管理者がこのボタンをタッチすると、この画面に戻ります。

7. 一括制御対象外チェックボックス

CO2 冷凍機以外の機器のみ表示されます。チェックすると、ホーム画面の一括運転/停止ボタンおよび監視画面の各画面から操作した場合に、エリアの一括運転/停止ボタンが適用されなくなります。

8. ルーバー機能無効チェックボックス

ユニットが空調機の場合のみ表示されます。チェックすると、エリア内のルーバーの操作が無効になります。チェックすると、エリアの「設定変更画面」のルーバー操作が表示されなくなります。

9. 代表機種設定

管理者は、このエリアの代表機種を選択できます。代表機種の状態は、ホーム画面のエリアに複数の状態がある場合に表示されます。

10. 未登録一覧

未登録のユニットがすべて表示されます。管理者は、各カードを [登録済み一覧] 画面にドラッグ&ドロップすることで、エリアにユニットを登録できます。

11. 登録済み一覧

エリア内のユニットがすべて表示されます。管理者は、各カードを [未登録一覧] 画面にドラッグ&ドロップすることで、エリアにユニットを登録解除できます。

12. 適用ボタン

作成/変更した設定が適用されます。

13. 元に戻すボタン

作成/変更した設定は、この画面を表示した直後の値に戻ります。

## ユニットカード

ユニットカードは、未登録画面および登録済み画面に表示されます。このカードをタッチすると、設定ポップアップが表示されます。

### <未登録画面のユニットカード>



### <登録済み画面のユニットカード>



1. ユニットアイコン  
機器を示すアイコンです。
2. ユニット名  
[「ユニット設定画面」](#)で設定したユニット名が表示されます。
3. ユニット ID  
ユニット ID が表示されます。この ID はアドレスの設定によって定義されます。
4. ユニットタイプ  
ユニットタイプを表示する部分です。
5. オプションボタン  
登録済み画面にあるときにタッチすることができます。  
このボタンをタッチすると、アイコンの形が以下のようにユニットのその他の情報を表示するようになります。



6. 省エネ  
選択したユニットが省エネ運転中かどうかを表示する部分です。この設定は、8 に示すように、ユニットカードのポップアップで変更できます。
7. デマンド  
この部分は、デマンド操作を開始するユニットのデマンドレベルを示します。この設定は、9 に示すように、ユニットカードのポップアップで変更できます。  
注意：入力端子の設定でデマンドサポートが有効になっていない場合、デマンドレベル 1、2、3 は表示されません。入力端子の設定でデマンドレベル 1 のみが使用可能な場合、非表示のデマンドレベル 2、3 は表示されません。

## オプション設定



8 ● 省エネ      デマンド ● 9

有効       なし

無効       デマンドレベル1

      デマンドレベル2

      デマンドレベル3

キャンセル      **セットする**

### ユニットカード設定ポップアップ

#### 8. 省エネ設定

ユーザは、ユニットの省エネ設定の有効/無効を選択できます。省エネの詳細については、[「省エネ」](#)を参照してください。

#### 9. デマンド設定

ユーザはユニットのデマンドレベルを選択できます。デマンドコントロールの詳細は [「デマンドコントロール」](#) で説明します。

# ブロック設定

管理者はこの画面でブロックを作成/確認/設定できます。



1. ブロックカード  
登録されたブロックがカードで表示されます。
2. ボトムバー  
[「ブロック設定用ボトムバー」](#)を参照してください。
3. エリア表示  
ブロックカードには、ブロックに含まれるフロア数とグループ数が表示されます。

## ブロック設定用ボトムバー



1. 全選択ボタン  
管理者は、このボタンをタッチすることで、すべてのブロックを選択できます。
2. 追加ボタン  
管理者は、このボタンをタッチすることで、新しいブロックを追加できます。[「ブロック追加」](#)画面で説明する新規エリアのポップアップが表示されます。
3. 編集ボタン  
管理者は、このボタンをタッチすることで、選択したブロックを編集できます。[「ブロック編集」](#)画面が表示されます。
4. 削除ボタン  
管理者は、このボタンをタッチすることで、選択したブロックを削除できます。
5. パフォーマンスボタン  
[「パフォーマンス画面」](#)に移動します。
6. アカウントボタン  
管理者が一般ユーザアカウントを割り当てます。ユーザアカウントは、この割り当てによってブロック(監視・操作)にアクセスできるようになります。

## ブロック追加



1. ブロック名  
ブロック名は30文字以内で入力できます。



## 1. ブロック名編集

管理者は、このボタンをタッチすることでブロック名を変更できます。

## 2. グループタブ

タッチすると、ブロックに含まれるグループが表示されます。

## 3. フロアタブ

タッチすると、ブロックに含まれるフロアが表示されます。

## 4. 未登録画面

未登録エリアがすべて表示されます。グループとフロアタブで表示内容が切り替わります。

## 5. 閉じるボタン

編集エリア画面を閉じます。

## 6. 登録画面

登録済みエリアが表示されます。グループタブとフロアタブで表示内容が切り替わります。

## 7. 適用ボタン

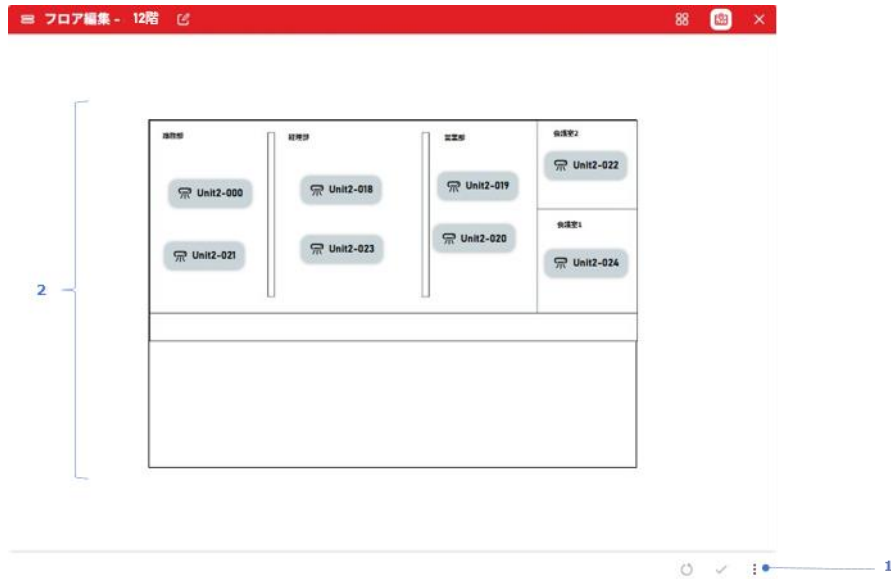
作成/変更した設定が適用されます

## 8. 元に戻すボタン

作成/変更した設定は、この画面を表示した直後の値に戻ります。

# レイアウトマップの設定

管理者は、エリアにマップ画像を登録できます。エリア内の各ユニットの位置を把握しやすくなります。



## 1. レイアウトマップ設定メニューボタン

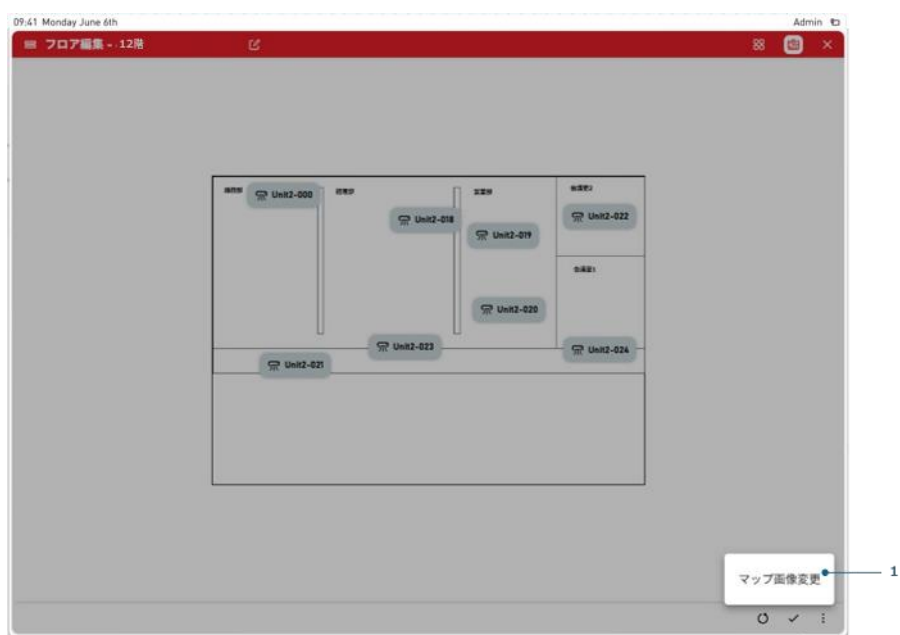
レイアウトマップの設定を変更したいときにタッチします。

## 2. 現在のレイアウトマップ

マップ画像を登録し、各ユニットの位置を設定すると、マップ画像上にユニットが表示されます。

最初にこの画面を表示したときは、画像が設定されていないため、次の画面が表示されます。



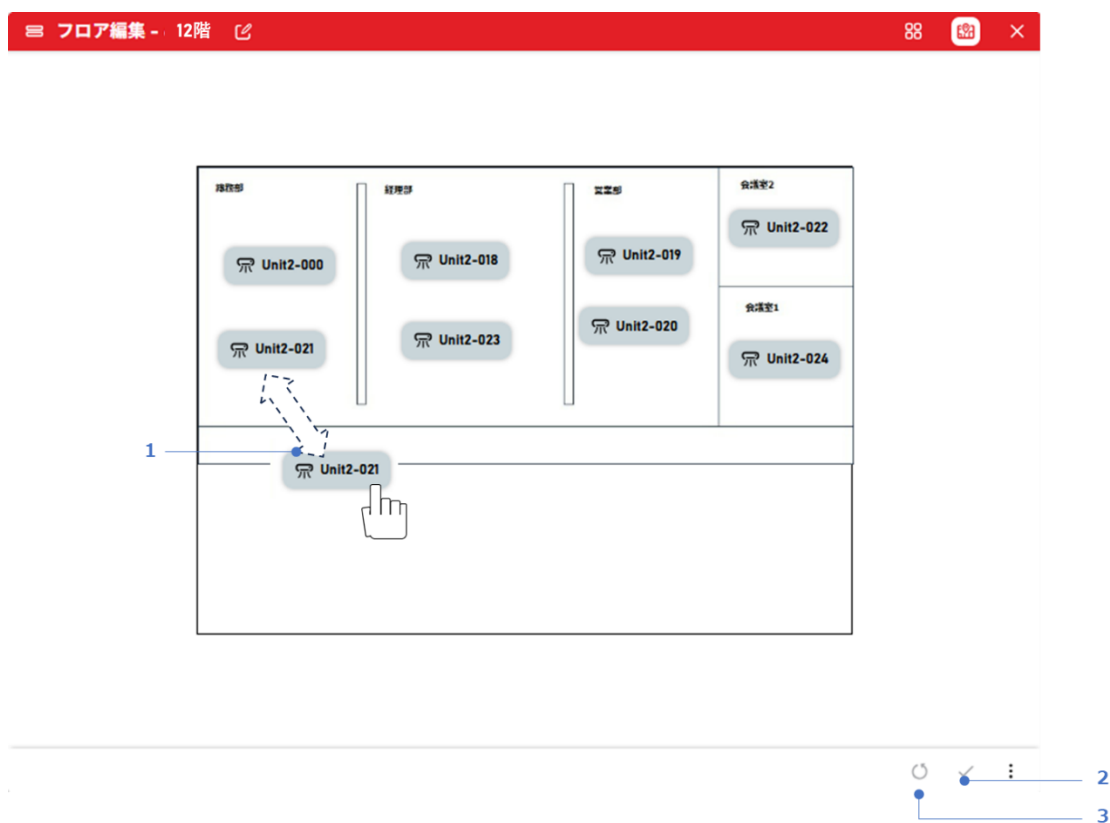


## 1. マップ画像管理

マップ画像を登録するためのポップアップ画面が表示されます。

### マップ画像変更

マップ画像を変更するための画面が表示されます。



### 1. ユニットアイコン

各アイコンをドラッグ&ドロップすることで位置を移動できます。管理者は各アイコンをマップ上の適切な位置に設定できます。

### 2. 適用ボタン

変更した設定が適用されます。

### 3. 元に戻すボタン

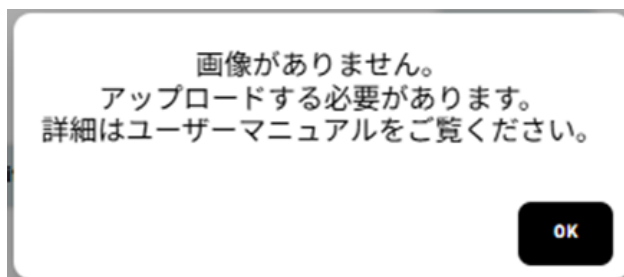
変更した設定は、この画面を表示した直後の値に戻ります。

## レイアウトマップ画像登録

この操作により、管理者はレイアウト画像をエリアに登録できます。なお、この操作を行う前に、PC から画像をアップロードしてください。詳細は「[Web 機能](#)」を参照してください。ファイルをアップロードすると、以下のようにファイルリストがポップアップ表示され、リストから任意のファイルを選択できます。

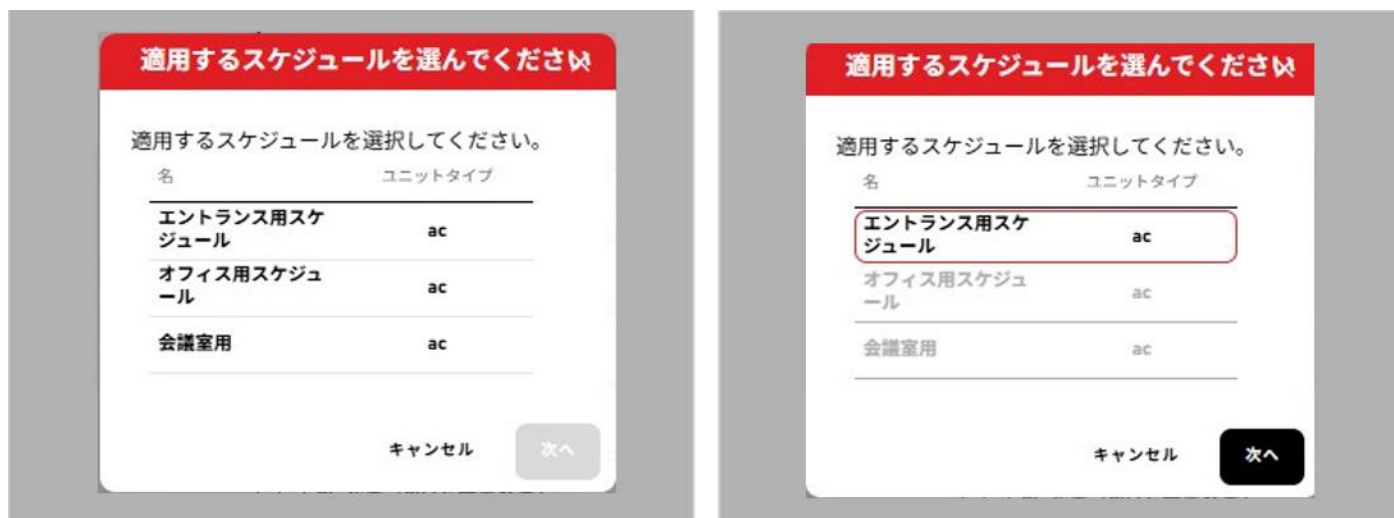


画像が PC からアップロードされていない場合は、以下のメッセージが表示されます。



## スケジュールの割り当て

「[プログラム済みスケジュールの作成/編集](#)」画面で作成したスケジュールを任意のエリアに割り当てることができます。

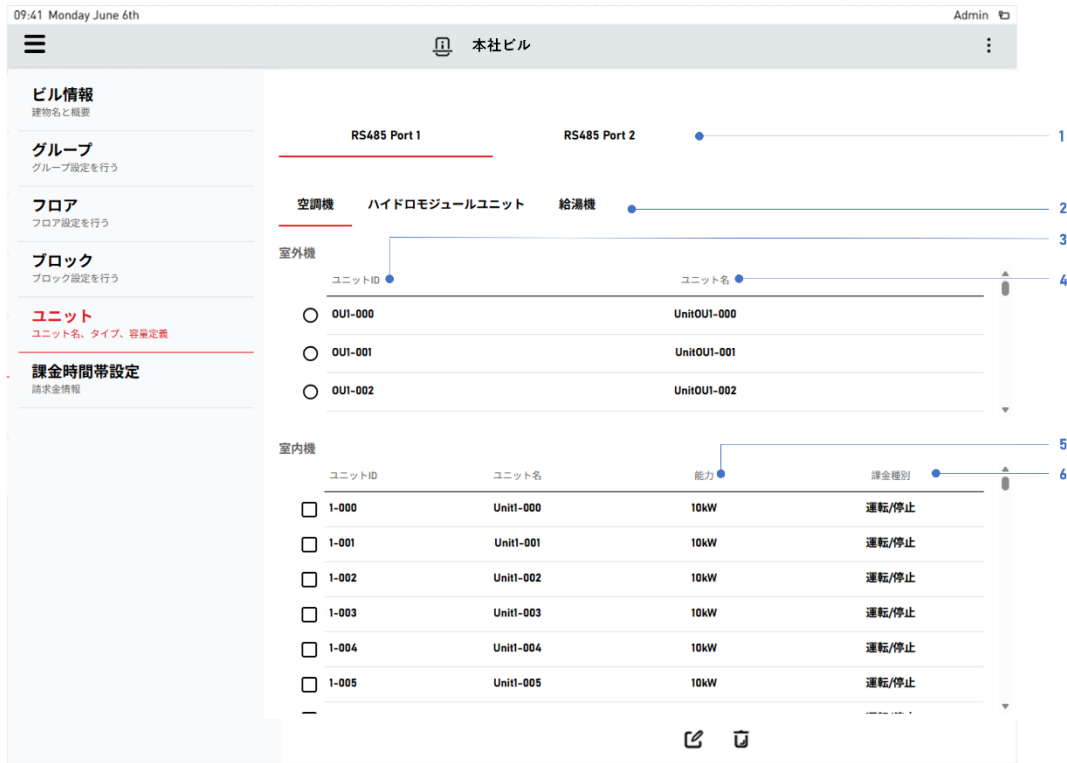


1. 作成したスケジュールはポップアップに一覧表示されます。一覧からスケジュールを選択し、「次へ」ボタンをタッチするとエリアに適用されます。

## アカウント割り当て



1. ポップアップ画面の一覧から、エリアを制御する一般ユーザアカウントを割り当てられます。管理者アカウントと設置者アカウントは、エリア全体にアクセスできますのでご注意ください。



#### 1. 通信ポートタブ

ポートに接続されているユニットを表示する通信ポートを選択します。

#### 2. ユニットタイプタブ

リストに表示するユニットタイプを選択します。

#### 3. ユニット ID

ユニット ID は、各ユニットを認識するためのシステム ID です。基本的には、本体のディップスイッチで定義された通信アドレスによって決まります。

#### 4. ユニット名

ユニット名は、この画面で設定します。チェックボックスをオンにして、下のバーの編集ボタンをタッチすると、編集ポップアップ画面が表示され、ユニット名に任意の文字を入力できます。ユニット名は 20 文字まで入力できます。

#### 5. 能力

設定できる値は 0.0 から 200.0 です。この値は、課金機能に使用されます。

#### 6. 課金種別

この値は、課金機能に使用されます。詳細については、「課金機能」を参照してください。

# ユニット設定画面

09:41 Monday June 6th Admin

本社ビル

ビル情報  
建物名と概要

グループ  
グループ設定を行う

フロア  
フロア設定を行う

ブロック  
ブロック設定を行う

**ユニット**  
ユニット名、タイプ、容量定義

課金時間帯設定  
請求金情報

RS485 Port 1 RS485 Port 2

空調機 ハイδροモジュールユニット 給湯機

室外機

ユニットID	ユニット名
OU1-000	UnitOU1-000
OU1-001	UnitOU1-001
OU1-002	UnitOU1-002

室内機

ユニットID	ユニット名	能力	課金種別
<input checked="" type="checkbox"/> 1-000	Unit1-000	10kW	運転/停止
<input type="checkbox"/> 1-001	Unit1-001	10kW	運転/停止
<input type="checkbox"/> 1-002	Unit1-002	10kW	運転/停止
<input type="checkbox"/> 1-003	Unit1-003	10kW	運転/停止
<input type="checkbox"/> 1-004	Unit1-004	10kW	運転/停止
<input type="checkbox"/> 1-005	Unit1-005	10kW	運転/停止

## 1. 通信ポート選択タブ

タッチすると、画面に表示されるユニットのリスト表示を切替えます。タッチしたタブの通信ポートに接続されているユニットが表示されます。

## 2. 機器選択タブ

タッチすると、画面に表示されるユニットのリスト表示を切替えます。タッチしたタブの機器がリスト表示されます。

## 3. ユニット ID

ユニット一覧には、各ユニットのユニット ID が表示されます。

## 4. ユニット名

ユニット設定ポップアップ画面で入力したユニット名が表示されます。

## 5. 能力

ユニット設定ポップアップ画面で入力した能力が表示されます。

## 6. 課金種別

ユニット設定ポップアップ画面で入力した課金種別が表示されます。マルチ 1、マルチ 2、オン/オフ、シングルから選択できます。

## 7. 選択ボックス

タッチすると、編集対象のユニットを選択できます。

## 8. 編集ボタン

タッチすると、選択中のユニットのユニット設定ポップアップ画面が表示されます。

## 9. 全選択ボタン

表示全ユニットを選択します。

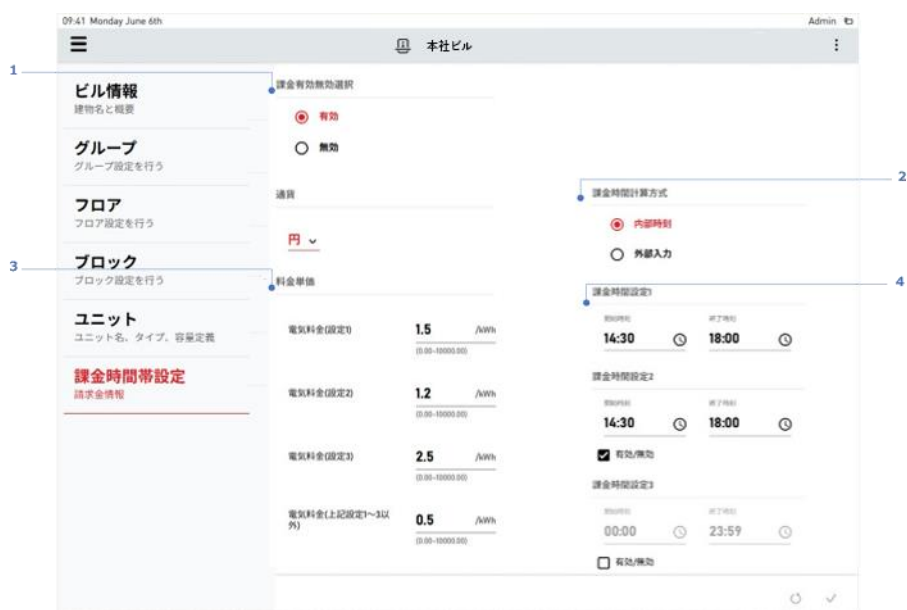


ユニット設定ポップアップ画面 (空調機・HMU 室内機の場合)  
注意：ユニットが複数選択されている場合、ユニット名は入力できません。



ユニット設定ポップアップ画面(空調機・給湯器・チラー・CO2 冷凍機の室外機の場合)

# 課金時間帯設定



## 1. 課金有効無効選択

課金機能を使用する場合は、有効にチェックをいれます。

## 2. 課金時間計算方法

この設定は、1で説明した課金有効無効選択が有効の場合にのみ有効になります。課金時間の計算方法を決定します。次のオプションから選択できます。

- 内部時刻：このオプションを選択すると、課金時間は SL5 内部時刻と 4 で説明する課金時間の設定によって決定されます。
- 外部入力：このオプションを選択すると、課金時間は外部入力によって決定されます。外部タイマーなどデジタル出力のある機器をご用意ください。また、この機能を使用するには DI 端子を正しく設定する必要があります。詳しくは「[デジタル入力端子](#)」をご覧ください。

### 3. 料金単価

この設定は、1 で説明した課金有効無効選択が有効の場合にのみ有効になります。課金時間ごとに電気料金情報を入力する必要があります。0.00~10,000.00 の範囲で設定できます。範囲外の値を入力するとポップアップ画面が表示され、設定は適用されません。

### 4. 課金時間

この設定は、1 で説明した課金有効無効選択が有効の場合にのみ有効になります。開始時刻と終了時刻を入力することで、3つの課金時間を指定できます。課金時間設定 1 は常に有効ですが、課金時間設定 2 と課金時間設定 3 はオプションです。課金時間設定 2 または課金時間設定 3 を使用したい場合は、チェックボックスをタッチして有効にしてください。課金時間設定 1、2、3 を重複して適用しようとする、ポップアップ画面が表示され、設定が適用されません。

### 5. ガス/電気料金切換えタブ

PI 設定画面でガスと電気の両方を選択すると、ガスと電気の各料金を入力するタブが表示されます。このタブをタッチすることで、表示を切換えることができます。

### 6. 外部入力の説明

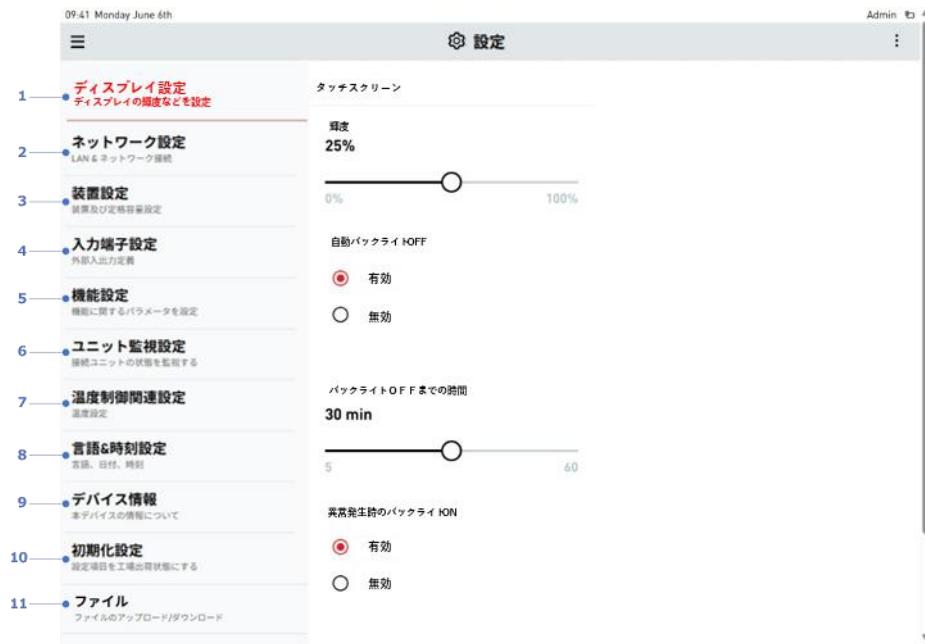
積算時間の決定方法で外部入力の設定されている場合に表示される部分です。外部入力端子で積算時間がどのように決定されるかを示しています

## 設定画面（管理者用、設置者用）

ホーム画面のメニューバーにある「設定」ボタンを管理者アカウントでタッチすると、この画面が表示されます。この設定では、本機に対して次の設定ができます。

### 機器設定のメニュー

設定画面の左側には、次ページの表に示す項目を含むメニューバーがあります。メニューバーをタッチすると、対応する設定画面に切り替わります。また、画面の右側にはスクロールバーがあります。このスクロールバーを使用すると、非表示の設定を表示できます。

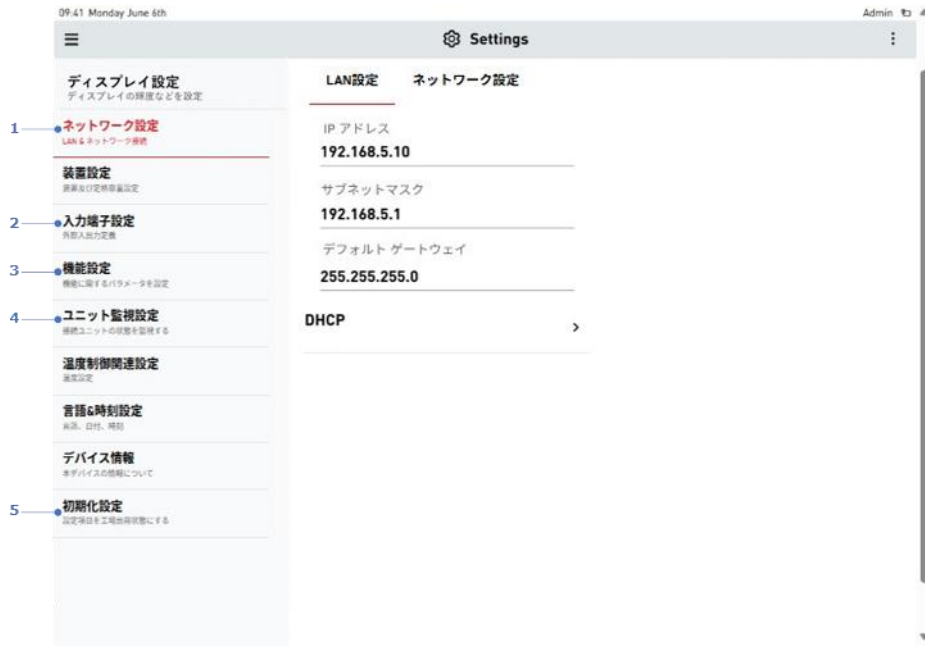


1	ディスプレイ	ディスプレイの設定画面が表示されます。詳細は「 <a href="#">ディスプレイ</a> 」を参照してください。SL5 本体の画面にのみ表示され、Web インターフェースには表示されません。
2	ネットワーク設定	ネットワーク設定の設定画面が表示されます。詳細は「 <a href="#">ネットワーク設定</a> 」を参照してください。
3	装置設定	機器の設定画面が表示されます。詳細は「 <a href="#">装置設定</a> 」を参照してください。
4	入力端子設定	入力端子の設定画面が表示されます。詳細は「 <a href="#">入力端子</a> 」を参照してください。
5	機能設定	機能の設定画面が表示されます。詳細は「 <a href="#">機能設定</a> 」を参照してください。
6	ユニット監視設定	接続されているユニットの状態を監視できます。詳細は「 <a href="#">ユニットの監視</a> 」を参照してください。
7	温度制御関連設定	温度制御の設定画面が表示されます。詳細は「 <a href="#">温度制御</a> 」を参照してください。
8	言語&時刻設定	言語&時刻設定の設定画面が表示されます。詳しくは「 <a href="#">言語&amp;時刻設定</a> 」を参照してください。
9	デバイス情報	このデバイスの設定画面が表示されます。詳しくは「 <a href="#">デバイス情報</a> 」を参照してください。
10	初期化設定	工場出荷時の状態の設定画面が表示されます。詳しくは「 <a href="#">初期化設定</a> 」を参照してください。
11	ファイル	ファイルの設定画面が表示されます。詳細は「 <a href="#">機能設定</a> 」を参照してください。この項目は Web 画面にのみ表示され、SL5 本体の画面には表示されません。

## 設置者用設定

設置者用機能の設定について説明します。

次の画面には、本機の各種設定が表示されます。設置者または管理者は、これらの設定にアクセスできます。



1	ネットワーク設定	LAN 設定やネットワーク設定を変更できます。 詳細については、「 <a href="#">ネットワーク設定</a> 」を参照してください。
2	入力端子設定	外部入出力の設定を変更できます。 詳細については、「 <a href="#">入力端子</a> 」を参照してください。
3	機能設定	各種機能のパラメータを設定できます。 詳細については「 <a href="#">機能設定</a> 」を参照してください。
4	ユニット監視設定	接続されているユニットの状態を監視できます。 詳細については「 <a href="#">ユニットの監視</a> 」を参照してください。
5	初期化設定	パラメータの設定を工場出荷時の状態にリセットできます。 詳細については「 <a href="#">初期化設定</a> 」を参照してください。

## ネットワーク設定

次の画面には、LAN や RS485 などのネットワークに関する設定が表示されます。このページで選択したタブを選択すると、LAN の設定と RS485 の通信設定を切替えることができます。

「LAN 設定」タブを選択すると、次のページが表示されます。



「ネットワーク設定」タブを選択すると、次のページが表示されます。



1	選択タブ	LAN 設定と RS485 通信の設定を切替えるタブです。
2	IP アドレス	LAN 設定タブを選択すると、現在の IP アドレスを確認できます。
3	サブネットマスク	LAN 設定タブを選択すると、サブネットマスクを確認できます。
4	デフォルトゲートウェイ	LAN 設定タブを選択すると、デフォルトゲートウェイを確認できます。

5	IP 構成	LAN 設定タブを選択すると、IP の設定状態を確認できます。このオプションをタッチすると、IP 設定のポップアップが表示されます。詳細は「 <a href="#">IP アドレス設定</a> 」で説明します。
6	RS485 ポート 1	ネットワーク設定タブを選択すると、このデバイスの RS485 ポート 1 の設定状態が表示されます。設定されている場合は、下に [設定済み] と表示されます。設定されていない場合は、[未設定] と表示されます。このオプションをタッチすると、ポート 1 の RS485 設定画面を表示できます。詳細は「 <a href="#">RS485 の設定</a> 」で説明します。
7	RS485 ポート 2	ネットワーク設定タブを選択すると、このデバイスの RS485 ポート 2 の設定状態が表示されます。情報はポート 1 と同じです。詳細は「 <a href="#">RS485 の設定</a> 」で説明します。

## IP アドレス設定

ここでは、LAN 設定タブを選択すると表示される LAN の設定について説明します。オプションを選択すると、次のポップアップが表示され、IP 設定で DHCP による IP アドレスの自動割り当てと手動割り当てを切り替えることができます。「Fix (手動)」オプションを選択した場合は、各設定をタッチして IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを編集することができます。ただし、「DHCP (自動)」オプションを選択した場合、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイは編集できません。

LAN 設定タブを選択すると表示されます。



DHCP (自動) オプションを選択すると、次のポップアップが表示されます。



The screenshot shows a dialog box titled "IPアドレス設定" (IP Address Settings) with a close button (X) in the top right corner. On the left, there are two radio button options: "DHCP(自動)" (DHCP (Automatic)) which is selected, and "Fix(手動)" (Fix (Manual)). On the right, there are three input fields: "IP アドレス\*" (IP Address\*) containing "192.168.5.10", "サブネットマスク\*" (Subnet Mask\*) containing "192.168.5.10", and "デフォルトゲートウェイ\*" (Default Gateway\*) containing "192.168.5.10". At the bottom, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "完了" (Done).

Fix (手動) オプションを選択すると、次のポップアップが表示されます。

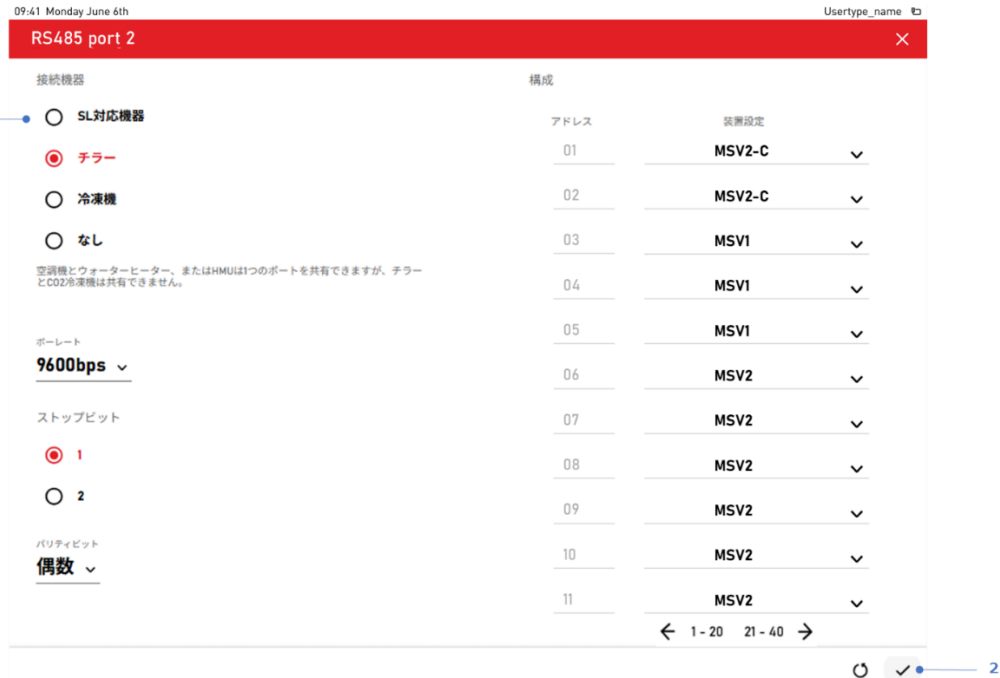


The screenshot shows the same "IPアドレス設定" (IP Address Settings) dialog box. In this instance, the "Fix(手動)" (Fix (Manual)) radio button is selected. The input fields on the right now contain the values "192.168.5.10" for "IP アドレス\*", "192.168.5.10" for "サブネットマスク\*", and "192.168.5.10" for "デフォルトゲートウェイ\*". The "キャンセル" (Cancel) and "完了" (Done) buttons remain at the bottom.

## RS485 の設定

ここでは、RS485 の設定について説明します。ポートを選択すると、該当するポートの設定画面に切り替わり、選択した通信ポートに接続する機器の種類をポートごとに選択できます。選択できる機器は、スーパーリンク対応機器、チラー、冷凍機のいずれかです。[「スーパーリンク設定」](#)、[「チラーの設定」](#)、[「冷凍機設定」](#)について詳しく説明します。

RS485 の設定を編集した後、右下隅にあるチェックマーク (適用ボタン) をタッチすると、変更を適用できます。ただし、これらの変更を適用するには、製品を再起動する必要があります。そのため、再起動する前に次のポップアップが表示されます。[実行] ボタンをタッチすると、再起動が実行されます。[キャンセル] をタッチすると、画面はチェックマークをタッチする直前の状態に戻ります。



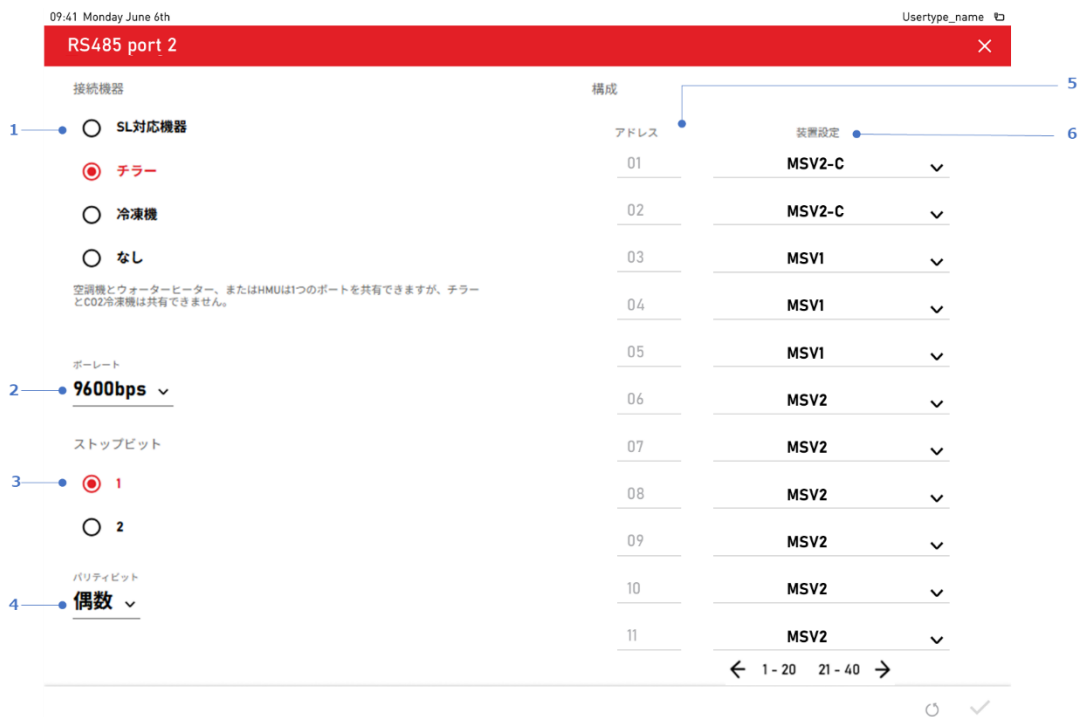
適用ボタンをタッチすると、次のポップアップが表示されます。



1	接続機器	スーパーリンク対応機器、チラー、冷凍機、なしのいずれかを選択できます。選択によって表示される画面が異なります。 なしを選択すると、設定項目は表示されず、通信も確立されません。
2	適用ボタン	このボタンをタッチするとポップアップが表示され、ポップアップ内の「実行」ボタンをタッチすると変更が適用されます。ポップアップ内の「キャンセル」をタッチすると、変更は適用されません。

## チラーの設定

チラーオプションを選択すると、次の画面が表示され、接続する機器の詳細が設定できます。5 機種 of チラーを接続する可能性があるため、アドレス毎に適切な機種を選択し、次の表のようにボーレート、ストップビット、パリティビットを設定できます。設定を適用すると、アドレスが重複している場合はポップアップ (アラートポップアップ) が表示されます。



1	接続機器	スーパーリンク対応機器、チラー、冷凍機、なしのいずれかを選択できます。選択によって表示される画面が異なります。 なしを選択した場合、設定項目は表示されず、通信は確立されません。
2	ボーレート	ボーレートを変更できます。「9600bps」または「19200bps」があります。詳細は、下表 (通信設定) を参照してください。
3	ストップビット	ストップビットを変更できます。「1」または「2」があります。詳細は、下表 (通信設定) を参照してください。
4	パリティビット	パリティビットを変更できます。「なし」「偶数」「奇数」のいずれかがあります。詳細は、下表 (通信設定) を参照してください。
5	アドレス	「01」～「20」または「21」～「99」のいずれかを選択できます。アドレスは機器の選択によって異なります。詳細は、下表(チラーの構成) を参照して

		ください。
6	装置設定	「MSV1」、「MSV2-C (Hydrolution Pro)」、「MSV2 (Hydrolution Pro)」、「MSVB」、「MSVB-C」、「なし」から選択できます。選択によって選択できるユニットアドレスが異なります。詳細は、下表(チラーの構成)を参照してください。

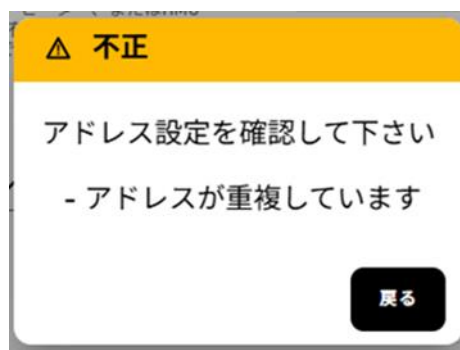
表：チラーの構成

デバイスタイプ	オプション名	アドレス範囲
MSV1	MSV1	01 から 20
MSV2-C	MSV2-C (Hydrouition Pro) 注意：Web インターフェースに「Hydrouition Pro」という用語は含まれません。	21 から 99
MSV2	MSV2 (Hydrouition Pro) 注意：Web インターフェースに「Hydrouition Pro」という用語は含まれません。	01 から 20
MSVB	MSVB	01 から 20
MSVB-C	MSVB-C	21 から 99
なし (デフォルト)	-	-

表：通信設定

ボーレート (bps)	ストップビット	パリティビット
9600 または 19200	1 または 2	「なし」、「偶数」または「奇数」

アラートポップアップ



## スーパーリンク設定

SL 対応機器オプションを選択すると、次の画面が表示され、SL バージョン設定で、「旧」または「新」のバージョンを選択できます。

また、スーパーリンクに接続されているすべてのユニットのユニットタイプ、ユニット ID を確認できます。このページの右上にある「ネットワークをスキャンする」ボタンをタッチすると、デバイスはスーパーリンクに接続されているユニットと通信を開始し、応答しているユニットからの情報を確認できます。アドレスが応答しない場合は、「-」が表示されます。応答を受信したが情報を取得できない場合は、「未使用」が表示されます。



1	接続機器	スーパーリンク対応機器、チラー、冷凍機、なしのいずれかを選択できます。選択によって表示される画面が異なります。なしを選択した場合、設定項目は表示されず、通信は確立されません。
2	SLバージョン設定	スーパーリンクバージョンを変更できます。「新」または「旧」のいずれかを選択できます。
3	ネットワークスキャンボタン	ボタンをタッチすると、スーパーリンク接続されているユニットとの通信を開始し、応答しているユニットからの情報を表示します。
4	接続された室外機	機器種別に「HMU」または「室内機」を選択すると、同じ RS485 システムの室外機を設定できます。

## 冷凍機設定

冷凍機のオプションを選択すると、次の画面が表示され、接続する機器の機種を指定します。この機種には、4つのタイプの冷凍機を含めることができます。機種がない場合は、RAM データ定義ファイルを読み込んで、機器の機種を追加することができます。

その後、クーラーユニット(室内機)の接続を設定するアドレスを 1 から 16 まで選択できます。

選択するときは、クーラーユニット部をタッチします。次のポップアップ (クーラーユニット設定ポップアップ) が表示され、接続するクーラーユニットを選択できます。

09:41 Monday June 6th UserType\_name

RS485 port 2
×

1 接続機器

2

SL対応機器

チラー

冷凍機

なし

空調機とウォーターヒーター、またはHMUIは1つのポートを共有できますが、チラーとC02冷凍機は共有できません。

アドレス範囲

0 から 15

16 から 31

構成

アドレス	装置設定	クーラーユニット
00	HCCV1001E(A)	#1, #2, #3 ... >
01	HCCV1001E(A)	#1, #2, #3 ... >
02	HCCV1001E(A)	#1, #2, #3 ... >
03	HCCV2001E	#1, #2, #3 ... >
04	HCCV2001E	#1, #2, #3 ... >
05	HCCV2001E	#1, #2, #3 ... >
06	HCCV2001E	#1, #2, #3 ... >
07	HCCV2001E	#1, #2, #3 ... >
08	HCCV2001E	#1, #2, #3 ... >
09	HCCV1001E(A)	#1, #2, #3 ... >
10	<File> 20210221.csv	#1, #2, #3 ... >

1	接続機器	スーパーリンク対応機器、チラー、冷凍機、なしから選択できます。選択によって表示される画面が異なります。なしを選択した場合、設定項目は表示されず、通信も確立されません。
2	アドレス	ユニットアドレスを変更できます。
3	装置設定	ユニット種別を変更できます。
4	クーラーユニット	室内機のアドレスを変更できます

### クーラーユニット設定ポップアップ

クーラーユニットのアドレスを選択してください。
×

対象のクーラーユニット

#1

#2

#3

#4

#5

#6

#7

#8

#9

#10

#11

#12

#13

#14

#15

#16

キャンセル
次へ

## 入力端子設定

ここでは、入力端子設定について説明します。入力端子設定には、大きく分けて「入力状態監視」と「端子設定変更」の2種類があり、表示や設定の変更ができます。

入力状態監視をタッチすると、該当する入力状態の監視画面に切り替わり、各端子の状態を監視できます。詳しくは「[入力状態監視](#)」をご覧ください。

端子設定の変更をタッチすると、該当する端子設定画面に切り替わり、各端子の役割を設定できます。詳しくは「[端子設定変更](#)」をご覧ください。



1	入力状態監視	各端子の状態を監視できます。 詳細については、「 <a href="#">入力状態監視</a> 」を参照してください。
2	端子設定変更	各端子の役割を設定できます。 詳細については、「 <a href="#">端子設定変更</a> 」を参照してください。

## 入力状態監視

ここでは、入力端子状態に関する設定について説明します。

DI 端子ごとの割り当て機能、現在の端子状態、PI 端子ごとの開始からのパルス数を監視できます。端子状態は10秒ごとに更新されます。

次のページが表示されます。

入力状態監視		
1	多目的入力端子	
2		
3	端子	機能
	DI 1	緊急停止
	DI 2	課金1
	DI 3	課金2
		状態
		閉
		閉
		閉
4	パルスカウント	
5	端子	パルスカウント
	PI 1	0
	PI 2	0
	PI 3	0
	PI 4	0
	PI 5	0
	PI 6	0
	PI 7	0
	PI 8	0

1	状態	端子の状態を表示します。開、閉のいずれかが表示されます。
2	機能	各端子に割り当てられている機能を表示します。選択できる機能は、「 <a href="#">緊急停止</a> 」、「 <a href="#">アカウント時間</a> 」、または「 <a href="#">デマンド</a> 」のいずれかです。
3	端末	対象の DI 端子を表示します。
4	パルスカウント	パルスカウントを表示します。
5	PI 端子	対象の PI 端子を表示します。

## 端子設定変更

ここでは、端子設定変更について説明します。

多目的入力端子の有効/無効を切り換えることができます。多目的入力端子で有効を選択すると、各端子に機能を割り当てたり、入力端子を利用する機能のオプションを設定したりできます。また、パルス入力端子の有効/無効切り換え、端子ごとの設定を表示できます。設定ボタンをタッチすると、設定変更画面に遷移します。

次のページが表示されます。

## 入力端子設定



**多目的入力端子**

	パターン	D1 機能	D2 機能	D3 機能
1	<input checked="" type="radio"/> 有効			
2	<input type="radio"/> 無効			
	<input type="radio"/> パターン1	緊急停止	課金1	課金2
	<input type="radio"/> パターン2	緊急停止	デマンド	課金
	<input checked="" type="radio"/> パターン3	緊急停止	デマンド1	デマンド2
	<input type="radio"/> パターン4	緊急停止	課金	運転停止
	<input type="radio"/> パターン5	緊急停止	デマンド	運転停止
	<input type="radio"/> パターン6	緊急停止	運転停止1	運転停止2

3 緊急停止後のスケジュール    4 デマンド後のスケジュール    5 デマンド中のスケジュール

	パターン	D1 機能	D2 機能	D3 機能
	<input checked="" type="radio"/> 有効			
	<input type="radio"/> 無効			
	<input checked="" type="radio"/> 有効			
	<input type="radio"/> 無効			
	<input checked="" type="radio"/> 有効			
	<input type="radio"/> 無効			

**パルス入力端子**

	端子	パルス定数	ガス/電気	
6	<input checked="" type="radio"/> 有効			
	<input type="radio"/> 無効			
	P1		電気	>
	P2		電気	>
	P3		電気	>

7

1	各機能	各機能の各端子への割り当て方法を変更できます。「DI 機能有効/無効」ボタンが「有効」に設定されている場合、このパラメータを設定できます。「無効」に設定されている場合、このパラメータは設定できません。詳細は「DI 設定」のセクションで説明します。
2	DI 機能有効/無効	パラメータの設定の有無にかかわらず、機能を切替えることができます。パラメータを「有効」に設定すると、各機能を各端末に割り当てることができます。パラメータを「無効」に設定すると、各機能を各端末に割り当てることができません。
3	デマンド中のスケジュール	デマンド管理の「実行スケジュール」機能は、使用可能かどうかにかかわらず切替えることができます。「有効」に設定すると、スケジュールプログラムはデマンド管理で実行されます。「無効」に設定すると、スケジュールプログラムはデマンド管理で実行されません。
4	デマンド後のスケジュール	デマンド管理解除後の「実行スケジュール」機能の有効/無効を設定できます。「有効」に設定すると、デマンド管理操作後にスケジュールプログラムが動作します。「無効」に設定すると、デマンド管理操作後にスケジュールプログラムが動作しません。
5	緊急停止後のスケジュール	緊急停止解除後の「実行スケジュール」機能の有効/無効を設定できます。「有効」に設定すると、緊急停止後にスケジュールプログラムが動作します。「無効」に設定すると、緊急停止後にスケジュールプログラムが動作しません。
6	パルス入力端子 有効/無効	設定の有効/無効を切替えます。「有効」に設定すると、時定数、単位指定、ガス/電気種類などの設定を変更できます。「無効」に設定すると、時定数、ガス/電気種類などの設定を変更できません。
7	パルス入力端子	時定数、単位指定、ガス/電気種類などの設定を変更できます。このボタンをタッチすると、該当するパルス設定画面に切り替わります。

詳細は「パルス設定」を参照してください。

「DI 機能有効/無効」ボタンで「無効」を選択した場合は、次ページのように各端子に機能を割り当てることはできません。

09:41 Monday June 6th UserType\_name

### 入力端子設定 ✕

多目的入力端子

有効

無効

パターン	D1 機能	D2 機能	D3 機能
<input type="radio"/> パターン1	緊急停止	課金1	課金2
<input type="radio"/> パターン2	緊急停止	デマンド	課金
<input type="radio"/> パターン3	緊急停止	デマンド1	デマンド2
<input type="radio"/> パターン4	緊急停止	課金	運転停止
<input type="radio"/> パターン5	緊急停止	デマンド	運転停止
<input type="radio"/> パターン6	緊急停止	運転停止1	運転停止2

パルス入力端子

有効

無効

🔄 ✓

「パルス入力端子 有効/無効」ボタンで「無効」を選択した場合、次ページのパラメータ設定はできません。

09:41 Monday June 6th UserType\_name

### 入力端子設定 ✕

多目的入力端子

有効

無効

パターン	D1 機能	D2 機能	D3 機能
<input type="radio"/> パターン1	緊急停止	課金1	課金2
<input type="radio"/> パターン2	緊急停止	デマンド	課金
<input type="radio"/> パターン3	緊急停止	デマンド1	デマンド2
<input type="radio"/> パターン4	緊急停止	課金	運転停止
<input type="radio"/> パターン5	緊急停止	デマンド	運転停止
<input type="radio"/> パターン6	緊急停止	運転停止1	運転停止2

パルス入力端子

有効

無効

端子	パルス定数	ガス/電気
P1		電気 >
P2		電気 >
P3		電気 >
P4		ガス >
P5		電気 >
P6		電気 >

🔄 ✓

## 多目的入力端子設定

[DI 機能有効/無効] ボタンで [有効] を選択すると、機能の割り当てを変更できます。  
次の表では、使用可能な選択肢について説明します。

表：機能割り当てのパターン

パターン#	DI1 機能割り当て	DI 2 機能割り当て	DI 3 機能割り当て
1	緊急停止	課金 1	課金 2
2	緊急停止	デマンド	課金
3	緊急停止	デマンド 1	デマンド 2
4	緊急停止	課金	運転停止
5	緊急停止	デマンド	運転停止
6	緊急停止	運転停止 1	運転停止 2

DI 機能に「運転停止」オプションを含む「パターン 4」、「パターン 5」、「パターン 6」を選択すると、次の画面に切り替わり、「運転停止」対象エリアを設定します。DI 機能に 2 つの「運転停止」を含む「パターン 6」を選択すると、「運転停止」対象エリアを 2 つ設定できます。設定したエリアが 8 つまでの場合画面上に全て表示されます。8 つ以上の対象エリアを設定した場合、「ここを押してターゲットエリアを登録してください」というメッセージが表示され、メッセージボタンをタッチすることで次の 8 つの対象エリアを選択できます。ボタンをタッチするとポップアップが表示され、どのエリアを「運転停止」するか選択できます。

対象エリアが 8 つの以下の場合場合、次のページが表示されます。

09:41 Monday June 6th User type name

**入力端子設定** [X]

多目的入力端子

有効  無効

パターン	D1 機能	D2 機能	D3 機能
<input type="radio"/> パターン1	緊急停止	課金1	課金2
<input type="radio"/> パターン2	緊急停止	デマンド	課金
<input type="radio"/> パターン3	緊急停止	デマンド1	デマンド2
<input type="radio"/> パターン4	緊急停止	課金	運転停止
<input type="radio"/> パターン5	緊急停止	デマンド	運転停止
<input checked="" type="radio"/> <b>パターン6</b>	緊急停止	運転停止1	運転停止2

運転停止1対象エリア

b020 × f1-001 × f1-002 × f1-003 × f1-004 ×

>>編集

運転停止2対象エリア

f1-097 × f1-098 × f1-101 × f1-102 × f1-103 ×

>>編集

○ ✓

8 つ以上の対象エリアを設定した場合、次のページが表示されます。



8 つ以上の対象エリアを設定した場合、次の次のポップアップが表示され、対象エリアを選択できます。



## パルス入力端子設定

「PI 端子有効/無効」ボタンで「有効」を選択すると、「PI 端子」ボタンをタッチすることで、各 PI 端子の時定数やガス/電気の種類などの設定を変更できます。

ボタンをタッチすると次の画面が表示され、設定を変更することができます。



1	時定数	支払い計算に使用する定数値を設定することができます。
2	登録前/登録済みユニット	パルス入力端子にユニットを割り当てることができます。
3	ガス/電気	PI 端子に接続する電力計の種類を、ガスまたは電気から選択できます。

## 機能設定

ここでは、機能設定について説明します。

リモコンの操作許可など、特定の操作を禁止する機能を設定できます。

設定できる機能は次の表 (機能表) のとおりです

09:41 Monday June 6th Admin

設定

1	ディスプレイ設定 ディスプレイの輝度などを設定	リモコン制御許可
		<input checked="" type="radio"/> 許可
		<input type="radio"/> 禁止
2	ネットワーク設定 LAN & ネットワーク接続	機能別リモコン制御許可
		<input checked="" type="radio"/> 許可
		<input type="radio"/> 禁止
3	装置設定 稼働及び定格容量設定	リモコンからのタイマー機能制御許可
		<input checked="" type="radio"/> 許可
		<input type="radio"/> 禁止
	入力端子設定 外部入力定義	
	機能設定 機能に関するパラメータを設定	
	ユニット監視設定 接続ユニットの状態を監視する	
4	温度制御関連設定 温度設定	自動モード許可
		<input checked="" type="radio"/> 許可
		<input type="radio"/> 禁止
	言語&時刻設定 言語、日付、時刻	
5	デバイス情報 本デバイスの情報について	自動ファンモード許可
		<input checked="" type="radio"/> 許可
		<input type="radio"/> 禁止
	初期化設定 設定項目を工場出荷状態にする	異常出力
6		<input type="radio"/> 開く
		<input checked="" type="radio"/> 閉じる

09:41 Monday June 6th Admin

設定

7	ディスプレイ設定 ディスプレイの輝度などを設定	運転停止入力論理
		<input type="radio"/> 開く
		<input checked="" type="radio"/> 閉じる
8	ネットワーク設定 LAN & ネットワーク接続	デマンド設定
		デマンドレベル1 送風 ピークカット: 無効 >
		デマンドレベル2 なし ピークカット: 無効 >
		デマンドレベル3 なし ピークカット: 無効 >
9	装置設定 稼働及び定格容量設定	出力設定
		D01
		<input checked="" type="radio"/> 運転/停止
		<input type="radio"/> 冷媒漏洩検知
		<input type="radio"/> 異常出力
		D02
		<input type="radio"/> 運転/停止
		<input type="radio"/> 冷媒漏洩検知
		<input checked="" type="radio"/> 異常出力
		D03
		<input type="radio"/> 運転/停止
		<input checked="" type="radio"/> 冷媒漏洩検知
		<input type="radio"/> 異常出力
		D04
		<input checked="" type="radio"/> 運転/停止
		<input type="radio"/> 冷媒漏洩検知
		<input type="radio"/> 異常出力
	言語&時刻設定 言語、日付、時刻	
	デバイス情報 本デバイスの情報について	
	初期化設定 設定項目を工場出荷状態にする	

1	リモコン制御許可	リモコンからの操作許可を設定できます。「許可」を選択すると、時刻追加/編集画面でリモートアクセスの許可状態を変更できます。「禁止」を選択すると、リモコンからの操作はできません。
2	機能別リモコン制御許可	リモコンから各機能の許可を設定できます。「許可」を選択すると、時刻追加/編集画面からリモートアクセスの許可状態を変更できます。「禁止」を選択すると、リモコンから機能に関する設定を変更できません。
3	リモコンからのタイマー機能制御許可	リモコンからのタイマー機能の許可を設定できます。「許可」を選択すると、リモコンからタイマーの動作信号を送信できます。「禁止」を選択すると、リモコンからの操作はできません。
4	自動モード許可	自動運転の許可を設定できます。「許可」を選択すると、時刻追加/編集画面からモードを変更できます。「禁止」を選択すると、時刻追加/編集画面からモードを変更できません。
5	自動ファンモード許可	自動ファン動作の許可を設定できます。「許可」を選択すると、リモコン自動風量運転の許可信号が送信されます。「禁止」を選択すると、リモコン自動風量運転の禁止信号が送信されます。
6	異常出力	異常時の異常出力端子 (開く/閉じる) の出力状態を設定できます。
7	運転停止入力論理	異常時の異常出力端子 (開く/閉じる) の出力状態を設定できます。
8	デマンド設定	入力端子設定でデマンドを選択すると、デマンド設定を変更できます。詳細は、「 <a href="#">デマンド</a> 」を参照ください。
9	出力設定	4つの出力端子に対して各機能を設定できます。

## デマンド

ここでは、デマンドの設定について説明します。「デマンド」オプションを選択すると、次のポップアップ (デマンド設定ポップアップ) が表示され、入力端子に割り当てたデマンドの数に基づいて、デマンド設定のいくつかの詳細を変更できます。入力端子に2つのデマンドを割り当てた場合は、3つのデマンドの詳細設定を変更できます。1つのデマンドを割り当てた場合は、1つのデマンド設定のみを変更できます。変更可能な各デマンド設定については、次の表 (デマンド設定) を参照してください。

注意：入力端子にデマンドを割り当てていない場合は、デマンド設定を変更できません。

表：デマンド設定

名称	設定値	説明
デマンド制御方式	温度シフト/送風/なし	「温度シフト」、「送風」、「なし」から選択できます。「温度シフト」を選択すると、「温度シフト」の値を調整できます。
温度シフト値	1~9	デマンドコントロールで「温度シフト」を選択すると表示されます。
ピークカット	有効/無効	ピークカット率を設定できます。
ピークカット率	0, 20, 40, 60, 80	「ピークカット」で「有効」を選択すると表示されます。

「温度シフト」を選択すると、次のポップアップ (デマンド設定ポップアップ) が表示されます。

The screenshot shows a dialog box titled "デマンド設定" (Demand Settings) with a close button (X) in the top right corner. Below the title bar, the text "D1" is displayed. There are two columns of options. The first column has three radio buttons: "温度シフト" (Temperature Shift) which is selected and highlighted in red, "送風" (Fan), and "なし" (None). Below "温度シフト" is a horizontal slider with a circular handle. The slider has "1°C" at the left end, "2°C" above the handle, and "9°C" at the right end. The second column has two radio buttons: "ピークカット" (Peak Cut) with "有効" (Effective) and "無効" (Ineffective) options. "無効" is selected. At the bottom right, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "次へ" (Next).

「送風」を選択すると、次のポップアップ (デマンド設定ポップアップ) が表示されます。

The screenshot shows the same "デマンド設定" (Demand Settings) dialog box. In this view, the "温度シフト" (Temperature Shift) option is unselected. The "送風" (Fan) option is selected. The "ピークカット" (Peak Cut) options remain the same, with "無効" (Ineffective) selected. The "キャンセル" (Cancel) and "次へ" (Next) buttons are still present at the bottom right.

## ユニット監視

ここでは、ユニットの状態について説明します。

登録されているユニット(室内機と室外機)を選択すると、機器に応じた詳細情報を確認できます。

「空調機」を選択すると、次の「空調機監視画面」が表示されます。

The screenshot shows the '設定' (Settings) page with the '空調機' (Air Conditioning) section selected. The left sidebar contains various settings categories, with 'ユニット監視設定' (Unit Monitoring Settings) highlighted. The main content area displays a table of monitoring data for the air conditioning unit, categorized into '室内機(1-10)' (Indoor Unit) and '室外機' (Outdoor Unit).

室内機(1-10)		室外機			
1	運転停止	運転	1	コンプレッサー1	--Hz
2	運転モード	暖房	2	コンプレッサー2	--Hz
3	設定温度	25.0°C	3	室外温度	--°C
4	風速	弱	4	熱交換器1	--°C
5	要求周波数	--Hz	5	熱交換器2	--°C
6	室内温度	25.5°C	6	熱交換器3	--°C
7	電子膨張弁位置1	--pulse	7	熱交換器4	--°C
8	熱交換器1	25.4°C	8	吐出管温度(コンプレッ)	--°C
9	熱交換器2	24.0°C	9	吐出管温度(コンプレ)	--°C
10	熱交換器3	27.8°C	10	ドーム下温度1	--°C
			11	ドーム下温度2	--°C
			12	高圧	--MPa
			13	低圧	--MPa

「HMU」を選択すると、次の「HMU」が表示されます。

The screenshot shows the '設定' (Settings) page with the 'HMU' section selected. The left sidebar is the same as in the previous screenshot, with 'ユニット監視設定' (Unit Monitoring Settings) highlighted. The main content area displays a table of monitoring data for the HMU, categorized into '室内機(1-13)' (Indoor Unit) and '室外機' (Outdoor Unit).

室内機(1-13)		室外機			
1	運転停止	停止	1	コンプレッサー1	0 Hz
2	運転モード	暖房	2	コンプレッサー2	0 Hz
3	設定温度	23.0°C	3	室外温度	10.1°C
4	設定温度2	23.0°C	4	熱交換器1	34.5°C
5	出口温度	34.0°C	5	熱交換器2	34.5°C
6	入口温度	13.0°C	6	熱交換器3	--°C
7	リモコンセンサー温度	23.0°C	7	熱交換器4	--°C
8	熱交換器1	20.0°C	8	吐出管温度(コンプレ)	70.0°C
9	熱交換器2	20.0°C	9	吐出管温度(コンプレ)	70.0°C
10	熱交換器3	23.0°C	10	ドーム下温度1	32.1°C
11	水ポンプON/OFF	ON	11	ドーム下温度2	--°C
12	要求周波数	0 Hz	12	高圧	0.00Mpa
13	電子膨張弁位置1	60 pulse	13	低圧	0.40Mpa

「給湯器」を選択すると、次の「給湯器監視画面」が表示されます。

「チラー」を選択すると、次の「チラー監視画面」が表示されます。

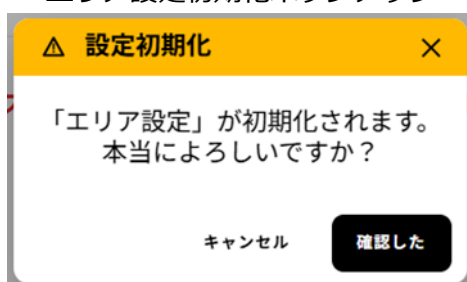
## 初期化設定

ここでは、各種初期化設定について説明します。工場出荷時の状態に戻したい場合、「初期化設定」ボタンをタッチすると、確認のポップアップが表示されます。確認のポップアップで「確認した」ボタンをタッチすると、パラメータが工場出荷時の状態に戻り、SL5 本体が再起動します。リセットできるパラメータは、エリア設定、プログラムスケジュール、管理者パスワード、全設定の4つです。

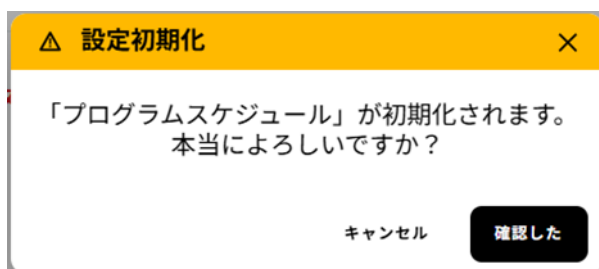


1	エリア設定	選択すると、ポップアップ (エリア設定初期化ポップアップ) が表示され、エリア設定をリセットできます。
2	プログラムスケジュール	選択すると、ポップアップ (プログラムスケジュールの初期化ポップアップ) が表示され、プログラムスケジュール設定をリセットできます。
3	管理者パスワード	選択すると、ポップアップ (管理者パスワード初期化ポップアップ) が表示され、管理者パスワードをリセットできます。
4	全設定	選択すると、ポップアップ (全設定の初期化ポップアップ) が表示され、すべての設定をリセットできます。

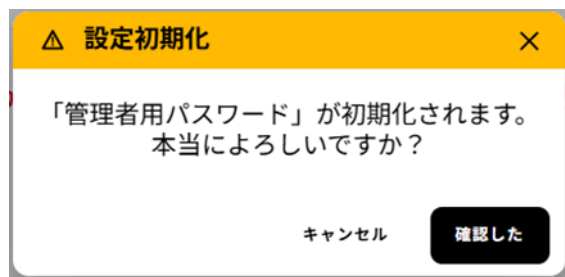
エリア設定初期化ポップアップ



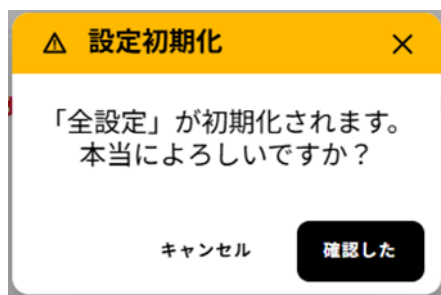
プログラムスケジュールの初期化ポップアップ



## 管理者パスワード初期化ポップアップ



## 全設定の初期化ポップアップ



# 管理者用設定

ここでは、管理者用の機能の設定について説明します。

次の画面には、このデバイスのいくつかの設定が表示されます。管理者または設置者は、これらの設定にアクセスできます。



1	ディスプレイ設定	画面の明るさなど、画面の設定を変更できます。 詳細は、「 <a href="#">ディスプレイ</a> 」を参照してください。
2	温度制御関連設定	温度単位など、温度に関する設定を変更できます。 詳細は、「 <a href="#">温度制御関連設定</a> 」を参照してください。
3	言語&時刻設定	言語や日付時刻など、システムの設定を変更できます。 詳細は、「 <a href="#">言語&amp;時刻設定</a> 」を参照してください。
4	デバイス情報	IP アドレスなど、デバイスの一般的な情報を表示できます。 詳細は、「 <a href="#">デバイス情報</a> 」を参照してください。

## ディスプレイ

次の画面では、デバイスのディスプレイに関するいくつかの設定を表示します。たとえば、明るさ、自動バックライトのオフ、バックライトがオフになるまでの時間、およびエラーが発生した場合のバックライトの自動点灯などです。



1	輝度	ディスプレイの明るさは、10%~100%の範囲の1%単位で調整できます。
2	自動バックライト OFF	バックライトを自動的にオフにするかどうかを設定できます。有効を選択すると、「バックライト OFF までの時間」で設定した時間が経過すると、バックライトが自動的にオフになります。無効を選択すると、バックライトは点灯したままになり、「バックライト OFF までの時間」および「異常発生時のバックライト ON」は設定できません。
3	バックライト OFF までの時間	バックライトが消灯するまでの時間を5分~60分の範囲の1分単位で設定できます。
4	異常発生時のバックライト ON	エラー発生時にバックライトを自動的に点灯させるかどうかを設定します。有効を選択すると、エラー発生時にバックライトが点灯します。無効を選択すると、エラー発生時でもバックライトは点灯しません。

## 温度制御関連設定

次の画面には、表示温度単位、設定温度範囲、設定温度監視機能など、温度に関するいくつかの設定が表示されます。また、るす番、省エネ、季節設定などのお役立ち機能もあります。



1	表示温度単位	表示温度単位として摂氏と華氏を選択できます。
2	設定温度範囲	指定した範囲内で、冷房と暖房の両方の目標温度の上限と下限を決定できます。詳細範囲は、「設定温度範囲表」を参照してください。
3	設定温度監視機能	「設定温度範囲」で設定した範囲内になるように設定温度を調整できます。この範囲を超える温度をリモコンで設定しようとした場合、有効に設定すると調整されます。無効に設定すると調整されません。
4	るす番	このオプションを選択すると、ポップアップが表示され、目標温度の上限と下限を設定できます。これにより、リモコンで設定範囲外の温度を設定できなくなります。屋外の温度を測定することで、快適な室内環境を維持します。詳細は、「 <a href="#">るす番</a> 」を参照してください。
5	省エネ	このオプションを選択すると、ポップアップが表示され、目標温度を制御することで高効率運転を実現できます。詳細は、「 <a href="#">省エネ</a> 」を参照してください。
6	季節自動切換え	このオプションを選択すると、ポップアップが表示され、冷房モードと暖房モードを自動的に切換えることができます。詳細は、「 <a href="#">季節自動変更</a> 」を参照してください。

設定温度範囲表(空調機)

	調整可能上限範囲	調整可能下限範囲
冷房	30℃～35℃	16℃～28℃
暖房	19℃～30℃	10℃～18℃

設定温度範囲表(HMU)

	調整可能上限範囲	調整可能下限範囲
冷房	28℃ - 30℃	5℃ - 28℃
暖房	19℃ - 55℃	15℃ - 22℃

## るす番

るす番モードは、屋外の温度を測定し、室内を快適な温度に保つ機能です。このオプションを選択すると、次のポップアップが表示され、冷暖房を開始する屋外の温度と室内の希望温度を設定できます。また、温度調整時に風量を調整できます。



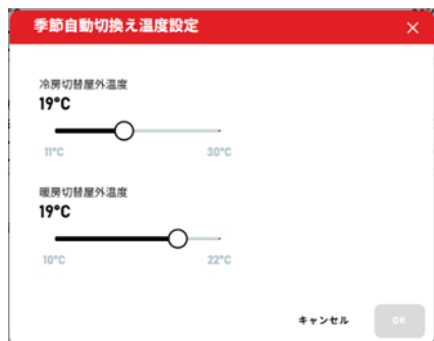
## 省エネ

家庭の省エネ設定は、屋外の温度を監視し、設定温度を自動的に調整して非効率を防ぐ機能です。このオプションを選択すると、次のポップアップが表示され、省エネ運転の開始と終了のトリガーとなる屋外温度と、省エネ運転中の設定温度のシフト値を設定できます。



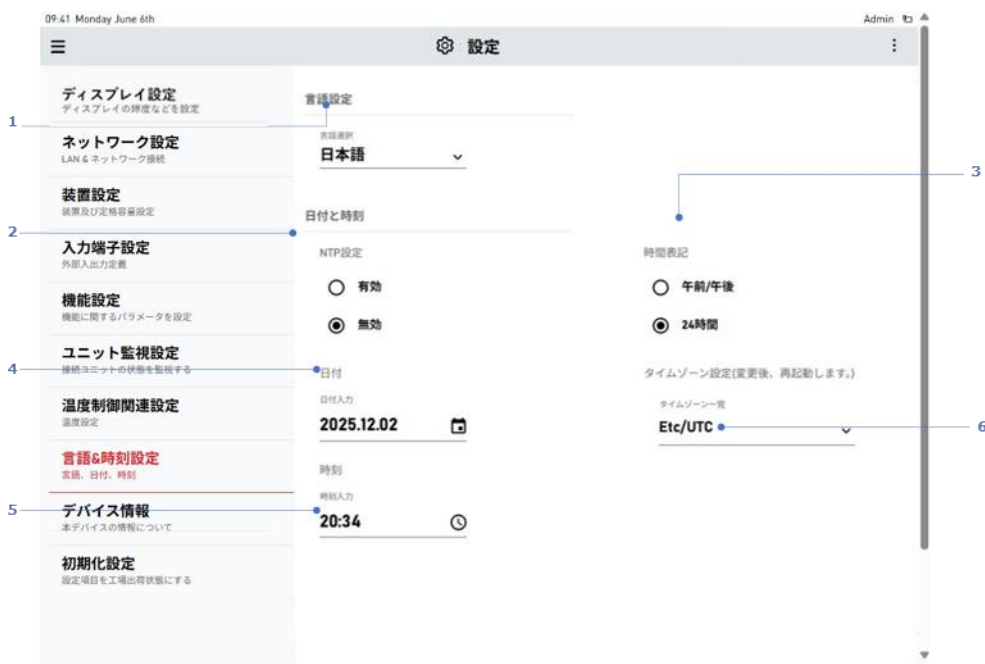
## 季節自動切換え温度設定

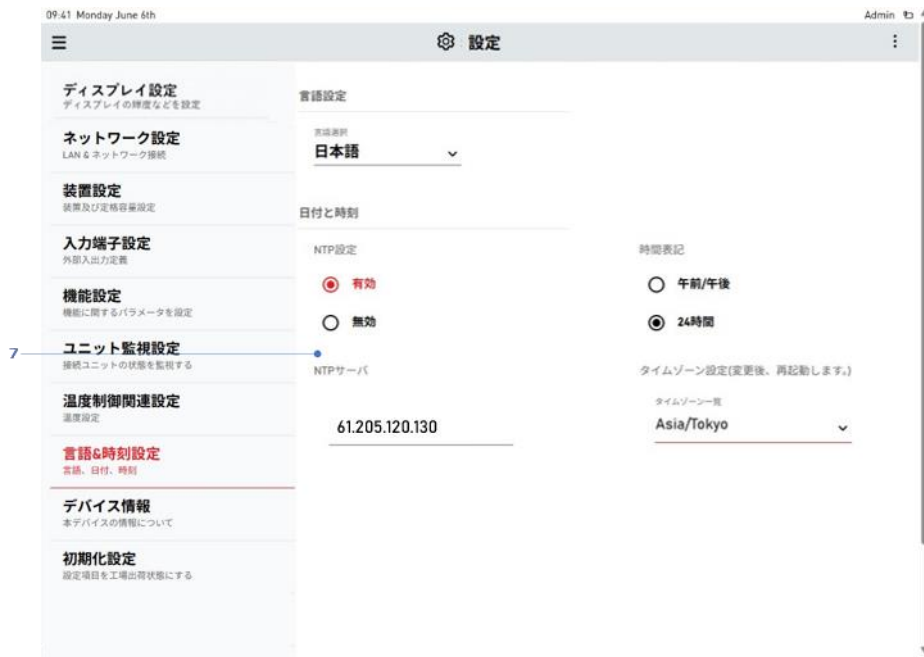
季節自動切換え温度設定は、スケジュール画面で季節モードを選択し、季節設定で自動切換えを選択する機能です。屋外の温度を自動的に監視して、冷房モードと暖房モードを切換えます。このオプションを選択すると、次のポップアップが表示され、冷房モードと暖房モードを切換えるための屋外温度を設定できます。



## 言語&時刻設定

次の画面では、言語、日付、時刻に関するいくつかのシステム設定を表示します。



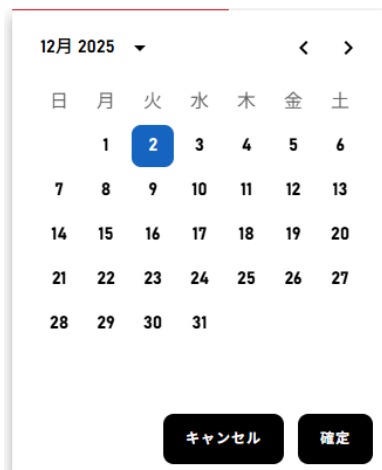


1	言語設定	このオプションを選択すると、次のポップアップ（言語設定ポップアップ）が表示され、言語設定を変更できます。 使用可能な言語は次のとおりです。 ・日本語 ・英語 ・中国語 ・スペイン語 ・ドイツ語 ・フランス語 ・イタリア語 ・オランダ語 ・ウクライナ語 ・ポルトガル語 ・ギリシャ語 ・トルコ語 ・ポーランド語
2	NTP 設定	時刻合わせに NTP サーバーを使用する場合は、有効を選択してください。使用しない場合は、無効を選択してください。
3	時間表記	午前/午後形式と 24 時間形式を切替えます。
4	日付	NTP の使用方法を無効に設定した場合のみ表示されます。 選択すると、次のポップアップ（日付設定ポップアップ）が表示され、日付の設定を変更できます。
5	時刻	NTP の使用方法を無効に設定した場合のみ表示されます。 選択すると、次のポップアップ（時刻設定ポップアップ）が表示され、時刻の設定を変更できます。
6	タイムゾーン	リストからタイムゾーンを選択し、選択に応じてサマータイムが適用されます。
7	NTP サーバ	NTP 設定を有効に設定した場合のみ表示されます。 NTP サーバ用の IP アドレスを指定できます。

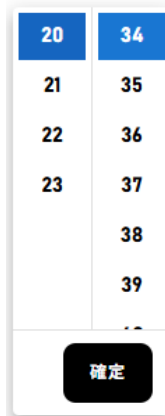
### 言語設定ポップアップ



### 日付設定ポップアップ



### 時刻設定ポップアップ



## デバイス情報

次の画面には、IP アドレスなどのデバイス情報が表示されます。

09:41 Monday June 6th Admin

設定

ディスプレイ設定  
ディスプレイの輝度などを設定

ネットワーク設定  
LAN 6 ネットワーク接続

装置設定  
装置及び定格容量設定

入力端子設定  
外部入出力定義

機能設定  
機能に関するパラメータを設定

ユニット監視設定  
接続ユニットの状態を監視する

温度制御関連設定  
温度設定

言語&時刻設定  
言語、日付、時刻

デバイス情報  
本デバイスの情報について

初期化設定  
設定項目を工場出荷状態にする

端末

ネットワーク情報

モデル番号  
SC-SL5-E

IPアドレス  
172.31.29.2

容量情報

使用量  
28% 使用中  
241MB / 892MB

バージョン情報

メイン基板

サブ基板

ソフトウェアバージョン  
CS5R-251127

ソフトウェアバージョン  
CS5R-1.00.0T

1	モデル番号	機器のモデル番号
2	IP アドレス	IP アドレス
3	容量使用状況	デバイスの容量の使用状況
4	ソフトウェアバージョン (メイン)	メイン基板ソフトウェアバージョン
5	ソフトウェアバージョン (サブ)	ターミナル基板ソフトウェアバージョン

## 装置設定（設置者用）

この画面では、次のパラメーターを設定できます。



#	設定名	説明
1	フリーフロー設定	フラップ設定画面に移動し、各ユニットのフラップ方向設定とダクト内の静圧が設定できます。この項目は、空調機接続がある場合のみ表示されます。詳細は、「 <a href="#">フリーフロー設定</a> 」を参照してください。
2	HMU 自動設定温度調整	HMU 自動設定温度調整の設定画面が表示されます。この項目は、HMU 接続がある場合のみ表示されます。詳細は、「 <a href="#">HMU 設定温度自動調整</a> 」を参照してください。
3	HMU 混在制御優先設定	HMU 混在制御優先の設定画面が表示されます。この項目は、HMU 接続がある場合のみ表示されます。詳細は、「 <a href="#">HMU 優先設定</a> 」で説明します。
4	Q-ton 設定	給湯器の設定画面が表示されます。この項目は、給湯器接続がある場合のみ表示されます。詳細は、「 <a href="#">Q-ton 設定</a> 」を参照してください。
5	冷凍機設定	冷凍機の設定画面が表示されます。この項目は、冷凍機接続がある場合のみ表示されます。詳細は、「 <a href="#">冷凍機設定</a> 」を参照してください。 ※上図では、省略されております。

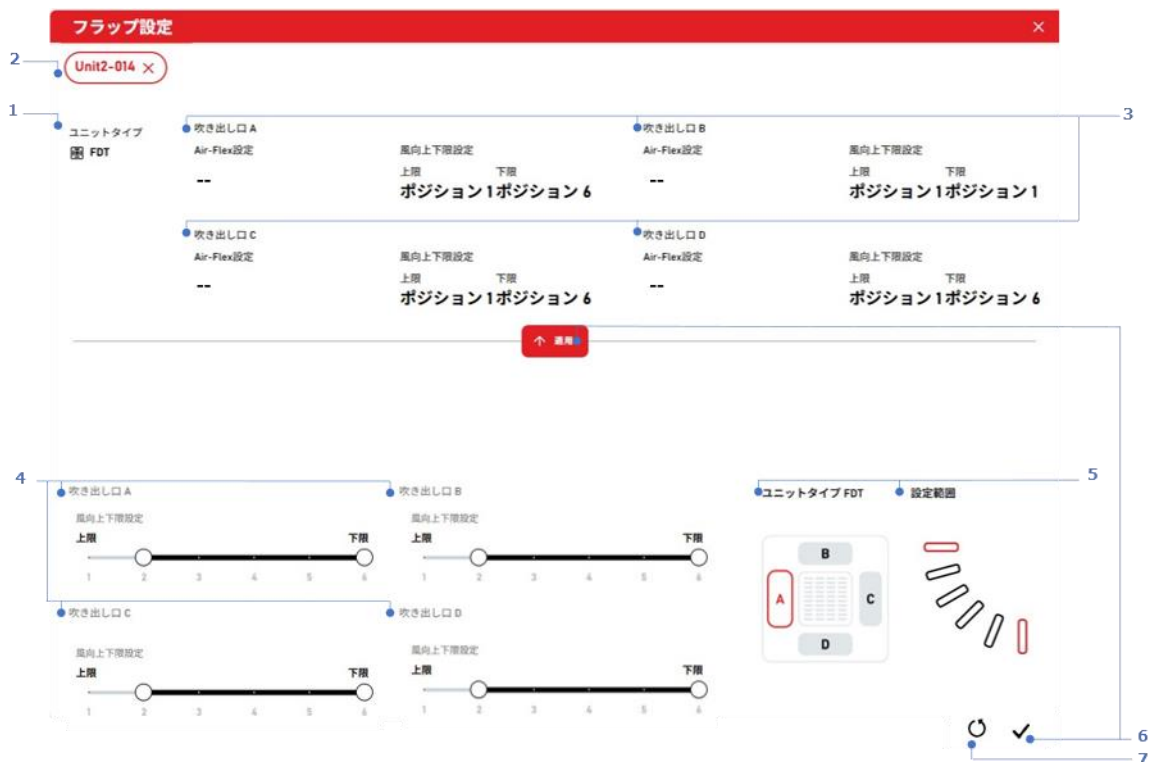
## フリーフロー設定

この画面では、空調機を接続するユニットの各フラップの制御範囲と、システム内のダクトユニットの静圧を設定できます。この画面では、次のすべてのユニットを含むリストが表示されます。

The screenshot shows a web interface for 'フリーフロー及び静圧設定' (Free Flow and Static Pressure Settings). The main area is a table with the following columns: 空調機 (Air-Flap), 形式 (Form), フラップ1 (Flap 1), フラップ2 (Flap 2), フラップ3 (Flap 3), フラップ4 (Flap 4), and Air-Flap. The table lists units from Unit-000 to Unit-036. Each row has a checkbox for selection. The 'Air-Flap' column indicates '有り' (Present) for units Unit-010 through Unit-036. The interface includes a sidebar with settings categories and a bottom bar with navigation and action buttons.

この画面でチェックボックスをタップすると、ユニットを選択できます。ボトムバーの編集ボタンをタッチすると、フラップ設定編集画面またはダクト静圧編集画面に移動します。複数のユニット種別を選択した場合は、編集するユニット種別を選択するためのポップアップ画面が表示されます。

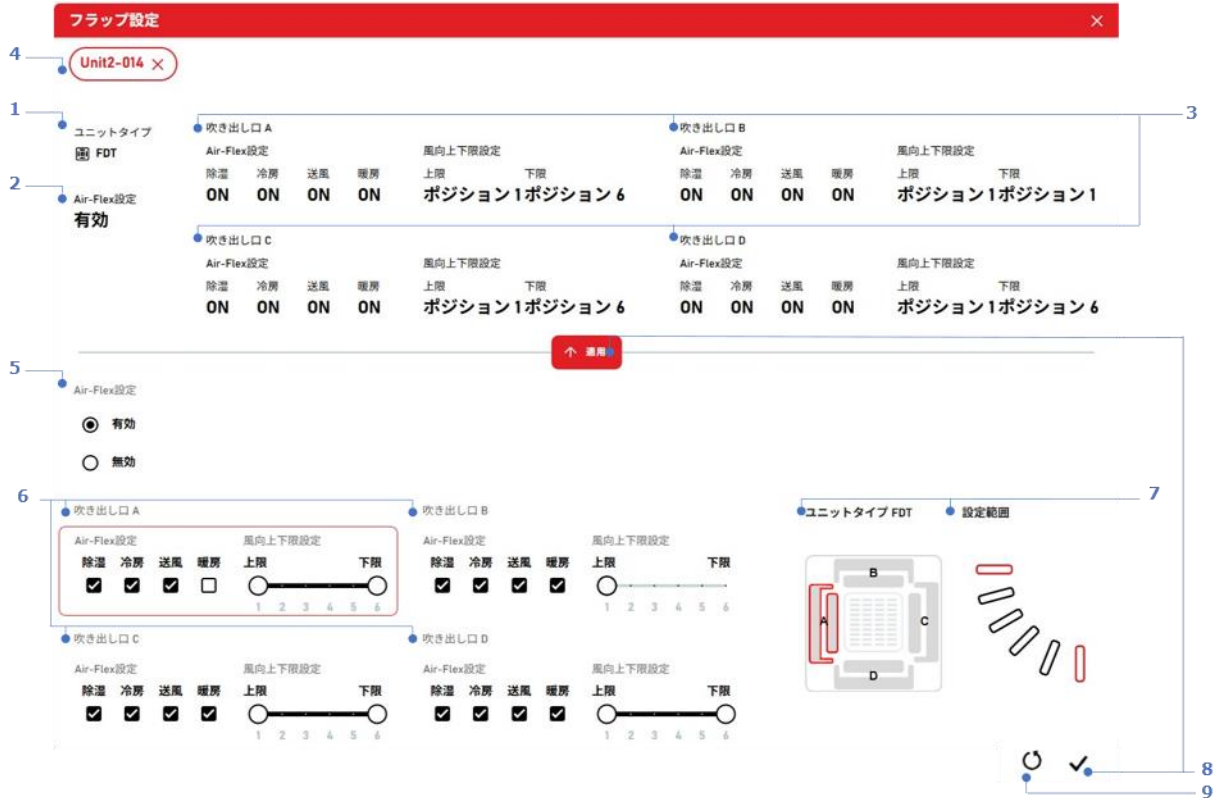
The popup dialog is titled 'ユニットタイプ' (Unit Type). It lists the following unit types with radio buttons: Other, Air-Flex, FDT, FDTS, FDTW, FDU, FDR, FDF, FDFW, and FDK. The 'FDT' type is selected. At the bottom, there is a warning message: 'ユニット種別が複数選択されています。一度に編集できるユニット種別は1つだけです。編集するユニット種別を指定してください。' (Multiple unit types are selected. Only one unit type can be edited at a time. Please specify the unit type to be edited.) and two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '次へ' (Next).



1. ユニットタイプ  
選択したユニットのユニットタイプが表示されます。
2. 選択ユニット名  
選択したユニット名を表示する部分です。複数のユニットを選択した場合は、ここに選択したユニット名が表示されます。
3. 現在の各フラップの上下限位置  
選択したユニットの各フラップの上限位置と下限位置の現在の設定を確認できます。
4. 各フラップの上下限位置  
選択したユニットの各フラップの上限位置と下限位置の設定を変更できます。
5. 選択したフラップ位置  
選択したフラップ位置は、図中で赤く反転表示されます。
6. 適用ボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定がシステムに適用されます。
7. 元に戻すボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定が元に戻ります。

## フラップ設定編集（エアフレックス機能付きユニットの場合）

エアフレックス機能付きユニットのフラップは、特別な設定があります



1. ユニットタイプ  
選択したユニットのユニットタイプを表示します。
2. 現在のエアフレックス設定  
現在のエアフレックス設定（有効/無効）を表示します。本機全体のエアフレックス設定の有効/無効を表示します。（本設定が無効の場合、すべてのエアフレックス設定が無効になります。）
3. 各フラップの現在の制限位置と個別のエアフレックス設定  
現在の風向の上限位置と下限位置の設定を確認できます。現在の個別のエアフレックス制御もこの部分に表示されます。（個別エアフレックス設定：モードごとにエアフレックス設定のオン/オフを設定できます。）
4. 選択ユニット名  
選択したユニット名が表示されます。複数のユニットを選択した場合は、ここに選択したユニット名が表示されます。
5. エアフレックス制御  
エアフレックス制御の有効/無効を変更できます。
6. 各フラップの制限位置と個々のエアフレックス設定  
上限位置と下限位置の設定、および、個々のエアフレックス設定を変更できます。
7. 選択したフラップ位置  
選択したフラップ位置は、図の中で赤く赤く反転表示されます。
8. 適用ボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定が

システムに適用されます。

## 9. 元に戻すボタン

このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定が元に戻ります。

## ダクト静圧編集



### 1. ユニット種別

選択したユニットのユニットタイプを表示します。

### 2. 選択ユニット名

選択したユニット名が表示されます。複数のユニットを選択した場合は、ここに選択したユニット名が表示されます。

### 3. 現在の静圧設定

選択したユニットの現在のダクト静圧設定（自動/手動）を確認できます。

### 4. 静圧設定

ダクト静圧設定 を選択できます。

### 5. 手動モードの静圧設定

静圧設定が手動に設定されている場合、このスライダバーが有効になり、このスライダを使用して静圧値を変更できます。

## HMU 設定温度自動調整

SL5 には、外気温とこの画面の設定に応じて、HMU 設定温度を自動調整する機能があります。

09:41 Monday June 6th Admin

### 設定

#### HMU 自動設定温度調整

外気温に応じて設定温度を自動で変える機能です。

設定温度

室外温度

ユニット名	ユニット ID	ステータス	室外機	ポイントA 設定温度 ODT	ポイントB 設定温度 ODT
<input checked="" type="checkbox"/> HMU ユニット name	0001	有効	冷房	26 27	26 27
<input type="checkbox"/> HMU ユニット name	0002	有効	暖房	20 25	20 25
<input type="checkbox"/> HMU ユニット name	0003	有効	暖房	26 26	26 26
<input type="checkbox"/> HMU ユニット name	0004	無効			
<input type="checkbox"/> HMU ユニット name	0005	有効	冷房	26 26	26 26
<input type="checkbox"/> HMU ユニット name	0006	無効			
<input type="checkbox"/> HMU ユニット name	0007	有効	暖房	26 26	26 26

1

2

### 1. 本機能の説明

本機能の概要を表示します。

### 2. 本システムの HMU 一覧

HMU の一覧を示します。一覧には、各ユニットの HMU 設定温度自動調整の現在の設定が表示されます。ユニット名の左側にあるチェックボックスをタッチすると、設定を変更するユニットを選択できます。チェックボックスをタッチすると、選択されているユニットが赤く反転表示され、下のバーの編集ボタンが有効になります。編集ボタンをタッチすると、次ページの設定画面に移動します。



#### 1. 現在の状態

選択されているユニットのHMU 設定温度自動調整の現在の状態（有効/無効）を表示します。

#### 2. 選択 HMU ユニット名

選択した HMU ユニット名を表示する部分です。

#### 3. 現在の HMU 設定温度自動調整設定

現在の設定を表示する部分で、右側の図は現在の設定の加熱曲線を示しています。

#### 4. HMU の状態

HMU の状態を変更できます。

#### 5. A 点の設定

A 点の設定温度と室外温度を変更することができます。

#### 6. B 点の設定

B 点の設定温度と室外温度を変更することができます。

#### 7. 対象制御

対象制御（冷房/暖房/冷暖房）を変更することができます

#### 8. 設定変更時の図

この図は、設定変更に基づく加熱曲線を表示します。

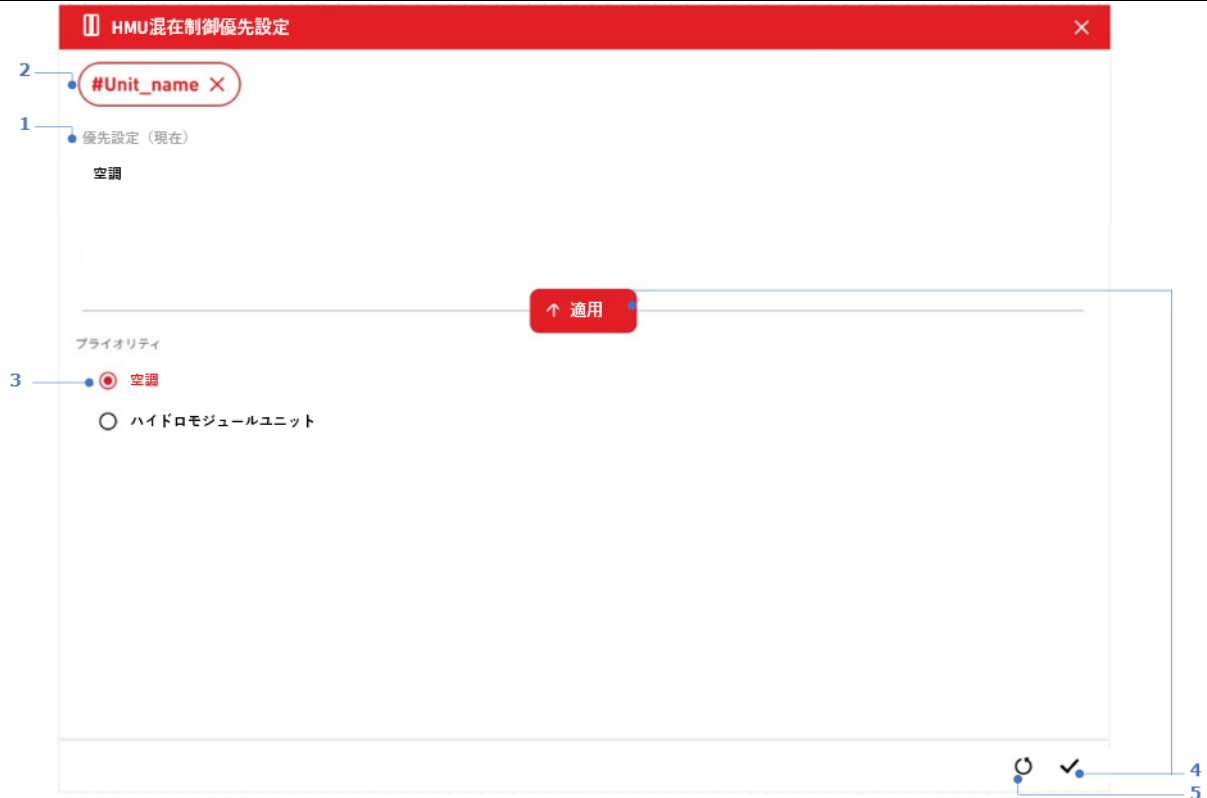
#### 9. 適用ボタン

このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定がシステムに適用されます。

#### 10. 元に戻すボタン

このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定が元に戻ります。

## HMU 優先設定



1. 現在の優先設定  
現在の HMU 優先設定（空調/ハイドロモジュール）を表示します。
2. ユニット名  
選択した HMU ユニット名を表示する部分です。
3. HMU 優先設定  
HMU 優先設定を変更できます。
4. 適用 ボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定がシステムに適用されます。
5. 元に戻すボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定が元に戻ります。

## Q-ton 設定

貯湯温度上限、タンク種別を設定します。

The screenshot shows the 'Q-ton 設定' (Q-ton Settings) page. On the left is a sidebar with various settings categories. The main content area displays a table of units. The first row is highlighted with a red border and a checked checkbox. Callout lines with numbers 1, 2, and 3 point to the checkbox, the edit icon, and the full selection icon at the bottom of the table.

ユニット名	ユニットID	貯湯温度上限	タンク種別
<input checked="" type="checkbox"/> Q-ton name	0001	90℃	密閉
<input type="checkbox"/> Q-ton name	0002	90℃	開放
<input type="checkbox"/> Q-ton name	0003	90℃	密閉
<input type="checkbox"/> Q-ton name	0004	90℃	開放
<input type="checkbox"/> Q-ton name	0005	90℃	密閉
<input type="checkbox"/> Q-ton name	0006	90℃	開放
<input type="checkbox"/> Q-ton name	0007	90℃	開放

### 1. 給湯器一覧

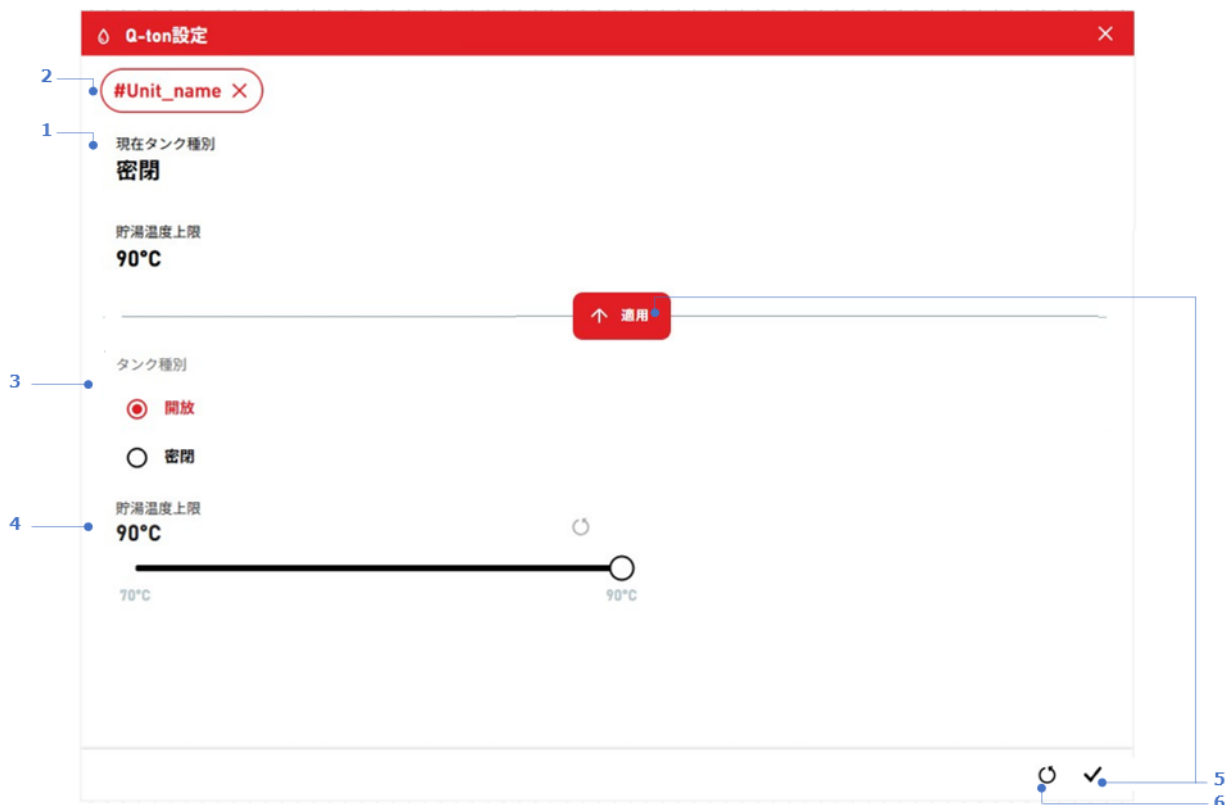
給湯器の一覧が表示されます。チェックボックスをタッチすると、機器を選択できます。

### 2. 編集ボタン

リストから 1 台以上を選択すると、このボタンが有効になります。タッチすると、次ページの設定画面に移動します。

### 3. 全選択ボタン

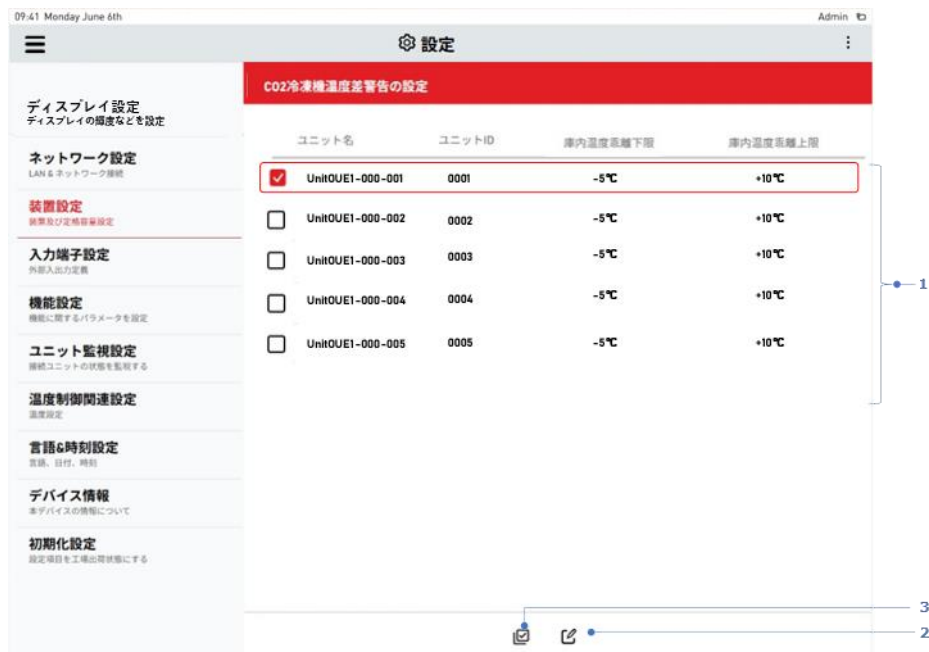
タッチすると、リスト内のすべてのユニットが選択されます。



1. 現在のタンク種別  
現在のタンク種別（開放/密閉）の設定を表示します。
2. 現在の貯湯温度上限  
現在の貯湯温度上限を表示します。
3. タンク種別変更ボタン  
タンク種別を変更できます。
4. 貯湯温度上限スライダー  
このスライドで湯温制限を変更できます。
5. 適用 ボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定がシステムに適用されます。
6. 元に戻すボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定が元に戻ります。

## CO2 冷凍機警告設定

CO2 冷凍機の温度差警告機能のしきい値を設定します。



### 1. ユニットの一覧

CO2 冷凍機ユニットが一覧表示されます。チェックボックスをタッチするとユニットを選択できます。

### 2. 編集ボタン

リストから 1 台以上を選択すると、このボタンが有効になります。タッチすると、次ページの設定画面に移動します。

### 3. 全選択ボタン

このボタンをタッチすると、リスト内のすべてのユニットが選択されます。



1. 現在の庫内温度乖離値  
現在の庫内温度乖離値を表示されます。
2. 選択ユニット名  
選択したユニット名を表示する部分です。
3. 庫内温度乖離値  
温度差を警告する庫内温度乖離値の下限値と上限値を変更できます。
4. 適用ボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定がシステムに適用されます
5. 元に戻すボタン  
このボタンは、この画面の設定を変更すると有効になります。このボタンをタッチすると、変更した設定がシステムに適用されます。

## ユーザアカウント (設置者用)

アカウント画面は、ホーム画面のメニューバーにあるアカウントアイコンをタッチすると表示されます。



### 1. アカウント設定メニューバー

このメニューバーには、次の2つの項目があります。

- ログイン中のアカウント情報

現在ログインしているアカウントの情報は、次の2~4で確認できます。

- 一般ユーザアカウント管理

現在のログインユーザが管理者または設置者の場合に表示されます。

### 2. ログイン中のユーザー名

現在のログイン中のユーザー名が表示されます。

### 3. ログイン中のユーザータイプ

現在のログイン中のユーザータイプが表示されます。

### 4. パスワード変更

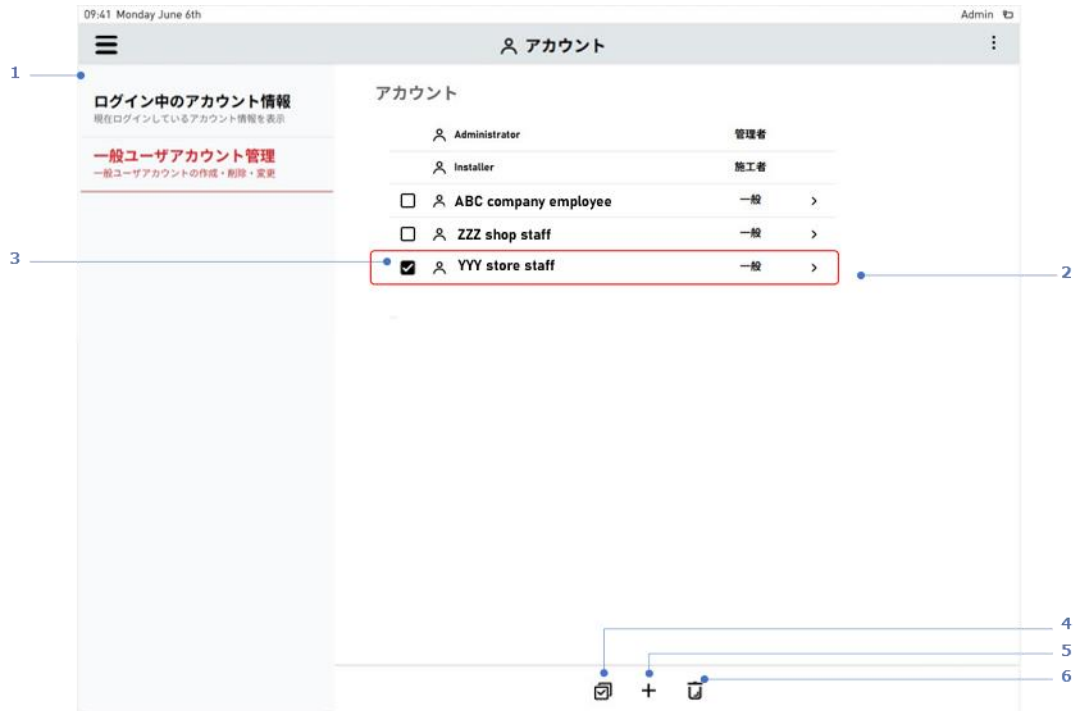
次のパスワード変更ポップアップが表示されます。

現在のユーザー名のパスワードを変更できます。パスワードの規則を次に示します。

- ・半角文字のみ使用できます。
- ・8文字以上64文字以下にする必要があります。
- ・大文字を1つ以上含める必要があります。
- ・小文字を1つ以上含める必要があります。
- ・数字を1つ以上含める必要があります。
- ・下記の記号を1つ以上文字含める必要があります。

! # % \* , - . / ; < = > ? @ ^ \_ |

- ・過去のパスワード (前2つ) は使用できません
- ・現在使用中のパスワードは使用できません



#### 1. アカウント設定メニューバー

このメニューバーには、次の2つの項目があります。

- ログイン中のアカウント情報

現在ログインしているアカウントの情報は、次の2~4で確認できます。

- 一般ユーザアカウント管理

現在のログインユーザが管理者または設置者の場合に表示されます。

#### 2. システム内のアカウント一覧

すべてのアカウントが一覧表示されます。各アカウントをタッチすると、「ユーザエリア権限設定」画面に移動します。

#### 3. 各アカウントのチェックボックス

削除のための一般ユーザを選択できます。

#### 4. 全選択ボタン

タッチすると「全ユーザ」を選択できます。

#### 5. アカウント作成ボタン

アカウント作成ポップアップ画面が表示されます。

#### 6. 削除ボタン

アカウントを選択しているときだけ有効となります。このボタンをタッチすると、アカウントを削除できません。

## 「ユーザエリア権限設定」画面

09:41 Monday June 6th Standard user

ユーザエリア権限設定

アカウント名  
ABC company employee

<input type="checkbox"/>	エリア名	エリアタイプ	ユニットタイプ
<input type="checkbox"/>	廊下	グループ	空調機
<input type="checkbox"/>	1階	フロア	空調機
<input type="checkbox"/>	2階	フロア	空調機
<input type="checkbox"/>	ボイラー	グループ	給湯機

刷新 完了

各アカウントに、この画面で設定したエリアへのアクセス権を付与することができます。  
この画面の各エリアにあるチェックボックスをタッチして「適用」ボタンをタッチすると、対象のアカウントにチェックしたエリアへのアクセス権が付与されます。

## アカウント作成ポップアップ

アカウント作成

アカウント名\*

アカウント名と初期パスワードを入力してください。

初期パスワード\*

キャンセル 次へ

1. 新規アカウント名
2. 初期パスワード
3. キャンセルボタン
4. 次へボタン

## スクリーンロック

ホーム画面のメニューバーにロックアイコンが表示されている場合、タッチすると次のポップアップ画面が表示され、次の設定ができます。



### a) スクリーンロック

最新のログインユーザアカウントがログインしたままで、画面がロックされます。画面にログインユーザのパスワードを入力すると、ホーム画面が表示されます。

注意：画面ロックの直前の画面に Web インターフェースが表示されます。

### b) ログアウト

ログインしているユーザをログアウトします。ログイン画面でユーザ ID とパスワードを入力すると、すべてのユーザがログインできます。詳細は [「ログイン」](#) 画面を参照してください。

### 自動ログアウト機能

本体画面、WEB 画面共に無操作の状態が 15 分継続した場合、自動的にログアウトします。

次回操作時には再度ログインが必要です。

## 電源 OFF

本体画面でこのボタンをタッチすると、安全に電源を切ることができます。

## 異常履歴

ホーム画面のメニューバーにある異常履歴アイコンをタッチすると、次の画面が表示されます。

この画面には、すべての異常履歴とメンテナンス履歴が一覧表示されます。

最大記録数は300です。300を超えた場合は、最も古い記録が自動的に削除されます。

各記録は、下部のバーにある削除ボタンを使用して削除できます。削除対象の記録は、各記録の左側にあるチェックボックスで選択できます。

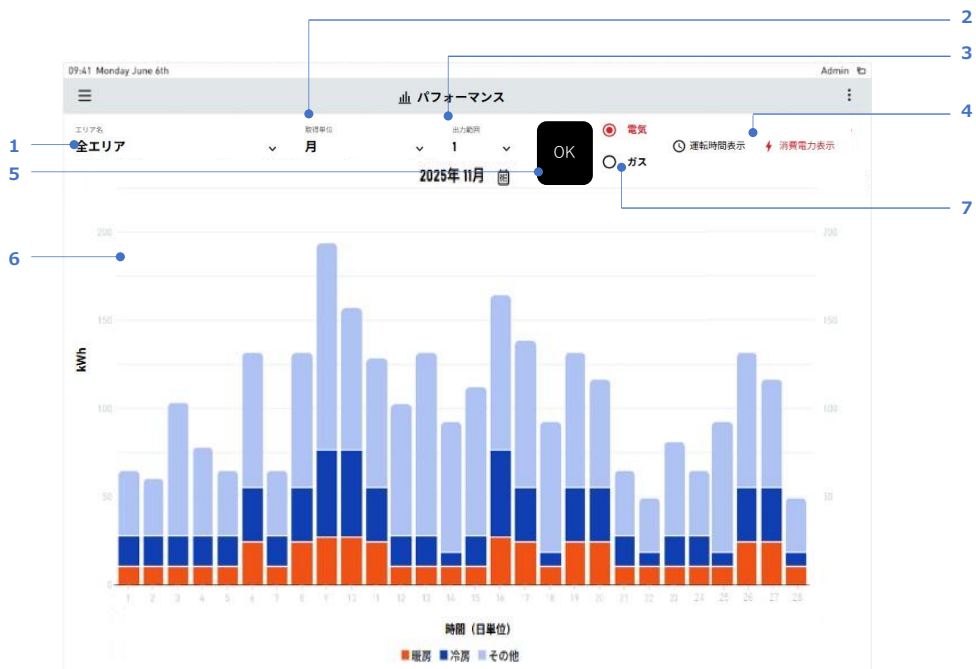
	日付	時刻	エラーコード	ステータス	ユニット名	ユニットID
<input type="checkbox"/>	2025/4/11	12:45	E01	復旧	1階エントランス	0001
<input type="checkbox"/>	2025/3/20	05:45	E01	異常	1階エントランス	0001
<input type="checkbox"/>	2025/2/1	11:11	E03	復旧	1階エントランス	0001
<input type="checkbox"/>	2024/11/5	21:33	E03	異常	1階エントランス	0001
<input type="checkbox"/>	2024/11/4	20:54	E08	復旧	2階廊下	0007
<input type="checkbox"/>	2024/11/4	07:34	E08	異常	2階廊下	0007
<input type="checkbox"/>	2024/10/10	10:30	E30	復旧	2階廊下	0007
<input type="checkbox"/>	2024/6/20	15:39	M01	メンテナンス	2階廊下	0007

1. 各異常履歴のチェックボックス  
削除する異常履歴の情報を選択できます。
2. 全選択ボタン  
タッチすると全異常履歴が選択できます。
3. 削除ボタン  
1つ以上の異常履歴が選択されているときのみ有効となります。タッチすると異常履歴を削除できます。

# パフォーマンス画面

ホーム画面のメニューバーにあるパフォーマンスアイコンをタッチすると、次の画面が表示されます。

パフォーマンス画面には、本システムの機器稼働時間とエネルギー消費量を示す棒グラフが表示されます。

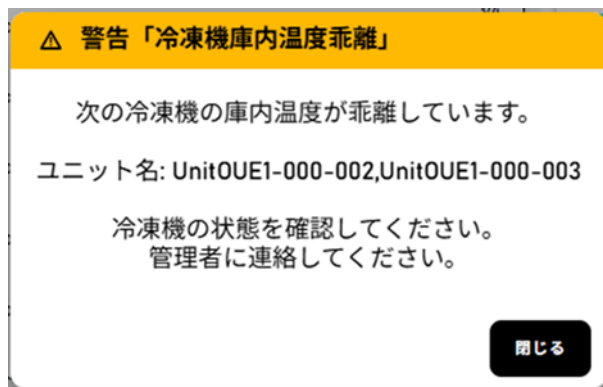


1. エネルギー消費量を表示する対象エリアを選択できます。
2. グラフの時間軸の単位（年、月、または日）を選択できます。
3. 時間軸を「日」または「月」に設定した場合、出力範囲を 1~3 に設定できます。時間軸を「年」に設定した場合、出力範囲を 1~2 に設定できます。
4. 運転時間表示または使用日電力表示を変更できます。
5. OK ボタンを押下すると上記で選択した内容に従いグラフの描画が始まります。
6. グラフエリア
7. 消費電力グラフが表示されている場合、このボタンで機器のエネルギー源を切替えたグラフを表示できます。

## エラー画面

### 冷凍機温度乖離警告

「CO2 冷凍設定」をした場合、SL5 が検出した目標温度と実際の温度差が設定値より大きいと、次の警告画面が表示されます。



### 冷媒漏洩検知

機器（室内機/室外機）が冷媒漏れを検出すると、SL5 に検出信号が送信されます。SL5 がその信号を受信すると、次の警告画面が表示されます。



# 機能説明

## アカウント

SL5 には、3 種類のアカウントがあります。次表では、これらのアカウントについて説明します。

#	ID	種類	説明
1	Administrator	管理者	システムに最初から用意されているアカウントです。すべての機能にアクセスでき、一般ユーザアカウントを作成する権限があります。 画面操作の詳細については、 <a href="#">「ユーザアカウント」</a> を参照してください。 デフォルトのパスワードは「Administrator」です。初めてログインするときは、情報セキュリティのためにパスワードの変更が必要です。
2	Installer	据付業者	上記と同じ機能です。 デフォルトのパスワードは「Installer」です。
3	(管理者定義)	一般	一般ユーザは、管理者アカウントまたは設置者アカウントで作成します。作成時に「一般ユーザアカウント」画面で ID と仮パスワードを設定します。作成したアカウントに初めてログインするときは、情報セキュリティのためにパスワードの変更が必要です。

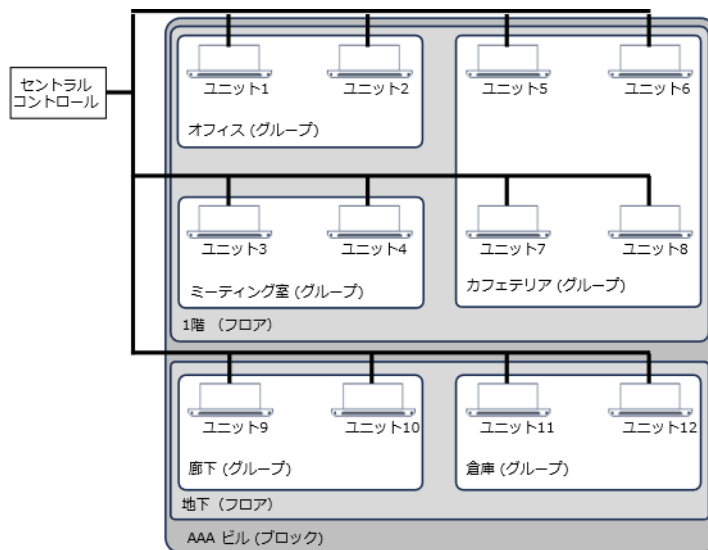
# プログラムスケジュール

SC-SL5 には、プログラムスケジュール機能があります。プログラム済みスケジュールは、[スケジュールの作成/編集] 画面でプログラムしたスケジュールに従って自動的に動作します。ここでは、プログラム済みスケジュールについて説明します。

## プログラムスケジュールの概要

プログラム済みスケジュールとして、指定した時刻に設定(運転/停止、モード、設定温度など)を行うことができます。プログラム済みスケジュールは複数作成することができ、一度作成したプログラム済みスケジュールは任意のエリアに適用することができます。

代表的な使用例を次に示します。次の表のようにプログラム済みスケジュールを作成し、スケジュール 1 をオフィス、スケジュール 2 をカフェテリアに適用した場合、次のシーケンスが実行されます。



スケジュール1 オフィスグループ用

時刻	運転/停止	モード	設定温度	省エネ
08:00	運転	冷房	22℃	無効
12:00				有効
13:00				無効
17:00			25℃	有効
21:00	停止			

スケジュール2 カフェテリアグループ用

時刻	運転/停止	モード	設定温度	省エネ
06:00	運転	冷房	22℃	有効
12:00				無効
13:00				有効
17:00	停止			有効

6 : 00 :

カフェテリアの空調機がオンになります。22℃ 次の「冷房」に設定され、スケジュール 2 により省エネは有効になります。

8 : 00 :

オフィスの空調機がオンになります。22℃ 次の「冷房」となり、スケジュール 1 により省エネは無効になります。

12 : 00

オフィスの省エネが有効、カフェテリアの省エネが無効となります。

13 : 00

オフィスの省エネが無効、カフェテリアの省エネが有効となります。

17 : 00

カフェテリアの空調機を停止し、オフィスの空調機設定温度と省エネモードを変更します。

21 : 00

オフィスの空調機を停止します。

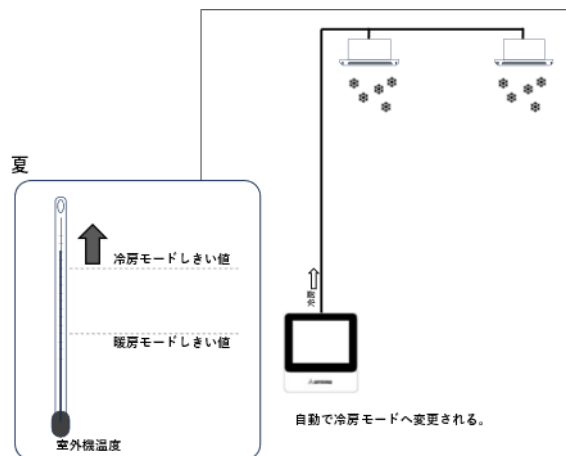
地下エリアにはスケジュールが設定されていないため、すべての作業は手動で設定する必要があります。

## 季節自動切換

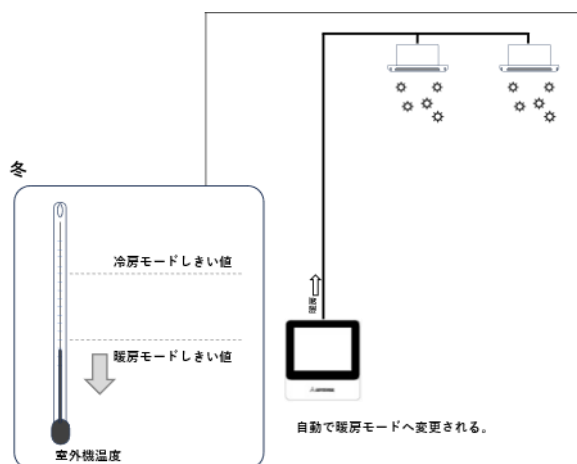
プログラムスケジュールに季節自動切換えモードを設定することができます。季節自動切換え機能は、現在の外気温に応じて、冷房から暖房、暖房から冷房に自動的に切換える機能です。

設定画面では、2つの外気温しきい値を設定できます。1つは冷房開始、もう1つは暖房開始です。

各室内機は、室外機を接続して測定した外気温に応じて制御されます。接続されたユニットは、ユニット設定画面で指定できます。



たとえば、夏に外気温が冷房開始しきい値を超えると、プログラムスケジュールは自動的に冷房モードに変更されます。



たとえば、夏に外気温が冷熱しきい値を下回ると、プログラム済みスケジュールは自動的に暖房モードに変更されます。

下記の画面にて、この機能の設定を行います。

[季節自動変更](#)

## リモコン操作

セントラルコントロールには、空調機および HMU のリモコン操作を制限する機能があります。管理者がリモコン操作を停止したい場合は、SL5 から設定を行うことができます。この機能を使用する場合は、設定画面の「リモコンからの操作」を「有効」に設定してください。「設定変更画面」のボタンをタッチすると、リモコン操作の停止を設定できます。

また、機能ごとに次の機能を制限できます。

- 運転/停止操作
- 設定温度操作
- モード変更

この機能を使用する場合は、設定画面の「リモコンからの個別機能制御」を「有効」に設定してください。「設定変更画面」のボタンが変更され、個別に操作を停止できます。

この制限は、プログラム済みスケジュールによっても制御できます。「プログラム済みスケジュール作成/編集」画面で、リモコンの使用可否を設定してください。

次の画面では、この機能の設定を行います。

- [機能画面](#)

## るす番モード

るす番モード機能は、部屋が使用されていない場合に、部屋の温度が熱くなりすぎたり寒くなりすぎたりしないように、部屋の温度を制御する機能です。るす番モードを使用するには、設定画面で次の項目を設定します。その後、「設定変更画面」でるす番モードを有効に設定すると、機能が起動します。

設定項目	範囲	ステップ	初期値
冷却開始温度	26~35℃	1℃	35℃
るす番中モードの冷却設定温度	26~33℃	1℃	33℃
冷却ファン速度	弱、中、強、強力	-	弱
加熱開始温度	0~15℃	1℃	0℃
るす番モード時の設定温度	10~18℃	1℃	10℃
熱ファン速度	弱、中、強、強力	-	弱

これらのパラメータは、システム内の空調機およびHMUユニット全体に共通です。

これらのパラメータは、次の画面で設定できます。

[るす番モード](#)

## デマンドコントロール

SL5にはデマンドコントロール機能があります。この機能を使用すると、夏場などの消費電力を抑えることができます。

デマンドコントロールを使用するには、デマンド信号を入力する必要があります。ご購入元または販売店にお問い合わせください。

\*このデマンドコントロールは有効性を保証するものではありません。

SL5には2種類のデマンド制御があります。

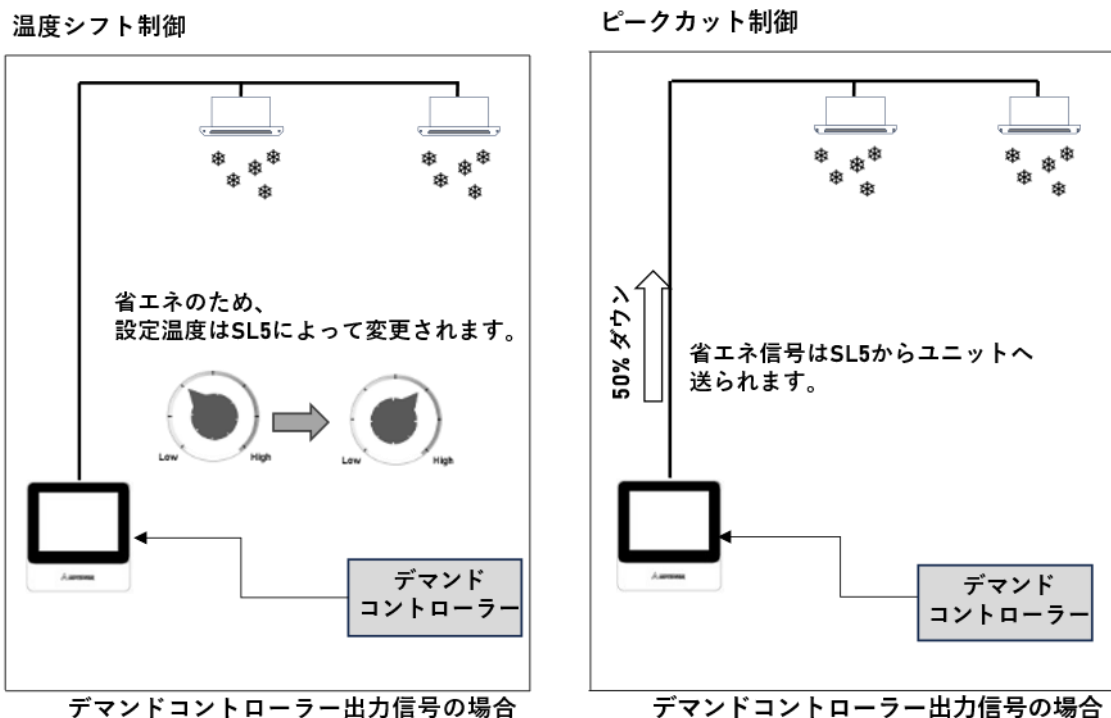
1つは温度シフト制御、もう1つはピークカット制御です。

### - 温度シフト制御

デマンドコントローラの出カデマンドが信号を送信開始すると、SL5によって設定温度が省エネに変更されます。温度シフト値は設定画面で設定できます。

### - ピークカット制御

デマンドコントローラの出カデマンドが信号を送信開始すると、SL5は作業能力を制限する信号をユニットに送信します。作業能力の制限方法は設定画面で設定できます。



DIターミナルの2つの機能をデマンド制御に設定すると、下表のようにデマンドをレベル3に設定できます。デマンド効果を高めるためにデマンドレベルを高く設定してください。

<設定例1>

デマンドの定義	レベル 1	レベル 2	レベル 3
温度シフト制御または送風機制御	温度シフト制御 (1°C)	温度シフト制御 (2°C)	送風モード
ピークカット制御	無効	無効	無効

デマンドの定義	レベル 1	レベル 2	レベル 3
D1 で設定されたユニット	温度シフト制御 (1°C)	温度シフト制御 (2°C)	送風モード
D2 で設定されたユニット	-	温度シフト制御 (2°C)	送風モード
D3 で設定されたユニット	-	-	送風モード
設定されていないユニット	-	-	-

<設定例 2>

デマンドの定義	レベル 1	レベル	3
温度シフト制御または送風機制御	なし	なし	なし
ピークカット制御	80%	60%	40%

デマンド定義	レベル 1	レベル 2	レベル 3
D1 で設定されたユニット	ピークカット制御(80%)	ピークカット制御(60%)	ピークカット制御(40%)
D2 で設定されたユニット	-	ピークカット制御(60%)	ピークカット制御(40%)
D3 で設定されたユニット	-	-	ピークカット制御 (40%)
設定されていないユニット	-	-	-

次はデマンドコントロールの設定です。

- [DI 設定](#)
- [ユニットカード](#)
- [デマンド](#)

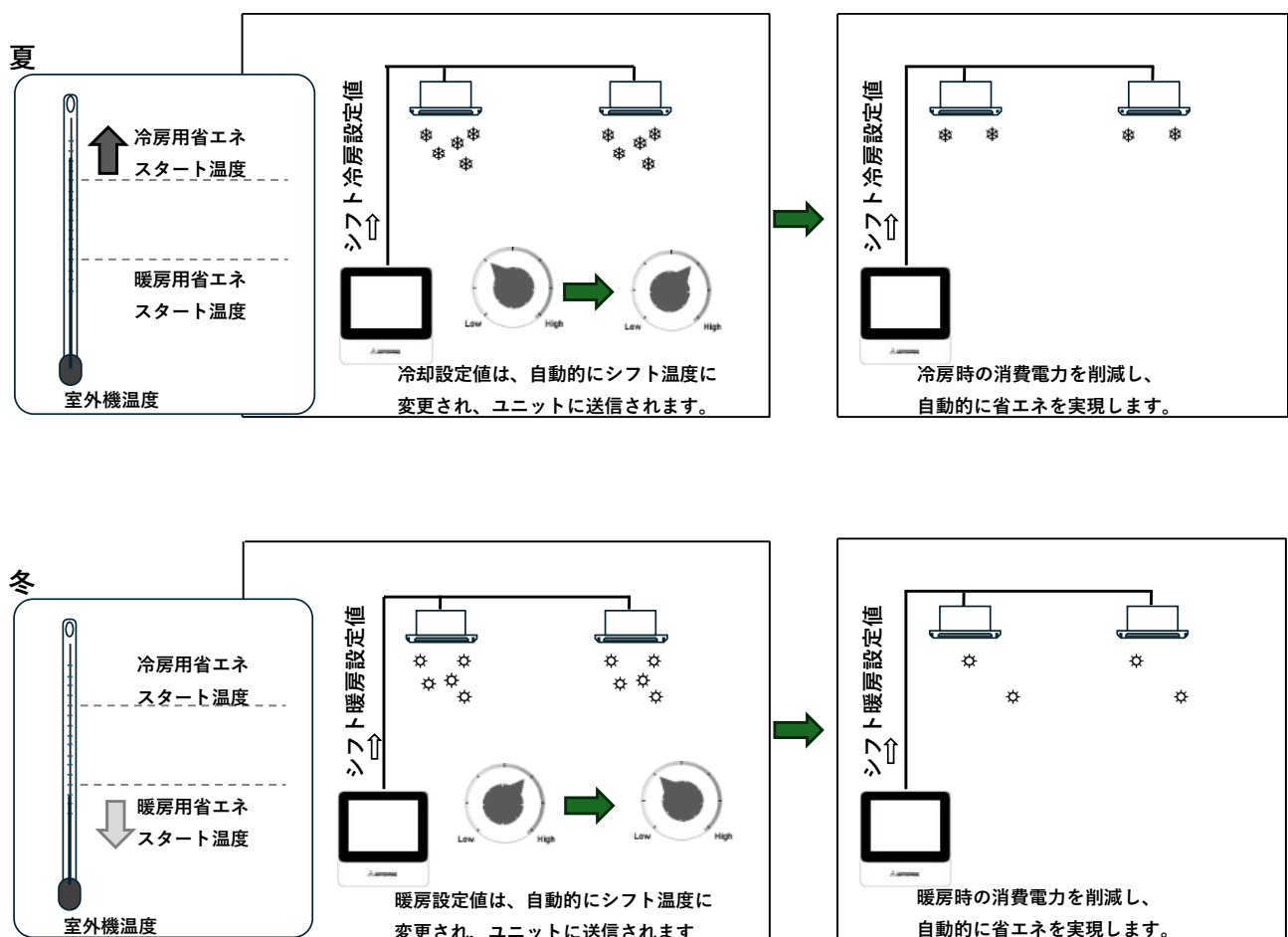
## 省エネ

SL5 には、外気温に応じて設定温度が自動的に変化する省エネ制御機能があります。設定画面では、次の項目を設定できます

#	設定項目	範囲	ステップ	デフォルト
1	省エネ開始冷房外気温	26~35°C	1°C	30°C
2	省エネ終了冷房外気温	20~30°C かつ -5°C もしくは #1 以下	1°C	2°C
3	冷房省エネ制御の温度シフト	+1~+3°C (+2、+4 または 5°F)	1°C	25°C
4	省エネ開始暖房外気温	0~10°C	1°C	5°C
5	省エネ暖房終了外気温	5~16°C かつ +5°C もしくは #4 以上	1°C	2°C
6	暖房省エネ制御時の温度シフト	-1°C~-3°C (-2、-4 または -5°F)	1°C	10°C

注意：

省エネ制御を開始すると、リモコンからの操作が可能な場合も、リモコンからの操作はできなくなります。



<関連設定>

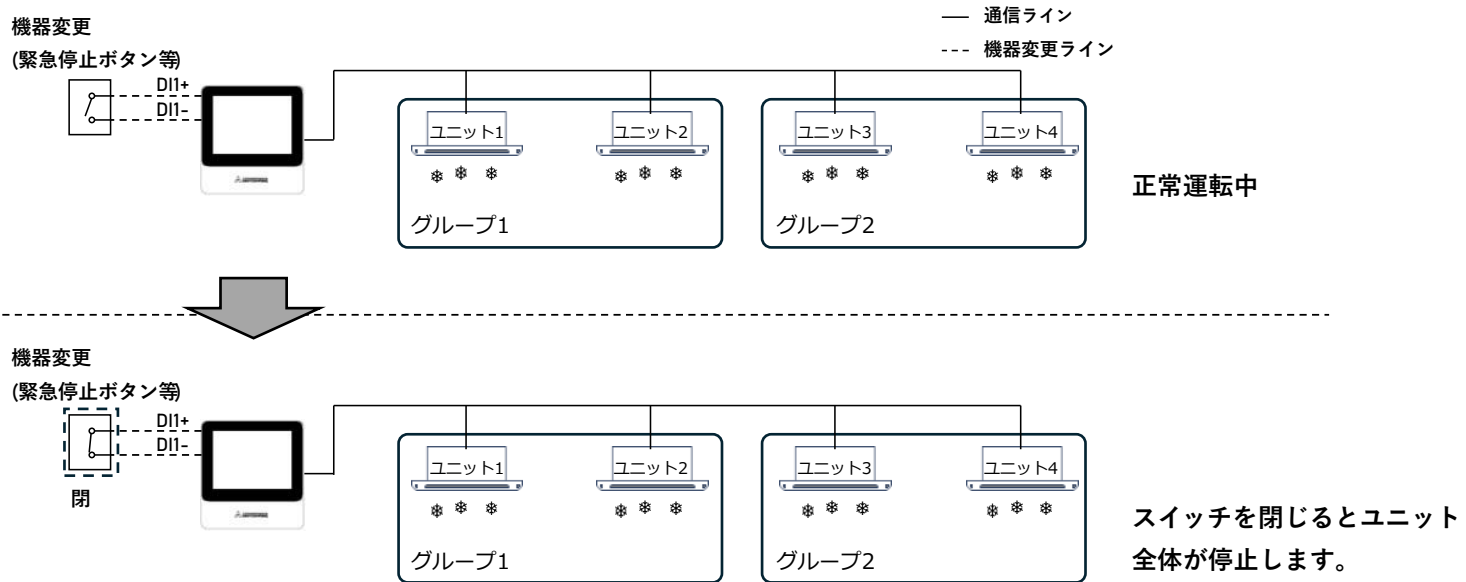
[省エネ](#)

## 緊急停止

SL5にはデジタル入力端子(DI)があり、DI1の状態に応じて停止する機能があります。DI1端子を開閉するスイッチに接続してください。緊急停止のロジック(開/閉)は「[機能設定](#)」画面で設定できます。

### <デジタル入力端子による運転/停止制御例>

次の場合「閉じる=緊急停止」が設定されます。



### <関連設定>

[DI 設定](#)

## デジタル入力端子での運転/停止

SL5にはデジタル入力端子(DI)があり、DIの状態に応じて運転/停止を制御する機能があります。DI端子は、ターミナルの状態を開閉するためにスイッチに接続し、正しく設定する必要があります。ターミナルの設定については、「[デジタル入力端子](#)」を参照してください。(関連する画面は「[入力端子](#)」と「[機能設定](#)」で説明しています)

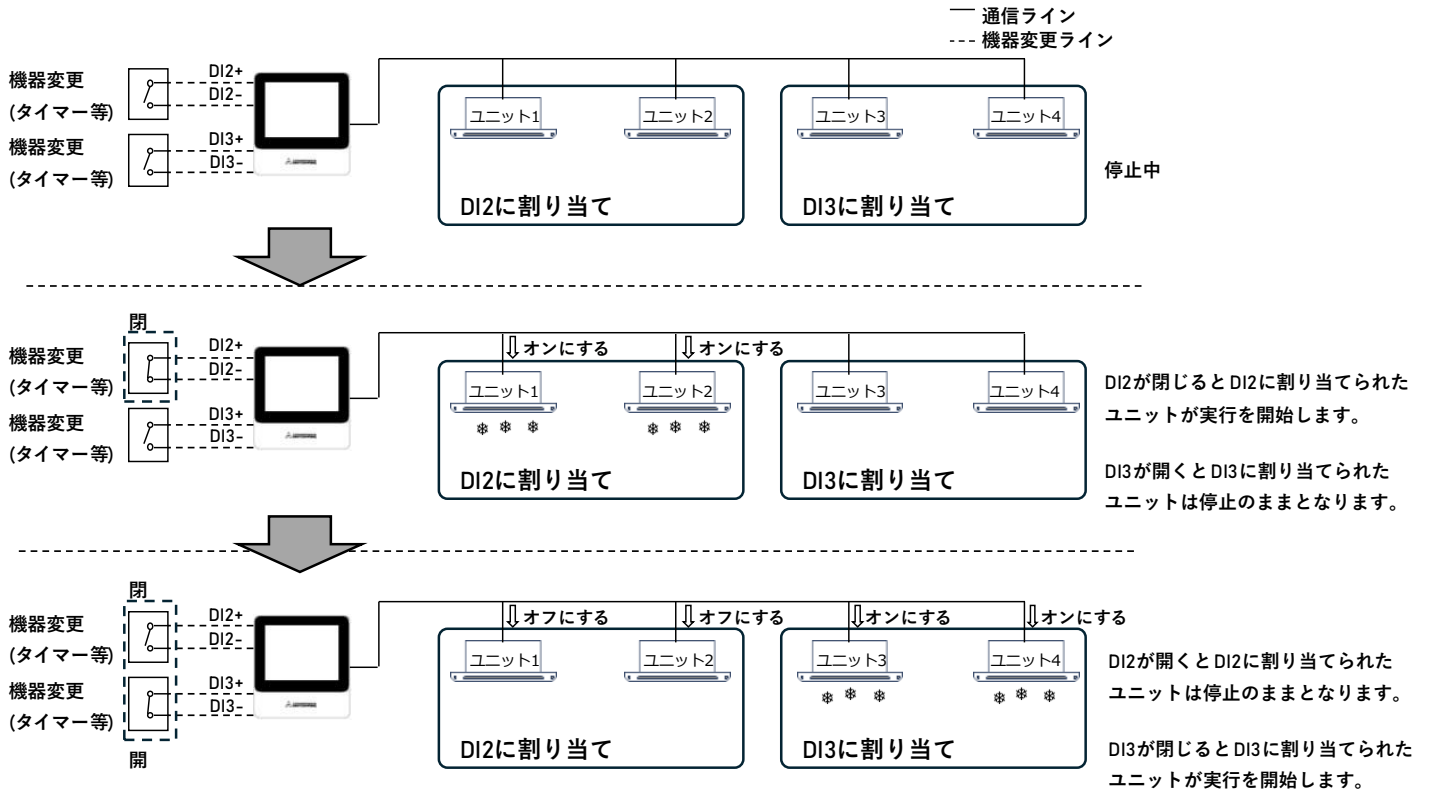
1つ以上のDIを「DIによる運転/停止」に設定すると、この機能が使用できるようになります。

DIの状態に応じて、運転/停止する任意のユニットを割り当てることができます。

制御を開始するロジック(開/閉)は、「[機能設定](#)」画面で変更できます。

<デジタル入力端子による運転/停止制御の例>

次の場合、「閉じる=運転中」に設定されます。



注意：SL5はDIポートが3つしかないため、次のDIポートを使用する機能は機能の割り当てが制限され、同時に使用できない場合があります。

- [デマンドコントロール](#)
- [DIによる運転/停止](#)
- [課金時間](#)

## 入力端子

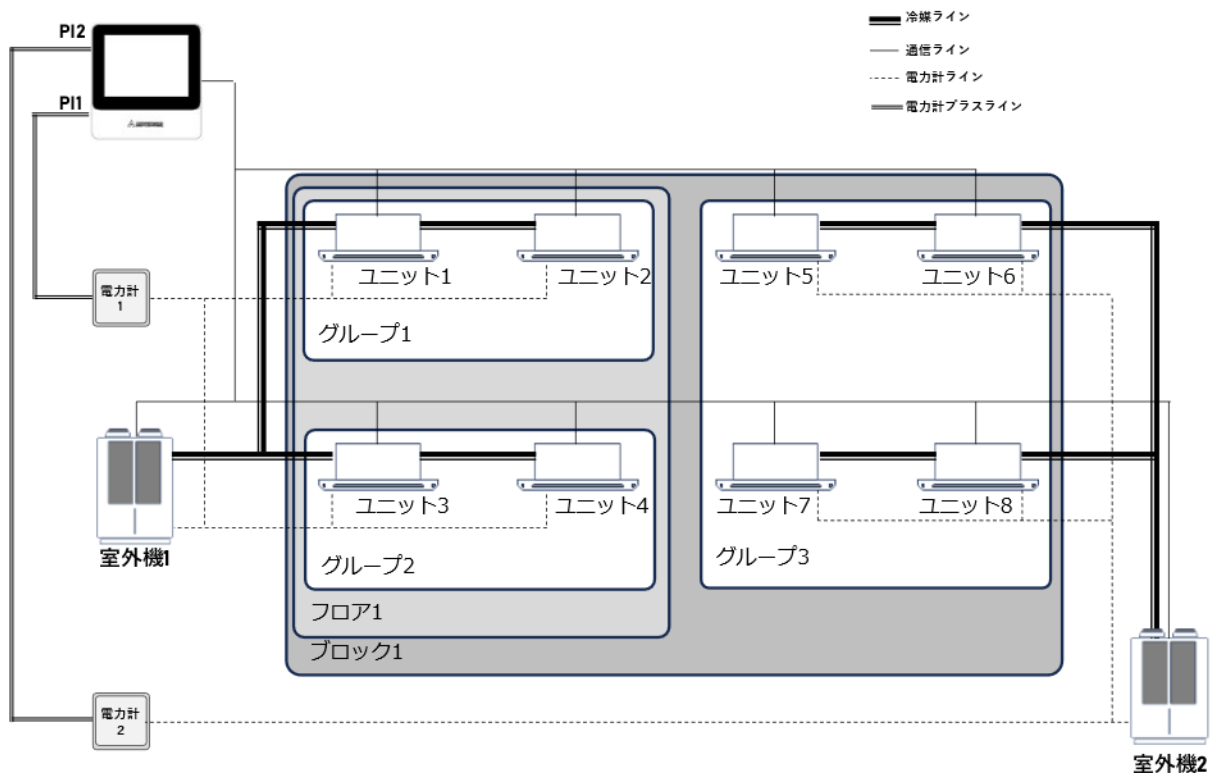
SL5 には 8 つのパルス入力端子 (PI 端子) と 3 つのデジタル入力端子 (DI 端子) があります。PI 端子はパルス電力量計を接続して課金用に使用します。DI 端子は多目的であり、設定画面から管理者に適切な機能を割り当てることができます。

## 課金機能

課金機能は、パルス電力量計に接続された PI ポートにユニットを割り当て、そのパルス電力量計から測定された消費電力を割り当てられたユニットに分配することで、電気料金を計算します。

課金結果は課金ファイルに保存され、SL5 に接続した PC からダウンロードできます。

### <パルス電力量計の例 1>

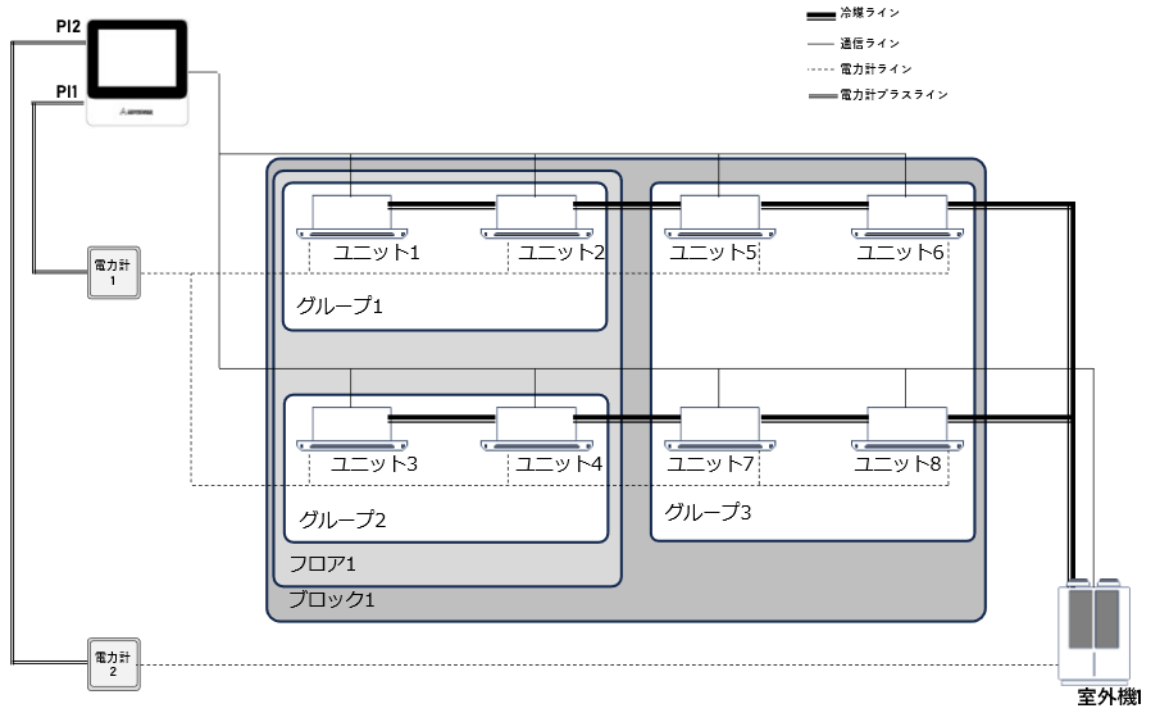


上図はモニター1 台分のユニット 1、ユニット 2、ユニット 3、ユニット 4、室外機 1 の電力消費量を示しています。また、モニター2 台分のユニット 5、ユニット 6、ユニット 7、ユニット 8、室外機 2 の電力消費量を示しています。つまり、同じ冷媒ライン内のすべての機器が同じ電力量計に接続されています。

この場合、PI 設定画面でユニット 1~ユニット 4 を PI1 に、ユニット 5~ユニット 8 を PI2 に登録してください。

これらの設定が完了すると、SL5 は各ユニットのランタイムとパルス入力値に応じて電力消費コストを計算します。

## <パルス電力量計の例 2>



上図では、電力量計 1 が室内機全体 (ユニット 1~8) を監視し、電力量計 2 が室外機 1 を監視しています。つまり、室内機と室外機 1 が同じ冷媒ライン内にあっても、室内機が電力量計 1 に、室外機 1 が電力量計 2 に接続されています。この場合、ユニット 1~ユニット 8 を PI1 と PI2 の両方に割り当てる必要があります。

### <課金機能関連の設定>

課金機能を使用する前に、次の設定を正しく行う必要があります。

- [PI 設定](#)
- [課金時刻設定](#)
- [DI 設定 \(外部タイマーを使用して課金時刻を定義する場合\)](#)
- [課金タイプ設定 \(ユニット設定\)](#)

## デジタル入力端子

SL5 には 3 つのデジタル入力端子があります。画面上で役割を設定し、次の 6 つのパターンから役割の割り当てを選択します。

パターン#	端子 DI1	端子 DI2	端子 DI3
1	緊急停止	課金時間 1	課金時間 2
2	緊急停止	デマンド	課金
3	緊急停止	デマンド 1	デマンド 2
4	緊急停止	課金時間	DI の運転/停止制御
5	緊急停止	デマンド	DI の運転/停止制御
6	緊急停止	DI による制御 1 の運転/停止	DI による制御 2 の運転/停止

各機能の詳細については、次のリンクを参照してください。

- [緊急停止](#)
- [課金](#)
- [デマンド](#)
- [デジタル入力端子による運転/停止制御](#)

## 出力端子

SL5 には 4 つのデジタル出力端子があり、各端子に次の機能を持たせることができます。

機能名	説明
運転/停止信号	機器の状態に応じて出力を変更します。
冷媒漏れ検知	SL5 が機器から冷媒漏れ信号を受信すると、出力状態が変化します。
異常信号	SL5 が機器から冷媒異常信号を受信すると、出力状態が変化します。

# Web 機能 (設置者または管理者用)

## パソコンとの接続

SL5 には、パソコンと接続することでパソコンの Web ブラウザに SL5 の画面を表示する機能があります。パソコンおよび SL5 への LAN ケーブルの接続は、専門の設置者のみが許可されています。LAN ケーブルを接続する場合は、工事業者または販売店にお問い合わせください。LAN ケーブルの接続位置は、据付説明書に記載されています。次にパソコンおよび SL5 に接続する場合の設定について説明します。

### ・ビル用イントラネットへ接続する場合

SL5 をビル設備専用イントラネットへ接続する場合は、そのビルのネットワーク (LAN) 管理者にご相談ください。固定 IP アドレスの設定、サブネットマスクを設定する必要があります。

(情報共有セキュリティを確保するため、一般回線への接続は非推奨です。) SL5 をインターネット経由でビル用イントラネットに接続する場合、VPN (バーチャル・プライベート・ネットワーク) 等をご利用いただき専用回線を確保してください。

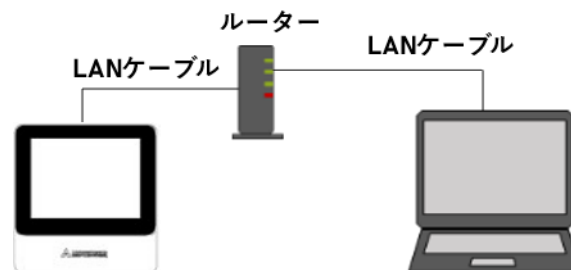
## 固定 IP アドレスを使用する場合 (LAN ケーブルを直接接続する場合)



SL5 の LAN 設定画面で IP アドレスを設定してください。IP アドレスは PC のネットワーク設定と同一のため、「固定」を選択して設定してください。パソコンの IP アドレスの初期設定を知りたい場合は「パソコンへの初期設定」をご覧ください。

パソコンの Web ブラウザに上記の IP アドレスを入力してください。ログイン画面が表示されます。

## ダイナミック IP アドレス (DHCP)を使用する場合 (ルーター使用)



SL5 LAN 設定画面で IP アドレスを設定してください。「DHCP」の設定を選択してください。その後、ルーターが SL5 とパソコンにダイナミック IP アドレスを付与する前に SL5 を再起動してください。ルーターから付与された IP アドレスでログイン画面を確認できます。

ログイン画面に表示された IP アドレスをパソコンの Web ブラウザに入力してください。ブラウザでログイン画面を確認できます。

## 対応ブラウザ

ブラウザ名	バージョン
Google Chrome	141.0.7390.108
Microsoft Edge	141.0.3537.71
Safari	26.0.1(19622.1.22.118.4)

## お知らせ

- ケーブル：  
10BASE-Tまたは100BASE-TXイーサネットケーブルを使用して、本製品をパソコンに直接接続します。  
ハブまたはルーターを使用している場合は、他のデバイスを接続しないでください。
- インターネットや館内のイントラネットに接続する。  
インターネットや館内のイントラネット（社内LAN）に接続する場合は、販売店にご相談ください。  
有料サービスです。

## パソコンの初期設定

監視・運用用パソコンの通信設定（TCP/IP 設定）が必要です。詳細はパソコンの取扱説明書を参照してください。本製品を工場出荷時の IP アドレスで使用するには、パソコンで次の設定を行ってください。

設定項目	設定
IP アドレス	192.168.0.1 ~ 192.168.0.254 (SL4 センターコンソールで使用される 192.168.0.120 を除く)
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	該当なし
優先 DNS サーバー	該当なし
代替 DNS サーバー	該当なし

## お知らせ

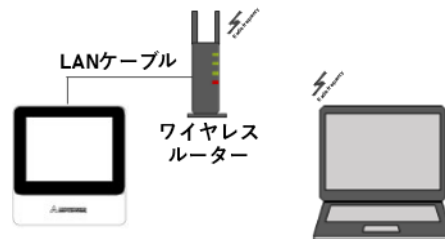
- 建物内のインターネットまたはイントラネットの設定：  
販売店にお問い合わせください。このサービスは有料です。
- ブラウザの設定：  
デフォルト設定をお勧めします。建物内のインターネットやイントラネットへの接続については、販売店にお問い合わせください。

## デジタル証明書ファイルのダウンロード

本機は通信データの暗号化に HTTPS (SSL) 通信を使用しているため、192.168.0.120/public/sl5.crt にアクセスしてデジタル証明書ファイルを取得してください。

(注：上記 IP はデフォルト IP 設定の場合に表示されています。SL5 の IP を変更する場合は、「192.168.0.120」の部分を変更後の IP に変更してください。

## 無線ルーター



有線ポートがある無線ルーターを使用して、SL5 を LAN ケーブルでルーターに接続できます。ルーターの構成やパソコンの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

## Web 機能概要

前項で説明した機能はすべて Web ブラウザから利用できます。また、次の機能は Web ブラウザ機能でも利用できます。

### 本機能はパソコンからのみ実行できます。

パソコンから SL5 にログインすると次のメニューが表示され、「ファイル」を利用することができます。

「ファイル」には SL5 の設定に関するファイルをアップロードしたり、SL5 でデータを収集・計算したファイルをダウンロードしたりする機能があります。



#	ファイル名	説明
1	定義ファイルのアップロード	定義ファイルには、設置者/管理者によって設定されたすべての設定が格納されています。ボタンをクリックすると、定義ファイルをアップロードできます。アップロードが完了すると、アップロードした定義ファイルに従って SL5 の設定が変更されます。
2	定義ファイルのダウンロード	現在設定されている定義ファイルをダウンロードできます。
3	課金ファイルのダウンロード	課金情報を示すファイルをダウンロードできます。ファイル形式については、付録「 <a href="#">課金ファイル形式</a> 」を参照してください。
4	RAM データ定義ファイルのアップロード	冷凍機ネットワーク設定用のファイルです。冷凍機が新しい RT 通信に対応していて、SL5 が新しい通信機能を持っていない場合、ユーザが PC から新しい RT 通信用の新しい RAM 定義フ

		イルをアップロードすると、ユーザはネットワーク設定画面から新しいRAM 定義ファイルを設定できます。
5	レイアウトファイルのアップロード	ビル管理設定用のファイルです。ユーザは、レイアウトマップに設定を適用する前に、このファイルをアップロードできます。ファイル形式は、jpg、png、またはbmp にする必要があります。ストレージがいっぱいになると、警告ポップアップが表示され、アップロードが停止します。ユーザは、「レイアウトファイルの削除」からファイルを削除できます。
6	レイアウトファイルの削除	SL5 にアップロードしたレイアウトファイルを削除できます
7	ファームウェアアップグレードファイル	この機能を使用する場合は、設置者に問い合わせてください。

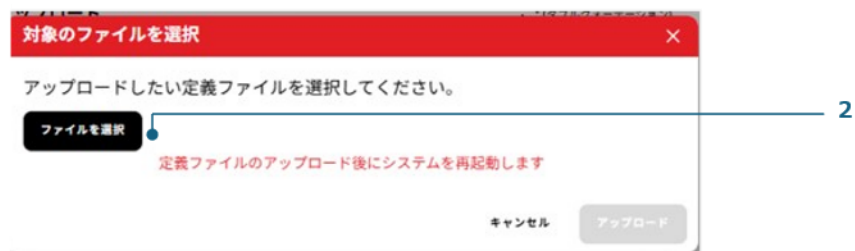
## ファイル操作

### ファイルのアップロード

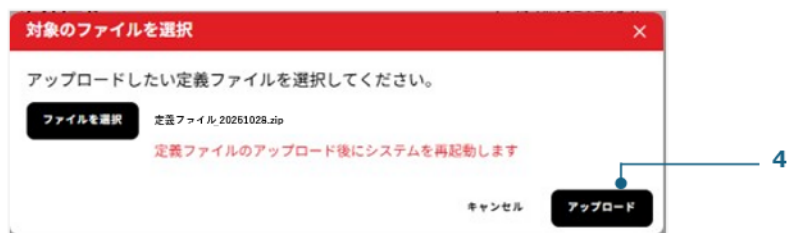
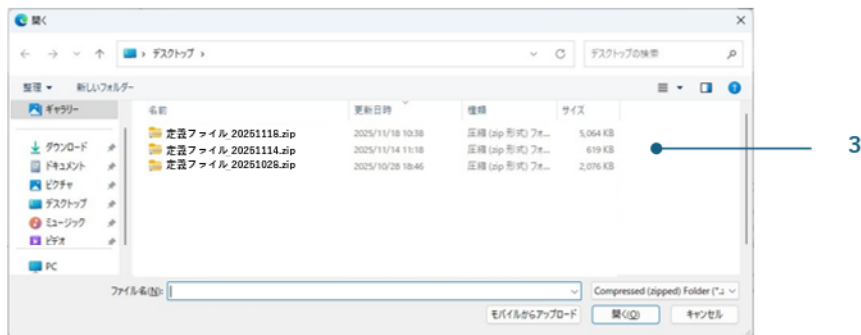
対象：

- 定義ファイルのアップロード
- RAM 定義ファイルのアップロード
- レイアウトファイルのアップロード
- ファームウェアアップグレードファイル

## 定義ファイルアップロード 1



### パソコンのファイルエクスプローラー



1. アップロードしたい対象ファイルをクリックしてください。（上記の例は定義ファイルのアップロードを示しています。）
2. ファイル選択ボタンをクリックしてください。
3. パソコン上でファイルエクスプローラーが開きます。アップロードするファイルを選択してください。
4. アップロードボタンが有効になります。クリックしてファイルをアップロードしてください。  
アップロードが完了すると、次のバレーンが表示されます。

✔ 成功しました。 ✕

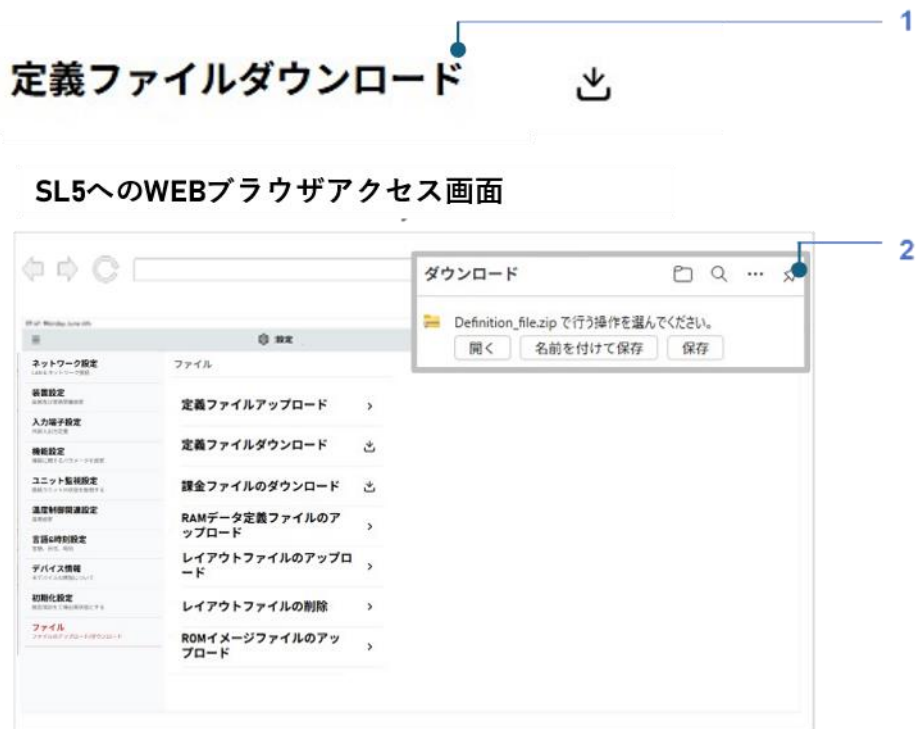
次のバレーンが表示された場合は、ファイルのアップロードに失敗しています。ネットワークを確認して、再度実行してください。

❗ 失敗しました。もう一度やり直してください。 ✕

## ファイルのダウンロード

対象：

- 定義ファイルのダウンロード
- 消費エネルギーファイル
- 異常履歴ファイル



1. ダウンロードしたい対象ファイルをクリックしてください。(上記の例は定義ファイルのダウンロードを示しています。)
2. Web ブラウザが自動的にダウンロードを開始し、ファイルブラウザを使用できるようになります。ダウンロードが完了すると、次のバレーンが表示されます。

✔ 成功しました。 ✕

次のバレーンが表示された場合は、ファイルのダウンロードに失敗しています。ネットワークを確認して、再度実行してください。

❗ 失敗しました。もう一度やり直してください。 ✕

## 課金ファイルダウンロード



1. 「課金ファイルのダウンロード」ボタンをクリックします。
2. カレンダーボタンをタッチしてください。
3. 課金ファイルにアクセスする締め日を選択してください。(課金ファイルは、指定された決算日の1か月前のデータを生成します。)
4. ダウンロードボタンをクリックしてください。
5. Webブラウザが自動的に課金ファイルのダウンロードを開始します。

# セットアップ手順 (設置者または管理者用)

ここでは、SC-SL5 を使用する場合の一般的なセットアップ手順を示します。

## 配線

配線作業は、資格を持った専門家のみが行ってください。SL5 および取り付けユニットの据付説明書を参照してください。

## ネットワーク設定

本システムを使用するには、ネットワーク設定が必要です。

### LAN 設定

パソコンを接続して WEB 機能を使用する場合は、WEB 機能の項に従って LAN 設定を行ってください。

### ネットワーク設定

本機を使用する前に、RS485 の通信設定を行う必要があります。

1. ホーム画面のメニューバーを開いてください。
2. 設定画面に移動します。
3. 接続ボタンとネットワーク設定タブをタッチします。
4. お使いの機器をご確認ください。
  - 4.1 スーパーリンク対応機器(空調機、HMU、Q-ton)をお使いの場合は、スーパーリンク設定に従って設定してください。
  - 4.2 Modbus 対応チャラーをお使いの場合は、チャラー設定に従って設定してください。
  - 4.3 CO2 冷凍機をお使いの場合は、CO2 冷凍機設定に従って設定してください。
5. ネットワーク設定が完了したら、適用ボタン (下のバーのチェックマーク) をタッチします。その後、再起動が必要である旨のポップアップ画面が表示されます。「続行」ボタンをタッチして、システムを再起動してください。

## エリア設定

ホーム画面にエリア (グループ/フロア/ブロック) の情報を表示するには、エリアの設定が必要です。

1. ホーム画面のメニューバーを開いてください。
2. ビル管理画面に移動します。
3. エリア追加操作とエリア編集操作に応じて、グループ/フロア/ブロックを作成します。
4. スケジュール機能を使用する場合は、プログラム済みスケジュールを設定し、対象エリアにスケジュールを適用します。
5. 一般ユーザアカウントを作成し、エリアごとにアカウントを割り当てることができます。

## ホーム画面操作

エリアを作成すると、ホーム画面に構成に応じたフロア/グループ/ブロックの状態が表示されます。ホーム画面の操作に従って画面を操作してください。

# 故障かな？(メンテナンス用)

グループ/フロア/ブロックカードに赤い!マークが付いている	ユニットに異常が発生しています。 「グループ状態表示の色」、「故障の様子」、「エラー番号 E〇〇」については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
グループ/フロア/ブロックカードに黄色い!マークが付いている	定期的なメンテナンスが必要です。「メンテナンス表示の色」「ユニットの機種名」については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
グループ/フロア/ブロックカードにフィルターマークが付いている	エアフィルターを清掃してください。(お手入れ方法については、空調機に付属の取扱説明書をご覧ください。) 清掃後、フィルターのリセットボタンを押してください。
画面を触っても画面が切替わらないとき	静電気放電等で、誤動作している可能性があります。本体右側のリセットスイッチを押して、再起動させてください。起動画面が表示されない場合、電源を一旦切り、電源を再投入(電源リセット)してください。 上記処置でも正常動作しないときは、本体の故障と考えられますので「故障の様子」をお買い上げの販売店にご連絡ください。
画面を触っても画面が切替わらないとき	画面保護のために、一定時間経過後にバックライトを OFF します。画面をタッチしてください。(再表示に時間がかかることもあります) 静電気放電等で、誤動作している可能性があります。本体右側のリセットスイッチを押して、再起動させてください。起動画面が表示されない場合、電源を一旦切り、電源を再投入(電源リセット)してください。 上記処置でも正常動作しないときは、本体の故障と考えられますので「故障の様子」をお買い上げの販売店にご連絡ください。
ユニットが勝手に動くとき	スケジュール設定を確認してください。スケジュール設定はグループ単位で設定します。
本体が熱くなっているとき	本体が熱くなることがありますが、異常ではありません。 お部屋が暖かいと熱くなりやすくなります。周囲温度が 40℃以下の環境でご使用ください。
課金結果が合わないとき	休日等、ユニットを 1 日使用しない場合でも待機電力が発生します。料金按分は運転ユニットに対して行うため、休日に使用された待機電力は按分できず、結果的に実際の使用電力量と、計算結果合計値が合わなくなります。運転していないユニットへ按分すれば合計値は合いますが、空きテナントやユニットを全く運転していないテナントにも按分することとなりトラブルの原因となる可能性もあり実施していません。 実測値との差分が発生した場合については、計算結果を参考に表計算ソフトにて再割付けを行ってください。
設定されている機器情報が表示されない	通信回線やセンターコンソールの設定に問題がある可能性があります。お買い上げの販売店にご連絡ください。
リセットスイッチを押しても復帰しないとき	本体もしくは電源系統に何か異常があると考えられます。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
ログインできないとき	管理者 ID・パスワードを忘れた際は、メンテナンスユーザにお問い合わせください。解決できない場合、お買い上げの販売店にご連絡ください。
リモコンの個別許可禁止設定が表示されないとき	SL5 の個別許可禁止設定は、リモコンの設定を上書きします。

# 付録

## 課金ファイル形式

課金ファイルの形式は次のとおりです。このファイルには、ユニット全体の課金時間設定で設定した時間枠ごとの実行時間、エネルギー消費量、および価格が表示されます。リストには、ユニットごとのグループ名、フロア名、ブロック名が表示されます。PC の表計算ソフトを使用して、グループごと、フロアごと、またはブロックごとの価格を計算できます。

Unit ID	Unit name	Group name	Floor name	Block name	Run time for Time1	Run time for Time2	Run time for Time3	Run time for other time	Energy consumption for electric bill Time1	Energy consumption for electric bill Time2	Energy consumption for electric bill Time3
1-001	Indoor unit1	Entrance	1st floor	AAA building	866	0	0	702	722	0	0
1-002	Indoor unit2	Entrance	1st floor	AAA building	968	0	0	968	740	0	0
1-003	Indoor unit3	Entrance	1st floor	AAA building	947	0	0	978	938	0	0
1-004	Indoor unit4	Entrance	1st floor	AAA building	872	0	0	851	815	0	0
1-005	Indoor unit5	Meeting room	2nd floor	AAA building	830	0	0	853	744	0	0
1-006	Indoor unit6	Meeting room	2nd floor	AAA building	734	0	0	871	964	0	0
1-007	Indoor unit7	Meeting room	2nd floor	AAA building	835	0	0	710	811	0	0
1-008	Indoor unit8	Meeting room	2nd floor	AAA building	966	0	0	729	766	0	0
1-009	Indoor unit9	Office	2nd floor	AAA building	952	0	0	962	731	0	0
1-010	Indoor unit10	Office	2nd floor	AAA building	997	0	0	921	867	0	0
1-011	Indoor unit11	Office	2nd floor	AAA building	818	0	0	763	743	0	0
1-012	Indoor unit12	Office	2nd floor	AAA building	976	0	0	774	899	0	0

Unit ID	Energy consumption for electric bill Time1	Energy consumption for electric bill other time	Energy consumption for gas bill Time1	Energy consumption for gas bill Time2	Energy consumption for gas bill Time3	Energy consumption for gas bill other time	Price for Time1	Price for Time2	Price for Time3	Price for other time	Total price	User name
1-001	0	0	712	0	0	0	294	0	0	384	678	Smith
1-002	0	0	858	0	0	0	223	0	0	335	558	Smith
1-003	0	0	746	0	0	0	497	0	0	296	793	Smith
1-004	0	0	978	0	0	0	253	0	0	482	735	Smith
1-005	0	0	790	0	0	0	420	0	0	350	770	Adam
1-006	0	0	893	0	0	0	455	0	0	240	695	Adam
1-007	0	0	749	0	0	0	338	0	0	421	759	Adam
1-008	0	0	727	0	0	0	422	0	0	464	886	Adam
1-009	0	0	918	0	0	0	256	0	0	355	611	Adam
1-010	0	0	734	0	0	0	279	0	0	381	660	Adam
1-011	0	0	901	0	0	0	476	0	0	312	788	Adam
1-012	0	0	710	0	0	0	370	0	0	359	729	Adam

# アフターサービス

## ● 修理を依頼するときは、次の情報を準備してください。

- 機種名
- 据付年月日
- 故障状況-----できるだけ詳しく
- ご住所、お名前、電話番号

## ● 無償修理保証期間後の修理

販売店にご相談ください。

保証期間は取り付けから1年間です。

この期間を過ぎてからの修理は有料となります。販売店にご相談ください。

## ● ご質問

アフターサービスについては、販売店にご相談ください。

## ● 移転について

専門的な技術が必要ですので、必ず販売店にご相談ください。

なおこの場合は、移設に必要な実費をいただきます。

## サービスをお申しつけの際は次のことを お買い上げの販売店にご連絡ください

- ・形 式 名:
- ・ご 購 入 日:
- ・異 常 の 内 容: できるだけ詳しく。エラーコード、メッセージ等表示されている場合は表示内容についても連絡願います。
- ・ご 住 所:
- ・ご 氏 名:
- ・電 話 番 号:
- ・訪問ご希望日時

### ■お客様メモ

ご購入店名:	_____
電話番号:	_____
担当者:	_____
ご購入日:	年 月 日

## お客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱重工サーマルシステムズ株式会社および三菱重工冷熱株式会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおりお取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたお客様ご相談窓口にご連絡ください。

## お客様ご相談窓口

アフターサービスはお買い上げ店にご依頼ください。なお、転居その他の理由でお買い上げ店にアフターサービスを依頼することができない場合は、下記のお客様ご相談窓口にご相談ください。（電話番号は予告なく変更することがありますのでご了承ください。）

**三菱重工冷熱株式会社**

**サービスフロントセンター（修理受付、部品、技術相談） 0120-975-365**

三菱重工サーマルシステムズ株式会社 〒100-8332 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号

三菱重工冷熱株式会社 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-11-5